IBM UPS750TJV
IBM UPS1000TJV
IBM UPS1500TJV

タワー型無停電電源装置
取扱およびメンテナンスマニュアル

02R2775

目次

安全に関する注意事項........1
はじめに........4

1: 設置........4

開梱........4
無停電電源装置の設置........4
バッテリ接続........5
無停電電源装置に機器と電源を接続する........5
スタートアップ........6

2: 操作........7

正面表示パネル........7
オンバッテリでの動作........8
オンバッテリでのバックアップ時間の測定........8
バッテリのバックアップ時間表........8

3: ユーザー設定可能項目........9

4：保管、メンテナンス、移動........11

保管........11
バッテリモジュールを交換する........11

5： ハードウェアのメンテナンス情報........13

フィールド交換可能装置のパーツ番号........13

6: トラブルシューティング........14

7: 技術サポートについて........16

お問い合わせの前に........16
ドキュメントの使用........16
インターネットからヘルプと情報を得るには........16
ソフトウェアのサービスおよびサポート........16
ハードウェアの修理サービスおよびサポート........16
交換部品の取り扱い........17

8: 安全に関する注意事項........18

9: 保証情報........45

IBM の限定保証表明 Z125-4753-07 11/2002........45
パート 1 「一般条項」........45
パート 2 「国別条件」........47
パート 3 「保証情報」........55

10: 告知、商標および無線周波数の警告........57

告知........57
生命維持装置についての注意！........57
版権告知........58
商標........58
重要事項........58
製品のリサイクルと処分........58
バッテリー回収プログラム........59
電磁放射に関する注意事項........59
電源コード........60

安全に関する注意事項

Before installing this product, read the Safety Information.

قبل تركيب هذا المنتج، يجب قراءة الملاحظات الآمنية

Antes de instalar este produto, leia as Informações de Segurança.

在安装本产品之前，请仔细阅读 Safety Information (安全信息)。

安裝本產品之前，請先閱讀「安全資訊」。

Prije instalacije ovog produkta obavezno pročitajte Sigurnosne Upute.

Před instalací tohoto produktu si přečtěte příručku bezpečnostních instrukcí.

Læs sikkerhedsforskrifterne, før du installerer dette produkt.

Lees voordat u dit product installeert eerst de veiligheidsvoorschriften.

Ennen kuin asennat tämän tuotteen, lue turvaohjeet kohdasta Safety Information.

Avant d'installer ce produit, lisez les consignes de sécurité.

Vor der Installation dieses Produkts die Sicherheitshinweise lesen.

Πριν εγκαταστήσετε το προϊόν αυτό, διαβάστε τις πληροφορίες ασφάλειας (safety information).

לפני שתתקינו מוצר זה, קראו את הוראות הבטיחות.

A termék telepítése előtt olvassa el a Biztonsági előírásokat!

Prima di installare questo prodotto, leggere le Informazioni sulla Sicurezza.

製品の設置の前に、安全情報をお読みください。

본 제품을 설치하기 전에 안전 정보를 읽으십시오.

Пред да се инсталира овој продукт, прочитајте информацијата за безбедност.

Les sikkerhetsinformasjonen (Safety Information) før du installerer dette produktet.

Przed zainstalowaniem tego produktu, należy zapoznać się
z książką "Informacje dotyczące bezpieczeństwa" (Safety Information).

Antes de instalar este produto, leia as Informações sobre Segurança.

Перед установкой продукта прочтите инструкции по
технике безопасности.

Pred inštaláciou tohto zariadenia si pečítaje Bezpečnostné predpisy.

Pred namestitvijo tega proizvoda preberite Varnostne informacije.

Antes de instalar este producto, lea la información de seguridad.

Läs säkerhetsinformationen innan du installerar den här produkten.

警告: 本製品または本製品の付属品に使用されるコードには鉛やカリフォルニア州が定める有害な化学物質が使用されており、ガンや先天的欠損症、またはその他の生殖機能障害を引き起こすおそれがあります。***取り扱い後は手を洗ってください。***

WARNING: Handling the cord on this product or cords associated with accessories sold with this product, will expose you to lead, a chemical known to the State of California to cause cancer, and birth defects or other reproductive harm. ***Wash hands after handling.***

ADVERTENCIA: El contacto con el cable de este producto o con cables de accesorios que se venden junto con este producto, pueden exponerle al plomo, un elemento químico que en el estado de California de los Estados Unidos está considerado como un causante de cancer y de defectos congénitos, además de otros riesgos reproductivos. ***Lávese las manos después de usar el producto.***

⚠注意! 取り扱い上の安全事項 - 持ち上げ作業は安全規則に従うこと

<18 kg (<40 lb)　　32–55 kg (70–120 lb)

18–32 kg (40–70 lb)　　>55 kg (>120 lb)

>10º

⚠⚠注意!電気作業に関する安全事項

電源、電話、通信ケーブルの電流は危険です。次の安全情報を読んで注意事項を守ってください。

- 雷雨時は、ケーブルを接続または取り外したり、本製品の設置、メンテナンス、再設定などを行わないでください。
- すべての電源コードは、正しくグラウンド配線されたコンセントに接続してください。
- 本製品に取り付けられるすべての装置は正しく配線されたコンセントに接続してください。
- 可能な場合は、片手で一本ずつ信号ケーブルを接続または取り外してください。
- 火気、水、構造的損傷がある場合は、絶対に装置の電源をオンにしないでください。
- 設置および設定手順に特別に指示がない限り、装置の前面および Smart Slot カバーを開ける前に、取り付けられた電源コード、通信システム、ネットワーク、およびモデムの接続を外します。
- 設置や移動時のケーブルの着脱やカバーを開ける時は、以下の手順に従ってください。

接続:

1. すべての装置の電源をオフにします。
2. はじめにすべてのケーブルを装置に接続します。
3. 信号ケーブルをコネクタに接続します。
4. 電源コードをコンセントに差し込みます。
5. 装置の電源をオンにします。

取り外し:

1. すべての装置の電源をオフにします。
2. はじめに電源コードをコンセントから外します。
3. 信号ケーブルをコネクタから外します。
4. すべてのケーブルを装置から外します。

- 危険な状態のときは 1 人で作業してはいけません。
- 導電性の部分に大電流が流れると、大やけどをするおそれがあります。
- 電源コード、プラグ、およびソケットの状態が良好であることを確認します。
- 無停電電源装置のプラグの交換は、有資格者が行ってください。
- アース状態が確認できない場合は、設置または他の装置に接続する前に装置の接続を商用電源のコンセントから外します。すべての接続が終わってから電源コードを再接続します。
- 電源の接続を外す前に金属製コネクタに手を触れないでください。
- 装置を単相、3 極のグラウンド接続された商用電源コンセントに接続します。コンセントは、適切な分岐回路/電源保護具（ヒューズまたはサーキットブレーカ）に接続する必要があります。それ以外のタイプのコンセントに接続すると、感電するおそれがあります。
- *HV モデルにかぎり:*
  - ヨーロッパで販売される製品に関する EMC 指令に適合するため、無停電電源装置に接続される出力コードは、長さが 10 m を超過しないようにしてください。
  - 接続可能な A タイプの無停電電源装置の場合、接続された機器と無停電電源装置からの漏洩電流の合計は、3.5mA を超過してはいけません。

⚠⚠注意!電源切り離しに関する安全事項

- 無停電電源装置は内部電力源であるバッテリを装備しています。ユニットが商用電源に接続されていない場合、出力電圧がかかります。
- 無停電電源装置の通電を止める場合、オフボタンを押して装置の電源をオフにします。無停電電源装置を商用電源のコンセントから抜きます。増設バッテリがある場合は増設バッテリの接続を外し、内蔵バッテリの接続を外します（「*操作およびセットアップガイド*」を参照）。オンボタンを押してコンデンサの充電を放電します。

⚠⚠注意! バッテリに関する安全事項

- **この装置には、感電事故を引き起こすおそれのある電圧がかかっています。**ユーザーが交換可能な部品については、「5. ハードウェアのメンテナンス情報」を参照してください。
- バッテリを火中に廃棄しないでください。爆発するおそれがあります。
- バッテリのケースを開けたり、分解したりしないでください。肌や目に触れると有害な電解液が入っています。
- 感電による人身事故を防止するために、バッテリを交換する時は腕時計や指輪などの貴金属を外してください。絶縁されたツールを使用してください。
- 装置に取り付けられていたバッテリと同じ番号とタイプのバッテリモジュールに交換します。

廃棄するバッテリは必ずリサイクル施設で処分してください。

はじめに

IBM® *UPS750TJV*、*UPS1000TJV*、および *UPS1500TJV* モデルは、停電、瞬停、電圧低下、およびサージ電圧などの電源障害からコンピュータおよびその他の電子装置を保護するように設計されています。無停電電源装置は小さな電源の変動をフィルタ処理し、大きな電源障害が発生した場合には、商用電源を装置内部で切り離して機器を保護します。商用電源が安全なレベルに復旧するまで、またはバッテリ容量が完全に放電されるまでは、無停電電源装置の内部バッテリから安定した電源が供給されます。

1: 設置

開梱

注意:

- **無停電電源装置を設置する前にこのマニュアルの「安全に関する注意事項」をお読みください。**
- **無停電電源装置はバッテリの接続を外した状態で出荷されています（「バッテリの接続 」を参照）。**

注意事項: このマニュアルに掲載されている図は、お手元のハードウェアと多少異なっている可能性があります。

製品を受領したらすぐに無停電電源装置を点検してください。輸送中に事故や破損が発生する可能性があります。製品が破損している場合は、運送業者および IBM の販売代理店または正規再販店までお知らせください。

梱包にはリサイクル可能な梱包材が使われています。再利用のために保管するか、適切に廃棄してください。

箱の内容物:

- ❑ 無停電電源装置
- ❑ 無停電電源装置アクセサリキットには次のものが含まれています。
  - ❑ 製品マニュアル
  - ❑ PowerChute® CD
  - ❑ シリアルおよび USB 通信ケーブル - 2 m （6.5 ft）
  - ❑ C-13 ～ NEMA 5-15 電源ケーブル 1 本 - 2 m （6.5 ft）
  - ❑ 1000TJV および 1500TJV モデルにかぎり: CAT5、RJ-45 ネットワーク通信ケーブル 1 本、および RJ-11 電話通信ケーブル 1 本 - 1.8 m （6 ft）

無停電電源装置の設置

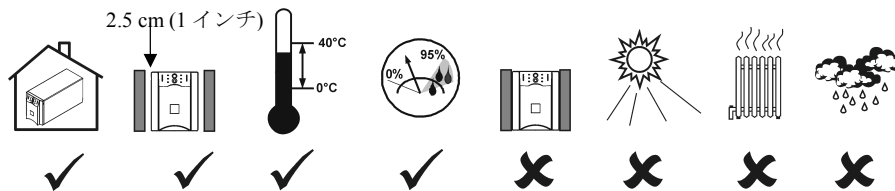
18–32 kg
(40–70 lb)

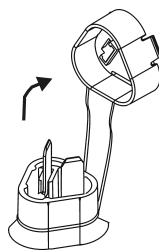
注意:無停電電源装置はかなりの重量があります。

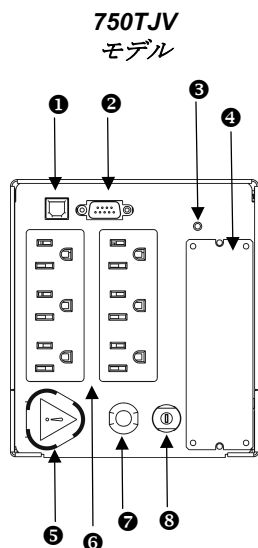
そのため頑丈な場所に設置してください。

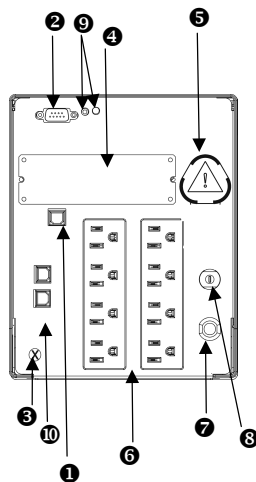
ほこりの多い場所や温度や湿度が使用範囲外の場所に無停電電源装置を設置しないでください。

設置場所

バッテリ接続

バッテリコネクタは背面パネルにあります（「*無停電電源装置に機器と電源を接続する*」*を参照*）。

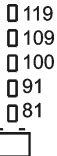
バッテリを接続するには、コネクタを図のようにポートへ差し込みます。

無停電電源装置に機器と電源を接続する

背面パネル

750TJV
モデル

1000TJV** および**1500TJV
モデル

番号	部品	説明
1 & 2	USB ポート & シリアルポート	電源管理ソフトウェアと無停電電源装置の通信は、USB ポートまたはシリアルポート通信を利用できます。その際、必ず IBM から供給・推奨されるケーブルを使用してください。 シリアルポートの接続には、必ず付属のシリアルケーブルを使用してください。標準のシリアルケーブルは無停電電源装置のコネクタとの互換性がないため、使用できません。 **重要：** シリアルポートと **USB** ポートを同時に使用することはできません。また、**USB** ポートと無停電電源装置アクセサリ（**Smart-slot** 用アクセサリ）を同時に使用することはできません。アクセサリをご使用頂く場合は、シリアルポート接続にてご使用頂きますようお願い申し上げます。
3	TVSS ねじ	無停電電源装置には、電話回線やネットワーク回線プロテクタなど、サージ電圧制止装置にアース線を接続するための過渡電圧抑止装置（TVSS）ねじがついています。 接地ケーブルを接続する際には一度無停電電源装置を停止して、入力電源プラグを外してから作業してください。
4	Smart Slot	「*スタートアップ*」を参照してください。
5	バッテリコネクタ	「*バッテリ接続*」を参照してください。
6	出力端子バンク	装置を接続します。
7	入力コード	「*スタートアップ*」を参照してください。
8	サーキットブレーカ	「*トラブルシューティング*」を参照してください。
9	電圧感度ボタンと LED	*1000TJV および1500TJV モデルにかぎり:*「*ユーザー設定可能項目*」を参照してください。
10	電話/ネットワーク回線サージ電圧制止装置ポート	*1000TJV と 1500TJV モデルにかぎり:* 電話 / ネットワークサージ抑制のためには、単線電話ケーブルまたは 10Base-T/ 100Base-Tx ネットワークケーブルを無停電電源装置の背面にある RJ-45/RJ-11 電話/ネットワークサージ保護ポートに接続します。ポートと、ファックスモデムまたはネットワークポートを付属のキットまたは APC から供給・推奨されるケーブルで接続します。

スタートアップ

1. バッテリコネクタを挿入します。
2. 装置を無停電電源装置に接続します。

   注意事項: レーザープリンタは、他の種類の装置に比べ瞬間的に著しく大きな電力を消費するため、無停電電源装置の過負荷の原因となりますので接続しないでください。

3. オプションのアクセサリを Smart-Slot に追加します。この IBM 無停電電源装置は、APC Smart-Slot オプションと互換性があります。
4. 無停電電源装置の接続には必ず単相、３極のグラウンド接続された商用電源コンセントを使用してください。電源コードは無停電電源装置の背面パネルに直付けなっています。延長コードは使用しないでください。
5. サーバまたは装置を無停電電源装置に接続するには、無停電電源装置に同梱されている電源コードを使用してください。この電源コードの他に、無停電電源装置に接続する IBM サーバに同梱されている電源コードも使用することができます。サーバまたは装置の接続には、必ず IBM から供給・推奨される電源コードを使用してください。
6. 接続されているすべての機器の電源をオンにします。無停電電源装置を使用してオン/オフの切り替えを一括で制御するには、接続されているすべての機器の電源がオンになっていることを確認します。
7. 無停電電源装置の出力をオンにするには、前面パネルの I Test ボタンを押します。
8. コンピュータシステムを最適に保護するために、電源管理ソフトウェア PowerChute をご使用いただくことを推奨いたします。

2: 操作

正面表示パネル

インジケータ	*説明*
オンライン	この LED が点灯中は、無停電電源装置は接続されている機器に商用電源から電力を供給しています。点灯していない場合は、無停電電源装置は出力がオンになっていないか、バッテリから電力を供給しています。点滅している時は、無停電電源装置は内部のセルフテストを実行中です。
AVR トリム	この LED が点灯すると、無停電電源装置は商用電源の高い電圧を補正しています。
AVR ブースト	この LED が点灯すると、無停電電源装置は商用電源の低い電圧を補正しています。
オンバッテリ	この LED が点灯中は、無停電電源装置は接続されている機器にバッテリから電力を供給しています。
過負荷	この LED が点灯し、無停電電源装置が警報音を続けて発する時は、接続された負荷の総量が無停電電源装置の出力の定格値を超えています（「*トラブルシューティング*」を参照）。
バッテリ交換/ バッテリ未接続	バッテリセルフテストが失敗すると、無停電電源装置は 1 分間警報音を発し、この LED が点灯します （「*トラブルシューティング*」を参照）。 バッテリが未接続の時も、この LED が点滅し、2 秒ごとに短い警報音を発します（「*トラブルシューティング*」を参照）。
機能	*説明*
電源オン Test	このボタンを押すと無停電電源装置の出力がオンになります（その他の機能については以下参照）。
電源オフ	このボタンを押すと無停電電源装置の出力がオフになります。
セルフテスト	**自動:** 無停電電源装置をオンした時に自動でセルフテストを実行します（デフォルト設定時）。その後は、2 週間ごと（デフォルト設定時）に自動セルフテストが実行されます。セルフテスト中は接続された機器が一時的にバッテリ運転による動作となります。 無停電電源装置がセルフテストに失敗すると、*バッテリ交換* LED が点滅し、直ちにオンライン作動に戻ります。バッテリを 24 時間充電し、停止しても問題の無い負荷につなぎ変えてから再度セルフテストを行ないます。バッテリテストが再度失敗した場合は、バッテリを交換する必要があります。 手動: Test ボタンを 3 秒以上押し続けると、セルフテストが始まります。

商用電圧診断機能 ▯119 ▯109 ▯100 ▯91 ▯81	無停電電源装置には商用電源電圧を表示する診断機能がついています。無停電電源装置を商用電源のコンセントに差し込みます。 **この操作により無停電電源装置はセルフテストを実行しますが、セルフテストによって電圧表示が影響されることはありません。** (Test) ボタンを押し続けると、正面パネルの右側にある 5 つの LED、*バッテリ充電* ディスプレイに商用電源電圧が表示されます。 左図に表示されている電圧の数値を参照してください（無停電電源装置には値が表示されていません）。 表示される電圧は、点灯している一番上の LED 表示値と次に大きい値との間にあることを示しています。 *3 個の LED が点灯*している場合は、商用電源電圧が正常範囲内にあります。*LED が **1 個**も点灯せず*、無停電電源装置が正常に作動している商用電源コンセントに接続されている場合は、電源電圧が低すぎ、*5 個の LED がすべて点灯*している場合は、電源電圧が高すぎるので、電気技術者に点検してもらう必要があります。

オンバッテリでの動作

IBM 無停電電源装置は、停電などの問題が発生すると自動的にバッテリ運転へ切り替わります。バッテリ運転になると、警報音が 30 秒おきに 4 回鳴ります。

(Test) ボタンを押すと無停電電源装置の警報音が鳴り止みます。商用電源が復旧するまでは、バッテリが完全に放電されるまで無停電電源装置に接続された機器には、無停電電源装置から電力が供給されます。

PowerChute を使用していない場合は、無停電電源装置のバッテリが完全に放電される前に、手動で OS をシャットダウンしてコンピュータの電源を切ります。

オンバッテリでのバックアップ時間の測定

無停電電源装置を商用電源に接続するとバッテリの充電が始まります。バッテリは最初の 3 時間で容量の 90% まで充電されますが、充電中のバッテリは期待されたバックアップ時間ほどバックアップできないことがあります。

バッテリのバックアップ時間表

この表は一般的なオンバッテリでのバックアップ時間を分単位で表示しています。

負荷 （VA）	負荷（ワット）	750VA	1000VA	1500VA
50	30	105	224	269
100	60	57	127	157
200	122	28	64	80
300	184	18	41	51
400	247	13	29	37
500	311	9.7	23	28
600	377	7.7	18	22
700	447	6.4	15	18
750	500	5.0	13.5	16.5
800	511	–	12	15
900	579	–	11	13
1000	700	–	8	11
1200	790	–	–	9.0

3: ユーザー設定可能項目

注意: 設定は POWERCHUTE ソフトウェアまたは オプションの SMART SLOT アクセサリカードを使用して調整できます。詳細はソフトウェアのヘルプガイドを参照してください。			
説明	*工場出荷時のデフォルト設定*	*ユーザーが設定可能な内容*	*説明*
自動セルフテスト	14 日おき（336 時間）	14 日おき（336 時間）、 7 日おき（168 時間）、 起動時のみ、 セルフテストなし	この機能は、無停電電源装置にセルフテストを実行させる間隔を設定します。
UPS ID	UPS_IDEN	8 文字まで	ネットワーク管理用に無停電電源装置に固有の ID （サーバ名または場所） を持たせて識別します。
最終バッテリ交換日	製造日	mm/dd/yy	バッテリモジュール交換時にこの日付をリセットします。
シャットダウンから復旧する時の最小バッテリ充電容量	0 %	0、15、30、45、50、60、75、90 %	無停電電源装置は、バッテリ容量低下によるシャットダウン後、ここで指定した値までバッテリを充電した後、接続された機器に電力供給を再開します。
警報音制御	有効	有効、消音、無効	ユーザーは現在鳴っている警報音を停止したり、存在するすべての警報を完全に無効にすることができます。
シャットダウン待機時間	90 秒	0、90、180、270、360、450、540、630 秒	無停電電源装置がシャットダウンのコマンドを受け取ってから実際にシャットダウンされるまでの待機時間を設定します。
再起動遅延時間	0 秒	0、60、120、180、240、300、360、420 秒	商用電源が復旧してからむ停電電源装置に電源が入るまでの待機時間を設定します（電源系統の過負荷を回避するため）。
電圧感度 無停電電源装置は商用電源電圧の変動を検出すると、バッテリ動作に切り換え、接続された機器を保護します。	☼ 高	☼: 明るく点灯 - *高*感度。 ☼: 暗く点灯 - *中間レベル*の感度。 ●: 点灯しない- *低感度*。	電圧感度ボタン ⦿ （背面パネル） を押して調整します。先端のとがった物 （ペンなど） を使用して変更できます。 感度ボタン操作後は、ボタンが元の状態に戻っている事を確認してください。 ※高感度の状態から背面パネルのボタンを 3 回押すと、高感度に戻ります。 注意事項: 電源電圧が不安定な状況では、無停電電源装置が頻繁にバッテリ動作に切り換わることがあります。接続された機器がそのような条件下でも正常に作動する場合は、感度設定を下げてバッテリ容量を節約し、バッテリ寿命の延命を図ります。

注意: 設定は POWERCHUTE ソフトウェアまたは
オプションの SMART SLOT アクセサリカードを使用して調整できます。詳細はソフトウェアのヘルプガイドを参照してください。

説明	*工場出荷時のデフォルト設定*	*ユーザーが設定可能な内容*	*説明*
バッテリ容量低下警告	☼ 2 分 バッテリのランタイムが残り 2 分程度になると、PowerChute ソフトウェアによって自動的にシャットダウンされます。	☼: 明るく点灯ー残り時間約 *2* 分でバッテリ低下を警告。 ☼: 暗く点灯ー残り時間約 *5* 分でバッテリ低下を警告。 ●: 点灯しないー残り時間約 8 分でバッテリ低下を警告。 設定可能な時間間隔の設定: 2、5、8、11、14、17、20、23 分	無停電電源装置はバッテリバックアップ時間が残り 2 分になるとアラームを鳴らします。 警告時期の設定を変更するには、Test ボタンを押したまま、電圧感度ボタンを押しても変更できます。 感度ボタン操作後は、ボタンが元の状態に戻っている事を確認してください。 ※2 分の状態から背面パネルのボタンを 3 回押すと、再び 2 分の設定に戻ります。 バッテリ容量低下警告時期の設定を、OS またはシステムソフトウェアのシャットダウンが安全に行われるのに必要な時間に合わせて変更します。
切替電圧（上限値）	*108 VAC*	*108、110、112、114 VAC*	商用電源電圧が常に高めで、かつその高めの入力電圧が接続された機器の定格作動電圧の範囲内である場合は、切替電圧（上限値） を高めに設定し、バッテリの無用な使用を避けます。
切替電圧（下限値）	*92 VAC*	*86、88、90、92 VAC*	商用電源電圧が常に低めで、かつその低めの入力電圧が接続された機器の定格作動電圧の範囲内である場合は、切替電圧（下限値） を低めに設定し、バッテリの無用な使用を避けます。

4：保管、メンテナンス、移動

保管

無停電電源装置は、乾燥した涼しい場所に、バッテリを完全に充電した状態で、カバーをかけて保管します。

保管温度が－15～＋30 °C （＋5～＋86 °F）の場合は、無停電電源装置のバッテリを 6 ヵ月ごとに補充電してください。保管温度が＋30～＋45 °C （＋86～＋113 °F）の場合は、無停電電源装置のバッテリを 3 ヵ月ごとを目安にに補充電してください。

バッテリモジュールを交換する

無停電電源装置バッテリの寿命は、使用状況や環境に応じて異なります。定期的にバッテリ交換をして頂くことを推奨します。

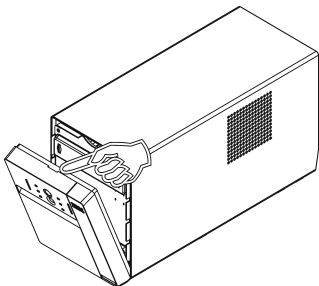
この無停電電源装置はホットスワップ可能なバッテリモジュールを搭載しているため、簡単に交換できます。交換作業は安全で、感電などの危険性もありません。交換作業は無停電電源装置および接続された機器の電源をオンにした状態でも実行できます。**注意: バッテリを外すと、停電が発生したときに接続された機器が保護されなくなります。**

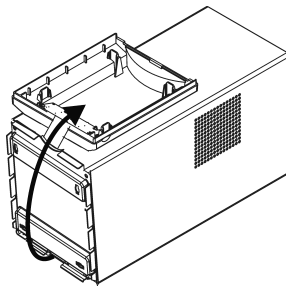
この製品には、鉛蓄電池を使用しています。鉛蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池の交換および使用済みの製品廃棄の際には、鉛蓄電池のリサイクルにご協力ください。

バッテリモジュールの交換に関する情報については、IBM の販売代理店または正規再販店までお問合せください。

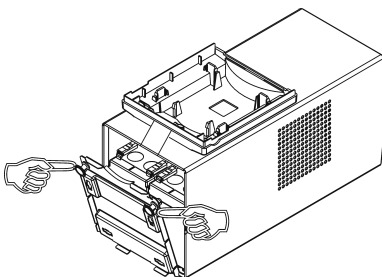
前面カバーとバッテリモジュールを取り外す

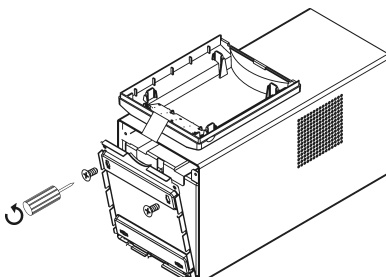
ステップ 1

コインまたはスクリュードライバで前面カバーの指定されたねじをゆるめます。

ステップ 2

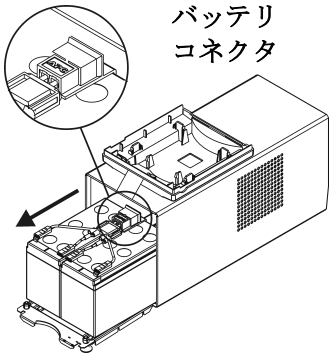
カバーを上方に引き抜き、装置の上面に載せます。

ステップ 3

***750TJV** モデル*

バッテリパネルのスナップを外します。

***1000TJV** および **1500TJV** モデル*

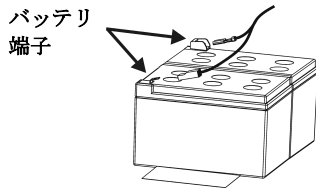
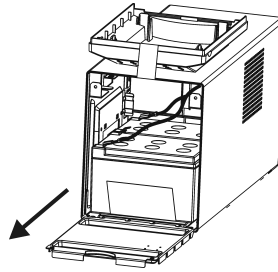
バッテリパネル取付けねじをゆるめ、パネルを取り外します。

ステップ4

***750TJV** モデル*

バッテリモジュールを無停電電源装置から引き出します。バッテリコネクタをポートから外します。

***1000TJV** モデル*

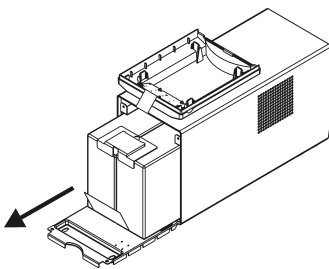
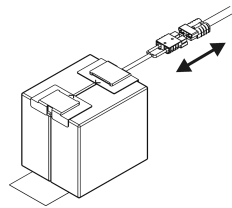
A.

無停電電源装置からバッテリモジュールを、バッテリケーブルが見える位置に来るまで引き出します。バッテリケーブル端子の接続を外します。

B.

バッテリモジュールを無停電電源装置から取り外します。

***1500TJV** モデル*

A

無停電電源装置からバッテリモジュールを、モジュール背面と無停電電源装置の外縁が同一平面になる位置に来るまで引き出します。

B.

バッテリ端子の接続を外します。

バッテリモジュールを交換する

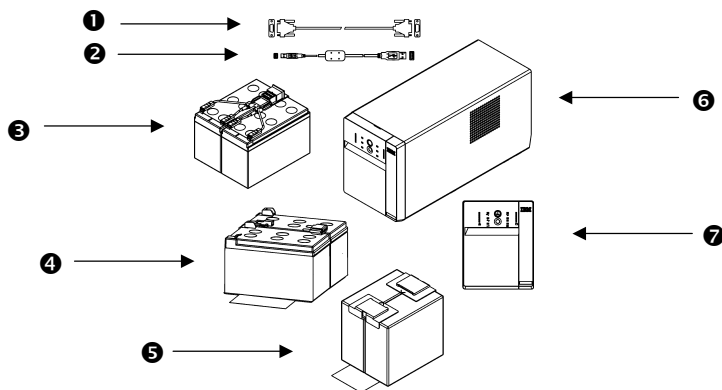
バッテリモジュールを交換するには、「*前面カバーとバッテリモジュールを取り外す*」の手順を逆にたどります。

注意：***1000TJV** モデルにかぎり:* バッテリケーブルを再接続するときはケーブルを同じ色の端子とつなぎます。

5： ハードウェアのメンテナンス情報

この章では、 UPS750TJV、UPS1000TJV および UPS1500TJV モデルで使用できる IBM フィールド交換可能装置 （FRU） について説明します。

フィールド交換可能装置のパーツ番号

IBM FRU のパーツ番号は予告なく変更されることがあります。この章に掲げる FRU パーツ番号は、本書発行時点におけるものです。

番号	**FRU** パーツ番号	説明
1	73P5767	シリアルケーブル
2	53P7072	USB ケーブル
3	90P4833	交換バッテリ 750TJV
4	90P4835	交換バッテリ 1000TJV
5	90P4837	交換バッテリ 1500TJV
6	90P4886	750TJV 無停電電源装置、バッテリ & カバー付き
	90P4824	1000TJV 無停電電源装置、バッテリ & カバー付き
	90P4825	1500TJV 無停電電源装置、バッテリ& カバー付き
7	90P4887	750TJV 前面カバーキット
	90P4841	1000TJV 前面カバーキット
	90P4843	1500TJV 前面カバーキット

6:　トラブルシューティング

この表は無停電電源装置の設置や操作に関する軽度の問題が発生した場合の対処方法をまとめたものです。
無停電電源装置の複雑な問題については、IBM のサポート情報を参照してください。

問題と原因	対処方法
無停電電源装置の電源が入らない	
無停電電源装置が商用電源に接続されていない	無停電電源装置と商用電源を接続している電源コードが適切に差し込まれていることを確認してください。
バッテリが適切に接続されていない	バッテリコネクタが所定の位置に完全に差し込まれていることを確認してください。
電圧がかなり低いかゼロの状態になっている	電気スタンド等を利用して無停電電源装置を接続している商用電源を確認してください。ランプがかなり暗い場合は、商用電源電圧を調べる必要があります。
無停電電源装置の電源がオフにならない	
無停電電源装置内部が故障している	無停電電源装置の使用を中止してください。至急無停電電源装置を停止し、入力プラグを抜いて、修理を依頼してください。
無停電電源装置から時々警報音が鳴る	
警報音は無停電電源装置がオンバッテリで作動するときの正常な機能です	異常ではありません。無停電電源装置は商用電源に時々発生する不規則な変動から、接続された機器を保護しています。
無停電電源装置のバックアップ時間が短い	
最近発生した停電が原因で、バッテリが放電している、またはバッテリが寿命期のためにバッテリが消耗しています。	バッテリを充電します。長時間の停電後は、バッテリを再充電する必要があります。また、使用頻度が高い場合や高温の場所で使用している場合には、バッテリの消耗が早くなります。充電してもバックアップ時間が、期待されるバックアップ時間の半分程度の場合、バッテリが寿命となっています。バッテリ交換 LED がまだ点灯していない場合でも、バッテリの交換を行ってください。
***LED** がすべて点灯し、無停電電源装置の警報音が鳴りつづける*	
無停電電源装置内部が故障している	無停電電源装置の使用を中止してください。至急無停電電源装置を停止し、入力プラグを抜いて、修理を依頼してください。
*正面パネルの **LED** が連続して点滅する*	
リモートのソフトウェアまたはオプションのアクセサリカードによって無停電電源装置がシャットダウンされている	異常ではありません。商用電源が復旧すると無停電電源装置は自動的に再起動します（スリープモードの動作です）。
*無停電電源装置がコンセントに接続されているにも関わらず、**LED** がすべて消灯している*	
無停電電源装置がシャットダウンしているか、長時間にわたる停電によりバッテリ容量が空になっている	異常ではありません。シャットダウンから復旧するときの最小バッテリ充電容量が 0%以外に設定されている場合、電源が復旧し、バッテリが設定されている容量まで充電されると無停電電源装置は元の状態に戻ります。
*過負荷 **LED** が点灯し、無停電電源装置の警報音が鳴りつづける*	
無停電電源装置が過負荷の状態になっている。接続された機器が、無停電電源装置の定格出力電力を超えている。	接続された機器が規定された "最大負荷" を超えています。 過負荷の状態が改善されるまで警報音は継続して鳴ります。無停電電源装置から優先度の低い機器をはずして、過負荷を解除してください。 無停電電源装置がオンライン動作中には、サーキットブレーカが作動しないかぎり、電源の供給を続けます。過負荷の状態で商用電源が停電したときは、無停電電源装置はバッテリからの電源供給を行いません。 無停電電源装置がオンバッテリ動作しているときに継続的に過負荷が発生すると、無停電電源装置は出力をオフにし、無停電電源装置が過負荷によって破損するのを防止します。

問題と原因	対処方法
バッテリ交換 ***LED*** *が点滅・点灯している*	
バッテリ交換 LED が点滅し、バッテリが接続されていないことを示す短い警報音が 2 秒おきに鳴る	バッテリコネクタが完全に差し込まれていることを確認してください。
バッテリ交換 LED が点灯する （セルフテスト時）	無停電電源装置から警報音が 1 分間鳴り、*バッテリ交換* LED が点灯します。無停電電源装置の警報音は 5 時間おきに鳴ります。バッテリを 24 時間充電してから、停止しても問題の無い負荷につなぎ変え、再度セルフテストを行い、*バッテリ交換* LED の状態を確認してください。セルフテストに問題がなければ、警報音が止まり LED は点灯しません。 バッテリテストが再度失敗した場合は、バッテリを交換する必要があります。
入力側サーキットブレーカが作動する	
サーキットブレーカが作動する	無停電電源装置に接続されている負荷を少なくし、 ブレーカをリセットしてください。
AVR *ブーストまたは* ***AVR*** *トリム* ***LED*** *が点灯する*	
商用電源電圧が定格値よりも低いか、または高い	資格を持つ電気技術者に、建物の電力設備に問題がないか点検してもらいます。問題が解消されない場合は、電力会社に連絡して対処してもらいます。
正常な電圧が供給されているにもかかわらず、無停電電源装置がオンバッテリで稼動する	
無停電電源装置の入力側サーキットブレーカが作動する	一部の機器の接続を外し、無停電電源装置の負荷を少なくし、 ブレーカをリセットしてください。
電圧が非常に高い/低い、あるいは歪みが発生している	資格を持つ電気技術者に入力電源の調査を依頼してください。 無停電電源装置を別の配電系統のコンセントにつなぎ変えてください。廉価な動力発電機では電圧が不安定になることがあります。電圧診断機能を使って入力電圧をテストします（「操作」をご参照ください）。接続された機器の定格範囲内であれば、無停電電源装置の感度および切替電圧（上限値・下限値）を変更してください。
バッテリ充電およびバッテリ負荷 ***LED*** *が同時に点滅する*	
無停電電源装置が出力を停止した 無停電電源装置の内部温度が安全操作の許容しきい値を超えた	室温が、指定された仕様温度範囲内にあるか確認してください。 無停電電源装置が正しく設置され、適度の換気が確保されているか、点検してください。 無停電電源装置の温度が下がるのを待ってから、無停電電源装置をリスタートします。問題が解消されないときは、IBM に連絡してください。

7: 技術サポートについて

ヘルプ、サービス、技術サポートが必要な場合や、IBM 製品に関する詳細情報を知りたい場合など、IBM から提供される各種の情報源を利用することができます。この章には、IBM および IBM 製品に関する追加情報はどこにあるか、xSeries または IntelliStation システムに問題が発生した場合はどう対処するか、サービスが必要になった場合の問い合わせ先などに関する情報が含まれています。

お問い合わせの前に

お問い合わせの前に、以下の手順に従って問題を自分で解決できないか確認してください:

- すべてのケーブルが接続されていることを確認します。
- 電源スイッチを点検し、システムの電源がオンになっていることを確認します。
- システムのマニュアルに記載のトラブルシューティング情報を参照し、システムに同梱されている診断ツールを使用します。
- IBM サポートウェブサイト http://www.ibm.com/pc/support/ へ行き、技術情報、ヒント、アドバイス、および最新のデバイスドライバなどをチェックします。
- IBM ウェブサイトの IBM 会議室で質問します。

システムおよびソフトウェアのオンラインヘルプやマニュアルに記載された IBM 提供のトラブルシューティング手順に従うことにより、サポートを受けずに多くの問題を解決することができます。システムに付属する情報には、ユーザーが実行できる診断テストについても説明されています。ほとんどの xSeries および IntelliStation システム、OS、プログラムには、トラブルシューティング手順およびエラーメッセージとエラーコードに関する説明を含む情報が付属しています。ソフトウェアの問題が考えられる場合は、OS またはプログラムの情報を参照してください。

ドキュメントの使用

IBM xSeries または IntelliStation システムおよびプリインストールされたソフトウェアに関する情報は、システムに付属するドキュメントに含まれています。そのドキュメントには、印刷マニュアル、「readme」ファイル、およびヘルプファイルが含まれます。システムドキュメントに記載のトラブルシューティング情報を参照し、診断プログラムの使用説明を参照してください。

トラブルシューティング情報または診断プログラムを使用すると、デバイスドライバの追加または更新、あるいは他のソフトウェアが必要であることが分かる場合があります。IBM は、最新の技術情報が入手でき、デバイスドライバのダウンロードやアップデートができるページをウェブ上で運営しています。これらのページにアクセスするには、http://www.ibm.com/pc/support/ にアクセスし、指示に従ってください。また、http://www.elink.ibmlink.ibm.com/public/applications/publications/cgibin/pbi.cgi の IBM 刊行物オーダーシステムを通して刊行物を注文することができます。

インターネットからヘルプと情報を得るには

インターネット上で、IBM ウェブサイトは、IBM xSeries および IntelliStation の製品、サービス、およびサポートに関する最新の情報を掲載しています。IBM xSeries の情報については、http://www.ibm.com/eserver/xseries/ をご覧ください。IBM IntelliStation の情報については、アドレス http://www.ibm.com/pc/intellistation/ をご覧ください

サポート対象オプションを含む、IBM 製品に関するサービス情報は、http://www.ibm.com/pc/support/ をご覧ください

ソフトウェアのサービスおよびサポート

IBM サポートラインで、xSeries サーバー、IntelliStation ワークステーション、および器具の使用法、コンフィグレーションおよびソフトウェア問題に関して有料で電話サポートを受けることができます。国または地方によってどの製品がサポートラインでサポートされているかは、http://www.ibm.com/services/sl/products/ をご覧ください。

サポートラインおよび IBM サービスに関して詳しくは、http://www.ibm.com/services/、または http://www.ibm.com/planetwide/ でサポート電話番号をご確認の上、お問い合わせください。合衆国およびカナダのサポート電話番号は、1-800-IBM-SERV （1-800-426-7378） です。

ハードウェアの修理サービスおよびサポート

ハードウェアの修理サービスは、IBM インテグレーテッドテクノロジーサービスを通して、もしくは、保証サービスを行うことを IBM が再販店に承認している場合は、IBM 再販店を通して受けることができます。http://www.ibm.com/planetwide/ でサポート電話番号をご確認の上、お問い合わせください。合衆国およびカナダのサポート電話番号は、1-800-IBM-SERV （1-800-426-7378） です。

合衆国およびカナダでは、ハードウェアの修理サービスとサポートは、1 日 24 時間、週 7 日受付けています。イギリスでは、月曜から金曜、午前 9 時から午後 6 時まで受付けています。

交換部品の取り扱い

上記の手順で問題が解決されない場合は、交換部品が発送されます。無停電電源装置または故障コンポーネントを IBM から送られたパッケージに梱包して、返品ラベルを貼付して IBM まで返送してください。輸送中の破損を防ぐため、適切に無停電電源装置を梱包してください。梱包には玉状の発泡スチロールを使用しないでください。輸送中に発生した破損は保証の対象にはなりません。

注意: 発送前に必ずバッテリケーブルの接続を外してください。バッテリは無停電電源装置内に設置した状態でも発送できます。取り出す必要はありません。

以下の手順に従ってください。

1. 無停電電源装置に接続されているすべての機器をシャットダウンし、接続を外します。
2. 無停電電源装置をシャットダウンし、無停電電源装置の入力コードを商用電源コンセントから外します。
3. 背面パネルのバッテリコネクタの接続を外します。

8:　安全に関する注意事項

إنتبه! ألرجاء مراعاة السلامة والامن في معالجة او نقل الاجهزة

أقل من ١٨ كجم (أقل من ٤٠ رطل مريكي)

٣٢- ٥٥ كجم (٧٠-١٢٠ رطل امريكي)

١٨- ٣٢ كجم (٤٠-٧٠ رطل امريكي)

أكثر من ٥٥ كجم (أكثر ١٢٠ رطل مريكي)

أكثر من ١٠ درجات

تنبيه! المعلومات الأمنية المتعلقة بالكهرباء

تشكل التيارات الكهربائية عبرأسلاك تزويد الطاقة والتلفون وشبكات الاتصال بشكل عام خطرا شديداً. فالرجاء قراءة بيانات الامن والسلامة التالية:

- ألرجاء عدم وصل او قطع الاسلاك الكهربائية او تركيب هذه الاجهزة او صيانتها او تغيير ترتيباتها خلال العاصفة.
- ألرجاء وصل جميع اسلاك الطاقة بمآخذ طاقة كهربائية مؤرّضة (موصولة بالارض) وذات تمديدات صحيحة.
- ألرجاء وصل أية معدات توصل بهذا الجهاز بمآخذ طاقة كهربائية ذات تمديدات صحيحة.
- عند الامكان، استعمل يد واحدة فقط من أجل وصل او قطع الاسلاك الاشارية او الاتصالية.
- إيّاك أن تدير اي جهاز عند تواجد النار او الماء او ضرر بالمبنى.
- عليك فصل جميع اسلاك الطاقة الكهربائية واسلاك أجهزة الاتصالات وشبكات الكمبيوتر والمودم قبل فتح غطاء هذا الجهاز، إلا اذا أعطيت تعليمات أخرى في مناهج تركيب وترتيب الجهاز.
- ألرجاء وصل او فصل الاسلاك بالطريقة الموصوفة في الخطوات التالية عند تركيب، نقل او فتح غطاء الجهاز او الاجهزة الاخرى الموصولة به.

عملية الوصل

١. أطفئ كل شيء.
٢. أولاً عليك بوصل جميع الاسلاك بالاجهزة.
٣. قم بوصل الاسلاك الاتصالية او الاشارية بامكنة التوصيل.
٤. قم بوصل اسلاك الطاقة بمآخذ الطاقة الكهربائية.
٥. شغّل او أدر الجهاز الآن.

عملية الفصل

١. أطفئ كل شيء.
٢. أولاً عليك بفصل اسلاك الطاقة من مآخذ الطاقة.
٣. أفصل الاسلاك الاتصالية او الاشارية من أمكنة التوصيل.
٤. أفصل جميع الاسلاك من الاجهزة.

- لا تعمل بمفردك عند تواجد الخطر.
- قد يسبب التيار العالي عبر الاسلاك الموصلة حروقاً خطيرة.
- تأكد من سلامة أسلاك الطاقة والمقبس والقابس.
- ننصح بأن تغيير القابس على أجهزة ال "يو.بي.اس" UPS يتم من قبل اختصاصيون فنيون.
- عندما لا يمكن التحقق من وجود الوصلة الارضية، عندها عليك بفصل الجهاز من مأخذ الطاقة الكهربائية قبل التركيب او التوصيل باجهزة أخرى. يمكنك وصل اسلاك الطاقة بعد عمل جميع الوصلات الاخرى.
- لا تلمس أية وصلة معدنية قبل فصل الطاقة الكهربائية.
- قم بتوصيل الجهاز بـمأخذ طاقة كهربائية ثلاثي (قطبين بالاضافة الى طرف أرضي). يجب توصيل المقبس بتيار فرعي مناسب او الخط الرئيسي الذي هو تحت الحماية (الحماية بالفيوز أو قاطع الدائرة الكهربائية). قد يؤدي التوصيل بأي نوع آخر من المقابس الى حدوث صدمة كهربائية.
- *لموديلات ال "اتش.في" HV فقط:*
  - ليتم الالتزام مع توجيه التوافق الكهرومغناطيسي (EMC) للمنتجات التي يتم بيعها في أوروبا، فلا يجب أن يتعدى طول الأسلاك المتصلة بجهاز UPS على ١٠ متر.
  - يجب أن لا يتعدى مقدار تسرب التيار من الجهاز المتصل أو جهاز UPS على ٣،٥ مليمبير (ثلاثة ونصف على ألف أمبير) في حالة جهاز ال UPS من نوع A القابل الايصال بالقبس (Pluggable A Type UPS).

تنبيه! الملاحظات الامنية المتعلقة بفصل الطاقة

- لجهاز UPS مصدر داخلي للطاقة (البطارية). قد يتم تزويد المخرجات بالطاقة، وذلك اذا لم يكن الجهاز متصلا بمأخذ تيار كهربائي.
- لفصل الطاقة عن UPS ، اضغط مفتاح OFF لايقاف تشغيل الجهاز. قم بفصل جهاز UPS عن مأخذ الطاقة الكهربائية. قم بفصل البطاريات الخارجية؛ اذا أمكن؛ مع فصل البطارية الداخلية (ارجع الى دليل المستخدم). اضغط مفتاح ON لفصل الطاقة عن المكثف الكهربائي.

تنبيه! الملاحظات الأمنية المتعلقة بالبطارية

- **يتضمن هذا الجهاز جهد كهربائي في غاية الخطورة.** ارجع الى خطوات استبدال البطارية الموضحة في دليل المستخدم.
- لا تعرض البطاريات للنار. فقد يؤدي ذلك الى انفجارها.
- لا تحاول فتح أو بتر البطاريات. حيث أنها تتضمن مادة الالكترولايت والتي تعد من المواد السامة والضارة بالجلد والأعين.
- لتجنب التعرض لأي اصابات جسيمة أثناء استبدال البطاريات، يجب نزع الساعات المعدنية وأي حلي ترتديها مثل الخواتم. استخدم الأدوات التي لها مقابض عازلة.
- قم باستبدال البطاريات ببطاريات أخرى لها نفس رقم ونوع البطاريات الموجودة أساسا في الجهاز.

تأكد من تسليم البطارية القديمة التي تم تغييرها للجهة المسئولة عن اعادة تصنيعها.

IBM® Informações de segurança - CONSERVE ESTE GUIA

⚠ATENÇÃO! Segurança na movimentação - use procedimentos seguros ao suspender o equipamento.

- <18 kg (<40 lb)
- 18–32 kg (40–70 lb)
- 32–55 kg (70–120 lb)
- >55 kg (>120 lb)
- >10º

⚠⚠ATENÇÃO! Segurança do sistema elétrico

Correntes elétricas derivadas de cabos elétricos, telefônicos ou de comunicações são perigosas. Leia cuidadosamente as recomendações de segurança a seguir.

- Não conecte ou desconecte qualquer cabo nem execute nenhum serviço de instalação, manutenção ou reconfiguração neste produto durante uma tempestade elétrica.
- Conecte todos os cabos elétricos a uma tomada devidamente instalada que possua aterramento.
- Ligue todos os equipamentos que serão conectados neste produto em tomadas com fiação apropriada.
- Quando possível, use somente uma mão para conectar e desconectar cabos de sinal.
- Nunca ligue nenhum equipamento quando houver indícios de fogo, água ou danos estruturais.
- Desligue os fios elétricos, sistemas de comunicações, redes e modems antes de abrir as tampas dos aparelhos, a menos que indicado de outra maneira nos procedimentos de instalação e configuração.
- Ao instalar, mover ou abrir tampas deste produto ou de aparelhos a ele conectados, conecte e desconecte os cabos como descrito nas etapas a seguir.

Para ligar:
1. DESLIGAR tudo.
2. Primeiramente, conecte todos os cabos nos aparelhos.
3. Ligue os cabos de sinal nos conectores.
4. Ligue os fios elétricos nas tomadas.
5. LIGUE o aparelho.

Para desligar:
1. DESLIGUE tudo.
2. Primeiramente, retire os fios elétricos da tomada.
3. Retire os cabos de sinal dos conectores.
4. Retire todos os cabos dos aparelhos.

- Não trabalhe sozinho em condições de risco.
- Correntes altas em materiais condutores podem causar queimaduras graves.
- Verifique se os fios elétricos, plugues e soquetes estão em boas condições.
- A troca do plugue do no-break deve ser feita por eletricistas qualificados.
- Quando não for possível verificar a existência de aterramento, desconecte o equipamento da tomada da rede elétrica antes de instalar ou conectá-lo a outros equipamentos. Só volte a reconectar o fio de eletricidade após terminar de fazer todas as conexões.
- Não segure nenhum conector metálico se a força não estiver desligada.
- Conecte o equipamento em uma tomada de três orifícios (dois pólos e terra). A tomada deverá estar conectada num circuito ramal/linha principal com proteção adequada (fusível ou disjuntor). A conexão em qualquer outro tipo de tomada pode acarretar risco de choque elétrico.
- *Apenas modelos HV:*
  - Para manter a conformidade com a diretiva EMC referente a produtos vendidos na Europa, o comprimento máximo dos fios de saída conectados ao no-break não pode exceder 10 metros.
  - A fuga de corrente total dos equipamentos conectados e do no-break não deverá exceder 3,5 mA em no-breaks conectáveis do tipo A.

⚠⚠ATENÇÃO! Como desligar a energia com segurança

- O no-break possui uma fonte de energia interna, a bateria. A saída elétrica poderá estar energizada mesmo quando a unidade não estiver conectada a uma tomada da rede elétrica.
- Para desligar a energia do no-break**,** pressione o botão DESLIGAR para desativar o equipamento. Retire o no-break da tomada elétrica. Desconecte as baterias externas, onde existentes, e desconecte a bateria interna (consulte o *Guia de Instalação e Operação*). Pressione o botão de força (ON) para desenergizar os capacitores.

⚠⚠ ATENÇÃO! Segurança no manuseio da bateria

- **Este equipamento contém tensões potencialmente perigosas**. Consulte a documentação do produto para saber quais as peças que podem ser substituídas pelo usuário.
- Não jogue as baterias no fogo pois elas podem explodir.
- Não abra nem destrua as baterias. Elas contêm um eletrólito que é tóxico e nocivo à pele e aos olhos.
- Para evitar ferimentos causados por eletricidade, retire relógios e jóias, tais como anéis, quando substituir a bateria. Use ferramentas com cabos isolados.
- Substitua o módulo da bateria por outro com o mesmo número e do mesmo tipo que o instalado originalmente no equipamento.

Lembre-se de levar a bateria antiga para uma estação de reciclagem.

重要的安全指示 – 注意保留

警告！操作安全 - 搬动重物时请小心。

<18 千克 (<40 磅)　　32-55 千克 (70-120 磅)

18-32 千克 (40-70 磅)　　>55 千克 (>120 磅)　　>10º

警告！电气安全

电源、电话和通讯线路中的电流是危险的。请阅读以下安全声明。

- 发生雷电风暴时，不要连接或撤除任何缆线，也不要安装、维护或重新配置本产品。
- 将电源线插入正确接线和接地的插座。
- 任何与本产品连接的设备也要插入正确接线的插座。
- 如果可能的话，只用单手插拔信号线。
- 如有证据表明已发生火灾、水淹或结构损坏，不要打开任何设备的开关。
- 打开设备封盖之前，撤除连接的电源线、通讯系统、网络和调制解调器，除非安装与配置手册另有指示。
- 在安装和搬动本产品及连接设备，或打开封盖时，采用下列步骤连接和撤除缆线。

连接：	撤除：
1. 关掉所有设备开关。	1. 关掉所有设备开关。
2. 将所有缆线与设备接好。	2. 将电源线从插座拔出。
3. 将信号线与接头连接。	3. 将信号线与接头分离。
4. 将电源线插入插座。	4. 将所有缆线与设备分离。
5. 打开设备开关。	

- 在危险条件下，请勿单独一人工作。
- 高的短路电流通过导电物质时可以造成严重烧伤。
- 检查并确认电源线、插头及插座状态完好。
- 只有合格的维修人员才可更换 UPS 上的插头。
- 当不能证实接地情况时，在安装设备或与其它设备作连接前，应将设备与交流电源断开。只有当所有的连接都做好以后，才能重新接通电源。
- 操作任何金属接头前，务必断开电源。
- 连接设备时，应采用三线交流接线（两条火线，一条地线）。插座应连接于合适的支线（或干线）保护装置（保险丝或断路器）。采用其它类型的插座可能导致触电危险。
- *只 HV 型号：*
  - 为遵照欧洲产品之 EMC 规定，与 UPS 连接之输出电缆长度不得超过 10 米。
  - 对于插入式 A 类设备，连接设备和 UPS 的总泄漏电流不得超过 3.5 mA。

小心！消电安全 **(De-energizing)**

- 本 UPS 设备带有内部电源（电池），即使该设备未与交流电源相连，其输出端也可能带电。
- 为了对 UPS 消电，首先按 OFF 按钮将设备关闭，然后将 UPS 与交流电源断开。断开外部电池（如果有的话）及内部电池（参见*使用与安装手册*），按 ON 按钮以消去电容器的储蓄电能。

警告！电池安全

- 此设备具有潜在的危险电压。请参阅产品文文件以确定哪些零件可由用户自行更换。
- 请勿将电池扔进火中，以免引起爆炸。
- 请勿打开或损毁电池，因为电池中含有毒的电解液，对皮肤和眼睛都有害。
- 为避免触电等事故，在更换电池时应取下手表和诸如戒指之类的首饰。所使用的工具应带有绝缘手柄。
- 更换的电池或电池组件，其数量与型号均应与设备原装的一样。

请将旧电池送到回收中心。

IBM 重要的安全指示 – 注意保留

警告！操作安全 - 搬動重物時請小心。

<18 千克 (<40 磅)　　32-55 千克 (70-120 磅)

18-32 千克 (40-70 磅)　　>55 千克 (>120 磅)　　>10º

警告！電氣安全

電源、電話和通訊纜線中的電流是危險的。請閱讀以下安全聲明。

- 發生雷電風暴時，不要連接或撤除任何纜線，也不要安裝、維護或重新配置本產品。
- 將電源線插入正確接線和接地的插座。
- 任何與本產品連接的設備也要插入正確接線的插座。
- 如果可能的話，只用單手插拔信號線。
- 如有證據表明已發生火災、水淹或結構損壞，不要打開任何設備的開關。
- 打開設備封蓋之前，撤除連接的電源線、通訊系統、網路和數據機，除非安裝與配置手冊另有指示。
- 在安裝和搬動本產品及連接設備，或打開封蓋時，採用下列步驟連接和撤除纜線。

連接：	撤除：
1. 關掉所有設備開關。	1. 關掉所有設備開關。
2. 將所有纜線與設備接好。	2. 將電源線從插座拔出。
3. 將信號線與接頭連接。	3. 將信號線與接頭分離。
4. 將電源線插入插座。	4. 將所有纜線與設備分離。
5. 打開設備開關。	

- 在危險條件下，請勿單獨一人工作。
- 高的短路電流通過導電物質時可以造成嚴重燒傷。
- 檢查並確認電源線、插頭及插座狀態完好。
- 只有合格的維修人員才可更換 UPS 上的插頭。
- 當不能證實接地情況時，在安裝設備或與其他設備作連接前，應將設備與交流電源斷開。只有當所有的連接都做好以後，才能重新接通電源。
- 操作任何金屬接頭前，務必斷開電源。
- 連接設備時，應採用三線交流接線（兩條火線，一條地線）。插座應連接於合適的支線（或幹線）保護裝置（保險絲或斷路器）。採用其他類型的插座可能導致觸電危險。
- *只 HV 型號：*
  - 爲遵照歐洲產品之 EMC 規定，與 UPS 連接之輸出電纜長度不得超過 10 米。
  - 對於插入式 A 類設備，連接設備和 UPS 的總泄漏電流不得超過 3.5 mA。

小心！消電安全 **(De-energizing)**

- 本 UPS 設備帶有內部電源（電池），即使該設備未與交流電源相連，其輸出端也可能帶電。
- 爲了對 UPS 消電，首先按 OFF 按鈕將設備關閉，然後將 UPS 與交流電源斷開。斷開外部電池（如果有的話）及內部電池（參見*使用與安裝手冊*），按 ON 按鈕以消去電容器的儲蓄電能。

警告！電池安全

- 此設備具有潛在的危險電壓。請參閱產品文檔以確定哪些零件可由用戶自行更換。
- 請勿將電池扔進火中，以免引起爆炸。
- 請勿打開或損毀電池，因爲電池中含有毒的電解液，對皮膚和眼睛都有害。
- 爲避免觸電等事故，在更換電池時應取下手錶和諸如戒指之類的首飾。所使用的工具應帶有絕緣手柄。
- 更換的電池或電池組件，其數量與型號均應與設備原裝的一樣。

請將舊電池送到回收中心。

IBM Sigurnosne informacije – SAČUVAJTE OVAJ VODIČ

OPREZ! Sigurnost rukovanja – Koristite sigurne metode dizanja.

<18 kg (<40 lb) 32–55 kg (70–120 lb)

18–32 kg (40–70 lb) >55 kg (>120 lb) >10º

OPREZ! Električna sigurnost

Električni napon iz strujnih, telefonskih i komunikacijskih kablova je opasan. Pročitajte sljedeća sigurnosna uputstva.

- Ne spajajte i ne odvajajte kablove i ne instalirajte, ne opravljajte i ne rekonfigurirajte ovaj proizvod tijekom nepogode s grmljavinom.
- Priključite sve strujne kablove na prikladno ožičene i uzemljene električne utičnice.
- Svu opremu koja će se spajati na ovaj proizvod priključite na prikladno ožičene utičnice.
- Kad je moguće, koristite samo jednu ruku da spojite ili odvojite signalne kablove.
- Nikada ne uključujte opremu ako postoje naznake vatre, vode ili strukturalnog oštećenja.
- Odvojite spojene strujne kablove, telekomunikacijske sisteme, mreže i modeme prije no što skinete masku naprave, ukoliko nije drugačije naznačeno u uputama za instaliranje i konfiguriranje.
- Prema dole navedenim koracima spojite i odvojite kablove pri instaliranju, pomjeranju ili skidanju maski na ovom proizvodu ili na spojenim napravama.

Da spojite:	**Da odvojite:**
1. Isključite sve.	1. Isključite sve.
2. Prvo spojite sve kablove na napravu.	2. Prvo isključite strujni kabal iz utičnice.
3. Spojite signalne kablove na konektore.	3. Odstranite signalne kablove iz konektora.
4. Uključite strujni kabal u utičnicu.	4. Odstranite sve kablove iz naprave.
5. Uključite napravu.	

- Ne radite sami u rizičnim uvjetima.
- Visoki napon u provodnim materijalima može prouzročiti ozbiljne opekline.
- Provjerite da li su strujni kablovi, utičnice i utikači u dobrom stanju.
- Koristite kvalificirano osoblje za promjenu utikača na UPS-u.
- Kad se uzemljenje ne može provjeriti, isključite opremu iz utičnice električne struje prije instaliranja i konektiranja na drugu opremu. Ponovno uključite strujni kabal tek nakon što ste obavili sva povezivanja.
- Ne dodirujte ni jedan metalni konektor prije no što je isključen dotok struje.
- Uključite opremu u trožilnu utičnicu (dvije faze plus zemlja). Utičnica mora biti spojena na odgovarajući granski krug/mrežnu zaštitu (osigurač ili prekidač strujnog kola). Spajanje na bilo koji drugi tip utičnice može rezultirati rizikom od električnog udara.
- *Samo HV modeli:*
  - Da bi se zadržala usklađenost s EMC direktivnom za proizvode koji se prodaju u Europi, izlazne žice spojene na UPS ne smiju biti duže od 10 metara.
  - Cjelokupni protok struje iz spojene opreme i UPS-a ne smije premašiti 3.5 mA za A tip UPS-a.

OPREZ! Sigurnost deenergiziranja

- UPS ima interni izvor energije, bateriju. Izlaz može biti pod naponom kada jedinica nije priključena na strujnu utičnicu.
- Da uklonite napon iz UPS-a, pritisnite OFF gumb (prekidač) da isključite opremu. Isključite UPS iz struje. Iskopčajte vanjske baterije gdje je to moguće i iskopčajte internu bateriju (pogledajte *Priručnik za korisnike*). Pritisnite ON gumb da deenergizirate kondenzatore.

OPREZ! Sigurnost baterije

- **Ova oprema sadrži potencijalno opasne voltaže**. Pogledajte dokumentaciju proizvoda da utvrdite koje dijelove može izmijeniti korisnik.
- Ne odbacujte baterije u vatru; baterije mogu eksplodirati.
- Ne otvarajte i ne uništavajte baterije. One sadrže elektrolit koji je otrovan i štetan za kožu i oči.
- Da izbjegnete ozljede usljed opasnog napona, kod zamjene baterija skinite ručni sat i nakit kao što je prstenje. Koristite alat s izoliranim ručkama.
- Zamijenite bateriju s istim brojem i tipom baterije koja je originalno instalirana u opremi.

Ne zaboravite dostaviti iskorištenu bateriju u odlagalište za recikliranje.

Bezpečnostní informace – TUTO PŘÍRUČKU USCHOVEJTE

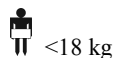
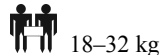
POZOR! Bezpečnost při manipulaci – při zdvihání břemen buďte opatrní.

<18 kg

18–32 kg

32–55 kg

>55 kg

>10º

POZOR! Bezpečnost při manipulaci s elektrickým zařízením

Elektrický proud z veřejné sítě, telefonní linky a komunikačních kabelů představuje určité riziko. Přečtěte si prosím následující bezpečnostní údaje.

- Nezapojujte ani neodpojujte žádné kabely ani neprovádějte instalaci, údržbu či rekonfiguraci tohoto výrobku během bouřky.
- Připojte veškeré napájecí kabely do řádně uzemněné elektrické zásuvky se správnou elektroinstalací.
- Veškerá zařízení,které budou napojená na tento výrobek, je třeba zapojit do elektrické zásuvky se správnou elektroinstalací.
- Je-li to možné, provádějte zapojování a odpojování signálních kabelů´pouze jednou rukou.
- Nikdy žádná zařízení nezapínejte jestliže jsou patrné známky po ohni, vodě či strukturálním poškození.
- Před otevřením krytu tohoto zařízení odpojte připojené napájecí kabely, telekomunikační systémy, sítě a modemy, pokud neobdržíte jiné pokyny při instalačních a konfiguračních postupech.
- Při instalaci, přemisťování či otevírání krytu tohoto výrobku či přídavných zařízení připojte a odpojte kabely podle níže uvedených pokynů.

Zapojení:	**Odpojení:**
1. VYPNĚTE veškerá zařízení.	1. VYPNĚTE veškerá zařízení.
2. Nejdříve zapojte kabely všech zařízení.	2. Nejdříve odpojte napájecí kabely ze zásuvky.
3. Připojte signální kabely ke konektorům.	3. Odpojte signální kabely od konektorů.
4. Zapojte napájecí kabely do zásuvky.	4. Odpojte veškeré kabely od zařízení.
5. ZAPNĚTE zařízení.	

- V rizikových podmínkách nepracujte sami.
- Vysoké napětí ve vodivých materiálech může způsobit vážné popáleniny.
- Zkontrolujte, zda jsou napájecí kabely, zástrčky a zásuvky v pořádku.
- Výměnu zástrčky na zařízení UPS by měl provádět kvalifikovaný personál.
- Jestliže nelze ověřit uzemnění, odpojte zařízení od rozvodu veřejné sítě a teprve poté můžete instalovat či připojovat další zařízení. Napájecí kabel znovu zapojte až po provedení všech ostatních zapojení.
- Nedotýkejte se žádných kovových konektorů pokud není zdroj odpojen.
- Zapojte zařízení do zásuvky se třemi vodiči (dva póly a uzemnění). Zásuvka musí být napojena na místní rozvod veřejné sítě s náležitou ochranou (pojistka nebo jistič). Zapojení do jakékoli jiné zásuvky může způsobit riziko elektrického šoku.
- *Pouze modely HV:*
  - K dodržování nařízení EMC pro výrobky prodávané v Evropě nesmí výstupní kabely připojené k jednotce UPS přesahovat délku 10 metrů.
  - Celkový svodový proud z připojeného vybavení a jednotky UPS nesmí přesahovat 3,5 mA pro jednotky UPS typu A určené k zapojení do zásuvky.

POZOR! Bezpečnost při vypínání

- Jednotka se vyznačuje vnitřním zdrojem energie, tj. obsahuje baterii. Výstup tedy může být pod proudem i v době, kdy jednotka není zapojena do rozvodu veřejné sítě.
- K vypnutí jednotky UPS stiskněte tlačítko OFF (Vypnout), čímž vypnete připojená zařízení. Odpojte jednotku UPS od síťového rozvodu. Odpojte externí baterie, jsou-li připojené, a odpojte vnitřní baterii (viz *Příručku pro provoz a nastavení*). Stisknutím tlačítka ON (Zapnout) vybijete kondenzátory.

POZOR! Bezpečnost při manipulaci s baterií

- **Toto zařízení může obsahovat potenciálně nebezpečná napětí**. Informace o tom, které části smí vyměňovat uživatel, naleznete v dokumentaci k tomuto výrobku.
- Baterie nevhazujte do ohně; může dojít k jejich explozi.
- Baterie neotvírejte ani nepoškozujte. Obsahují toxický elektrolyt, který může poškodit pokožku a zrak.
- Abyste zabránili poranění v důsledku elektrického šoku, při výměně baterií sejměte náramkové hodinky a šperky jako např. prsteny. Používejte nářadí s izolovanými rukojeťmi.
- Nahraďte bateriový modul stejným číslem a typem, jako bylo číslo a typ původně nainstalovaný ve vybavení.

Nezapomeňte odevzdat vybité baterie k recyklaci.

Sikkerhedsoplysninger – GEM DISSE OPLYSNINGER

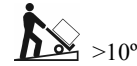
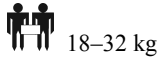
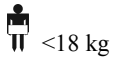
PAS PÅ! Sikkerhed ved håndtering – Anvend sikkerhedsforskrifter ved løftning.

<18 kg

32–55 kg

18–32 kg

>55 kg

>10º

PAS PÅ! Sikkerhed ved elektricitet

Elektrisk strøm fra el-, telefon- og kommunikationskabler er farlig. Læs venligst følgende sikkerhedserklæringer.

- Tilslut og afbryd ikke nogle kabler og udfør ikke installation, vedligeholdelse eller konfiguration i tordenvejr.
- Tilslut alle elledninger til en stikkontakt, som er korrekt tilsluttet og jordforbundet.
- Tilslut alt udstyr, som skal sluttes til dette produkt, til stikkontakter, der er korrekt tilsluttede.
- Når det er muligt, bør kun én hånd bruges til tilslutning og afbrydelse af signalkabler.
- Tænd aldrig for noget udstyr, når der er tegn på brand, vand eller bygningsskade.
- Afbryd de tilsluttede elledninger, telekommunikationssystemer, netværk og modem, før anordningens hylster åbnes, medmindre installations- og konfigurationsprocedurerne instruerer anderledes.
- Tilslut og afbryd kabler som beskrevet i følgende punkter, når dette produkt eller tilsluttede anordninger installeres, flyttes eller når hylstre åbnes.

Tilslutning:	**Afbrydelse:**
1. Sluk for alting (OFF).	1. Sluk for alting (OFF).
2. Tilslut først alle kabler til anordninger.	2. Fjern først elledninger fra stikkontakt.
3. Tilslut signalkabler til forbindelsesstik.	3. Fjern signalkabler fra forbindelsesstik.
4. Sæt elledninger i stikkontakt.	4. Fjern alle kabler fra anordninger.
5. Tænd for anordningen (ON).	

- Arbejd ikke alene under farlige forhold.
- Høj spænding gennem ledende materialer kan medføre alvorlige forbrændinger.
- Kontrollér at elledning(er), stik og stikkontakter er i forsvarlig tilstand.
- Brug kvalificeret servicepersonale til at skifte stikket på UPS-enheden.
- Hvis jordforbindelsen ikke kan kontrolleres, afbrydes udstyret fra kraftstikket, før installation og før tilslutning til andet udstyr. Tilslut først elledningen, når alle andre tilslutninger er udført.
- Rør ikke metalstik, før strømmen er blevet afbrudt.
- Tilslut udstyret til en stikkontakt med jordforbindelse. Stikkontakten skal være tilsluttet bygningens net med tilhørende HIFI-relæ. Forbindelse til andre typer stikkontakt kan medføre risiko for elektrisk stød.
- *Kun højspændingsmodeller:*
  - For at overholde EMC-direktivet for produkter, der sælges i Europa, må udgangsledninger, der er forbundet til UPS-enheden, ikke have en længde på mere end 10 meter.
  - Den samlede afladningsstrøm fra tilsluttet udstyr og UPS-enheden må ikke overstige 3.5 mA for en A Type UPS-enhed, der kan tilsluttes.

PAS PÅ! Sikkerhed ved afkobling

- UPS-enheden har en intern energikilde, batteriet. Udgangsstikket kan være strømførende, selvom enheden ikke er tilsluttet en stikkontakt.
- Fjern strømmen fra UPS-enheden ved at trykke på OFF-knappen for at slukke for udstyret. Tag UPS-enheden ud af stikkontakten. Afmontér de eksterne batterier, hvis det er muligt, og afmontér det interne batteri (der henvises til *Betjenings- og opstillingsvejledningen).* Tryk på ON-knappen for at afbryde kondensatorerne.

PAS PÅ! Sikkerhed ved batteri

- **Dette udstyr kan indeholde farlig spænding**. Der henvises til produktdokumentationen for at afgøre, hvilke dele kan udskiftes af brugeren.
- Brænd ikke batterierne. De kan eksplodere.
- Åbn eller ødelæg ikke batterierne. De indeholder en elektrolyt, som er giftig og skadelig for hud og øjne.
- Fjern armbåndsur og smykker, som f.eks. ringe, når batterierne udskiftes, for at undgå tilskadekomst på grund af elektrisk stød. Brug værktøj med isolerede håndtag.
- Udskift batterimodulet med batterier af samme nummer og type som de batterier, der oprindeligt var installeret i udstyret.

Aflevér de brugte batterier i overensstemmelse med de gældende miljøbestemmelser.

IBM Veiligheidsinformatie – BEWAAR DEZE GIDS

LET OP! Veilig hanteren – Pas bij het optillen veilige praktijken toe.

<18 kg (<40 lb)

32–55 kg (70–120 lb)

18–32 kg (40–70 lb)

>55 kg (>120 lb)

>10º

LET OP! Elektrische veiligheid

Elektrische stroom van netsnoeren en telefoon- en communicatiekabels is gevaarlijk. Lees de volgende veiligheidsinformatie.

- Bij onweer geen kabels aansluiten of loskoppelen en geen installatie-, onderhouds- of configuratiewerkzaamheden aan dit product uitvoeren.
- Sluit alle netsnoeren aan op een goed bedraad en geaard stopcontact.
- Sluit alle apparatuur die op dit product wordt aangesloten aan op goed bedrade stopcontacten.
- Gebruik indien mogelijk slechts één hand om signaalkabels aan te sluiten of los te koppelen.
- Zet nooit apparatuur aan wanneer er tekenen zijn van brand-, water- of constructieschade.
- Koppel de aangesloten netsnoeren, telecommunicatiesystemen, netwerken en modems los voordat u de deksels van het apparaat opent, tenzij de instructies voor de installatie- en configuratieprocedures anders voorschrijven.
- Sluit kabels aan en koppel ze los zoals beschreven in de volgende stappen wanneer u het product of aangesloten apparatuur installeert, verplaatst of de deksels ervan opent.

Aansluiten:	**Loskoppelen:**
1. Alles uitzetten.	1. Alles uitzetten.
2. Eerst alle kabels aan apparatuur bevestigen.	2. Eerst stekkers van netsnoeren uit stopcontact halen.
3. Signaalkabels aan connectors bevestigen.	3. Signaalkabels uit connectors verwijderen.
4. Netsnoeren op stopcontact aansluiten.	4. Alle kabels van apparatuur verwijderen.
5. Apparaat aanzetten.	

- Werk onder gevaarlijke omstandigheden niet alleen.
- Hoge spanning via geleidende materialen kan ernstige brandwonden veroorzaken.
- Controleer of de elektrische snoeren, stekkers en stekkerdozen in goede staat zijn.
- Laat de stekker op de UPS vervangen door bevoegd servicepersoneel.
- Trek de stekker van het apparaat uit het wandstopcontact alvorens het te installeren of op andere apparatuur aan te sluiten wanneer de aarding niet geverifieerd kan worden. Sluit het elektrische snoer pas weer aan nadat alle aansluitingen zijn gemaakt.
- Raak geen enkele metalen connector aan voordat de stroom is uitgeschakeld.
- Sluit de apparatuur aan op een wandstopcontact met drie draden (twee polen plus aarde). Het stopcontact moet op netvoeding met geschikte bescherming (zekering of stroomonderbreker) zijn aangesloten. Aansluiting op een ander type stopcontact kan risico van elektrische schok geven.
- *Alleen HV modellen:*
  - Om te voldoen aan de EMC-richtlijn voor in Europa verkochte producten mogen de aan de UPS bevestigde snoeren niet meer dan 10 meter lang zijn.
  - De totale lekstroom van aangesloten apparatuur en de UPS mag niet groter zijn dan 3.5 mA voor een insteekbare UPS, Type A.

LET OP! Veiligheid bij het deactiveren

- De UPS heeft een interne energiebron, de batterij. De output kan onder stroom staan wanneer het apparaat niet op een wandstopcontact is aangesloten.
- Om de UPS te deactiveren**,** drukt u op de UIT-knop om het apparaat uit te schakelen. Haal de stekker van de UPS uit het stopcontact. Schakel de externe batterijen uit waar van toepassing en schakel de interne batterij uit (zie de gids voor bediening en instelling). Druk op de AAN-knop om de condensators te deactiveren.

LET OP! Veiligheid van de batterij

- **Deze apparatuur bevat mogelijk gevaarlijke spanning**. Raadpleeg de documentatie bij het product om te bepalen welke onderdelen door de gebruiker vervangen kunnen worden.
- Verbrand de batterijen niet. Ze kunnen ontploffen.
- De batterijen mogen niet geopend of vernield worden. Ze bevatten een elektrolyt die vergiftig en schadelijk voor de huid en ogen is.
- Om letsel als gevolg van gevaarlijke stroom te voorkomen, moet u polshorloges en sieraden zoals ringen uitdoen wanneer u de batterijen vervangt. Gebruik gereedschap met geïsoleerde handvatten.
- Vervang de batterijmodule door hetzelfde aantal en type als oorspronkelijk in deze apparatuur waren aangebracht

Zorg dat u de gebruikte batterij naar een recyclingstation brengt.

Safety Information - SAVE THIS GUIDE

CAUTION! Handling Safety - Use safe practices when lifting.

<18 kg (<40 lb) | 32–55 kg (70–120 lb)

18–32 kg (40–70 lb) | >55 kg (>120 lb) | >10º

CAUTION! Electrical Safety

Electrical Current from power, telephone, and communication cables is hazardous. Please read the following safety statements.

- Do not connect or disconnect any cables or perform installation, maintenance, or reconfiguration of this product during an electrical storm.
- Connect all power cords to a properly wired and grounded electrical outlet.
- Connect to properly wired outlets any equipment that will be attached to this product.
- When possible, use one hand only to connect or disconnect signal cables.
- Never turn on any equipment when there is evidence of fire, water, or structural damage.
- Disconnect the attached power cords, telecommunications systems, networks, and modems before you open the device covers, unless instructed otherwise in the installation and configuration procedures.
- Connect and disconnect cables as described in the following steps when installing, moving, or opening covers on this product or attached devices.

To Connect:	To Disconnect:
1. Turn everything OFF.	1. Turn everything OFF.
2. First attach all cables to devices.	2. First remove power cords from outlet.
3. Attach signal cables to connectors.	3. Remove signal cables from connectors.
4. Attach power cords to outlet.	4. Remove all cables from devices.
5. Turn device ON.	

- Do not work alone under hazardous conditions.
- High current through conductive materials could cause severe burns.
- Check that the power cord(s), plug(s), and sockets are in good condition.
- Use qualified service personnel to change the plug on the UPS.
- When grounding cannot be verified, disconnect the equipment from the utility power outlet before installing or connecting to other equipment. Reconnect the power cord only after all connections are made.
- Do not handle any metallic connector before the power has been disconnected.
- Connect the equipment to a three wire utility outlet (two poles plus ground). The receptacle must be connected to appropriate branch circuit/mains protection (fuse or circuit breaker). Connection to any other type of receptacle may result in risk of electrical shock.
- *HV models only:*
  - In order to maintain compliance with the EMC directive for products sold in Europe, output cords attached to the UPS should not exceed 10 meters in length.
  - Total leakage current from connected equipment and the UPS must not exceed 3.5 mA for a pluggable A Type UPS.

CAUTION! De-energizing Safety

- The UPS has an internal energy source, the battery. The output may be energized when the unit is not connected to a utility power outlet.
- To de-energize the UPS**,** press the OFF button to shut the equipment off. Unplug the UPS from the utility power outlet. Disconnect the external batteries where applicable and disconnect the internal battery (see *Operation and Setup Guide*). Push the ON button to de-energize the capacitors.

CAUTION! Battery Safety

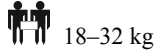
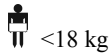
- **This equipment contains potentially hazardous voltages**. Refer to your product documentation to determine which parts are user-replaceable.
- Do not dispose of batteries in a fire; they may explode.
- Do not open or mutilate batteries. They contain an electrolyte that is toxic and harmful to the skin and eyes.
- To avoid personal injury due to energy hazard, remove wristwatches and jewelry such as rings when replacing the batteries. Use tools with insulated handles.
- Replace the battery module with the same number and type as originally installed in the equipment.

Be sure to deliver the spent battery to a recycling facility.

Turvallisuustietoja – SÄILYTÄ TÄMÄ OPAS

⚠VAROITUS! Käsittelyturvallisuus – suorita nostaminen turvallisesti.

<18 kg | 32–55 kg
18–32 kg | >55 kg

>10º

⚠⚠VAROITUS! Sähköturvallisuus

Verkko-, puhelin- ja tiedonsiirtokaapeleista tuleva sähkövirta on vaarallista. Lue seuraavat turvaohjeet.

- Älä kytke tai irrota kaapeleita tai tee tälle tuotteelle asennus- tai kunnossapitotöitä tai muuta sen kokoonpanoa ukkosen aikana.
- Liitä kaikki verkkojohdot oikein asennettuun ja maadoitettuun pistorasiaan.
- Liitä kaikki tähän tuotteeseen kytkettävät laitteet oikein asennettuihin pistorasioihin.
- Jos mahdollista, käytä signaalikaapeleiden kytkemiseen ja irrottamiseen vain yhtä kättä.
- Älä koskaan kytke mihinkään laitteeseen virtaa, jos siinä näkyy merkkejä palo-, vesi- tai rakennevaurioista.
- Kytke irti verkkojohdot, tietoliikennejärjestelmät, verkot ja modeemit ennen kuin avaat laitteen suojuksia, ellei asennus- tai kokoonpano-ohjeissa ole toisin mainittu.
- Kytke ja irrota kaapelit seuraavalla tavalla, kun asennat tai siirrät tätä tuotetta tai siihen kytkettyjä laitteita tai avaat niissä olevia suojuksia.

Kytkeminen:	**Irrottaminen:**
1. Kytke kaikki POIS päältä.	1. Kytke kaikki POIS päältä.
2. Kiinnitä ensin kaikki kaapelit laitteisiin.	2. Irrota ensin verkkojohdot pistorasiasta.
3. Kiinnitä signaalikaapelit liittimiin.	3. Irrota signaalikaapelit liittimistä.
4. Liitä verkkojohdot pistorasiaan.	4. Irrota kaikki kaapelit laitteista.
5. Kytke laite PÄÄLLE.	

- Älä työskentele yksin vaarallisissa olosuhteissa.
- Johtavien materiaalien läpi kulkeva voimakas virta voi aiheuttaa vakavia palovammoja.
- Tarkista, että verkkojohdot, pistokkeet ja pistorasiat ovat kunnossa.
- UPS-laitteen pistokkeen vaihto on annettava valtuutetun huoltohenkilöstön tehtäväksi.
- Jos et pysty tarkistamaan maadoitusta, irrota laitteen verkkojohto pistorasiasta, ennen kuin asennat tai liität laitteen muihin laitteisiin. Kytke verkkojohto vasta, kun kaikki kytkennät on tehty.
- Älä käsittele metallisia liittimiä, ennen kuin virta on katkaistu.
- Kytke laite kolmijohtimiseen pistorasiaan (kaksi napaa ja maa). Pistorasian tulee olla liitettynä asianmukaiseen ryhmäjohdon/sähköverkon suojaukseen (varoke tai katkaisija). Muunlaisen pistorasian käyttö saattaa aiheuttaa sähköiskun.
- *Vain HV-mallit:*
  - EMC-direktiivi edellyttää, että Euroopassa myytävien tuotteiden verkkojohto, joka kytketään UPS-laitteeseen, ei saa olla yli 10 metrin pituinen.
  - Liitettyjen laitteiden ja UPS-laitteen yhteenlaskettu vuotovirta ei saa ylittää 3,5 mA:a käytettäessä vaihdettavissa olevaa tyypin A UPS-laitetta.

⚠⚠VAROITUS! Virransyötön katkaisua koskevat turvaohjeet

- UPS-laitteessa on sisäinen virtalähde: akku. Laitteen virtavastakkeessa voi olla jännite, vaikka laitetta ei ole kytketty pistorasiaan.
- Katkaise virransyöttö UPS-laitteesta sulkemalla laite painamalla OFF-painiketta. Irrota UPS-laitteen verkkojohto pistorasiasta. Jos laitteessa on ulkoisia akkuja, irrota ne ja irrota sitten sisäinen akku (katso *Operation and Setup Guide* [Käyttö- ja asennusopas]). Katkaise virransyöttö kondensaattoreista painamalla ON-painiketta.

⚠⚠ VAROITUS! Akkua koskevat turvaohjeet

- **Tässä laitteessa saattaa olla vaarallinen jännite**. Katso tuotteen dokumentaatiosta, mitkä osat ovat käyttäjän vaihdettavissa.
- Älä hävitä akkuja polttamalla, koska ne voivat räjähtää.
- Älä avaa tai runtele akkuja. Akkujen sisältämä elektrolyytti on myrkyllistä, ja se voi vahingoittaa ihoa ja silmiä.
- Riisu korut, kuten sormukset ja kello, ennen kuin ryhdyt vaihtamaan akkua. Muutoin voit saada sähköiskun. Käytä työkaluja, joiden kädensijat on eristetty.
- Vaihda akkumoduuli vain sellaiseen akkumoduuliin, jonka numero ja tyyppi on sama kuin laitteen alkuperäisellä akkumoduulilla.

Toimita käytetty akku kierrätyslaitokseen.

Informations relatives à la sécurité – CONSERVEZ CE GUIDE

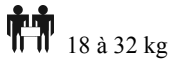
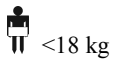
ATTENTION ! Sécurité de manutention – Attention en soulevant.

<18 kg

32 à 55 kg

18 à 32 kg

>55 kg

>10º

ATTENTION ! Sécurité électrique

Le courant électrique traversant les câbles d'alimentation, de téléphone et de communication est dangereux. Lisez les instructions suivantes relatives à la sécurité.

- Évitez de connecter ou déconnecter des câbles ou de réaliser l'installation, l'entretien ou la reconfiguration de ce produit pendant un orage électrique.
- Connectez tous les câbles d'alimentation à une prise électrique correctement câblée et reliée à la terre.
- Connectez tout matériel relié à ce produit à des prises de secteur correctement câblées.
- Si possible, utilisez une main seulement pour connecter ou déconnecter les câbles d'interface.
- Ne mettez jamais le matériel en marche si des dégâts (incendie, inondation ou construction) sont évidents.
- Déconnectez les câbles d'alimentation, les systèmes de télécommunications, les réseaux et les modems branchés avant d'ouvrir les appareils, sauf indication contraire dans les procédures d'installation et de configuration.
- Connectez et déconnectez les câbles comme décrit à la procédure ci-après lors de l'installation, du déplacement ou de l'ouverture du couvercles sur ce produit ou les appareils reliés.

Pour connecter :

1. Arrêtez TOUT.
2. Commencez par relier tous les câbles aux appareils.
3. Attachez les câbles d'interface aux connecteurs.
4. Attachez les câbles d'alimentation à la prise secteur.
5. Mettez en MARCHE l'appareil.

Pour déconnecter :

1. Arrêtez TOUT.
2. Commencez par débrancher les câbles d'alimentation de la prise de secteur.
3. Enlevez les câbles d'interface des connecteurs.
4. Enlevez tous les câbles des différents appareils.

- Évitez d'être seul si les conditions de travail présentent un danger.
- Un courant de haute intensité traversant des matières conductrices peut causer de graves brûlures.
- Assurez-vous que les câbles d'alimentation, les prises et les connecteurs sont en bon état.
- Faites appel à du personnel d'entretien qualifié pour changer la prise sur l'onduleur.
- Lorsque la mise à la terre n'est pas vérifiable, déconnectez l'équipement de la prise de courant de secteur avant d'installer ou de connecter tout autre équipement. Reconnectez le câble d'alimentation uniquement après avoir rétabli toutes les connexions.
- Évitez de manipuler des connecteurs métalliques avant la coupure d'alimentation.
- Connectez l'équipement à une prise de secteur à trois fils (bipolaire, plus une terre). La prise femelle doit être connectée au dispositif de protection électrique approprié (fusible ou disjoncteur). La connexion à tout autre de prise peut entraîner un risque d'électrocution.
- *Modèles haute tension seulement:*
  - Pour préserver la conformité à la directive CEM des produits vendus en Europe, les câbles de sortie reliés à l'onduleur ne doivent pas dépasser 10 m.
  - Le courant de fuite total de l'équipement connecté et de l'onduleur ne doit pas dépasser 3,5 mA pour un onduleur enfichable de type A.

ATTENTION ! Sécurité de mise hors tension

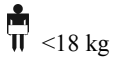
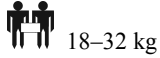
- L'onduleur dispose d'une source d'énergie interne, la batterie. La sortie peut être sous tension quand l'unité n'est pas connectée à une prise de secteur.
- Pour mettre hors tension l'onduleur**,** appuyez sur le bouton d'arrêt (OFF) afin d'arrêter l'équipement. Débranchez l'onduleur de la prise de secteur. Déconnectez les batteries externes, le cas échéant, et déconnectez la batterie interne (reportez-vous au *Guide d'utilisation et de configuration*). Appuyez sur le bouton de marche (ON) pour mettre hors tension les condensateurs.

ATTENTION ! Sécurité de batterie

- **Cet équipement contient des tensions qui peuvent s'avérer dangereuses**. Reportez-vous à la documentation du produit pour déterminer quelles pièces peuvent être remplacées par l'utilisateur.
- Évitez de jeter les batteries au feu en raison d'un risque d'explosion.
- Évitez d'ouvrir ou de mutiler des batteries. Elles contiennent un électrolyte toxique, dangereux pour la peau et les yeux.
- Pour éviter les blessures personnelles dues à l'électrocution, enlevez montres-bracelets et bijoux tels que bagues lorsque vous remplacez les batteries. Utilisez des outils à poignée isolante.
- Remplacez le module de batterie par un module du même numéro et du même type que celui installé initialement dans l'équipement.

Déposez la batterie épuisée à un centre de recyclage.

Sicherheitsinformationen

ACHTUNG! Sichere Handhabung - Seien Sie vorsichtig. Heben Sie schwere Geräte nicht ohne Hilfe.

<18 kg | 32–55 kg |

18–32 kg | >55 kg | >10º

ACHTUNG! Elektrische Sicherheit

Elektrischer Strom von Strom-, Telefon-, und Kommunikationskabeln ist gefährlich. Bitte lesen Sie die folgenden Sicherheitsanweisungen.

- Führen Sie an diesem Produkt während eines Gewitters keinerlei elektrische Installations- oder Wartungsarbeiten aus.
- Schließen Sie alle Stromkabel nur an fehlerfrei verdrahtete, geerdete Stromanschlüsse an.
- Vergewissern Sie sich, dass alle mit diesem Produkt verbundenen Geräte an fehlerfrei verdrahtete, geerdete Stromanschlüsse angeschlossen sind.
- Benutzen Sie, wenn möglich, nur eine Hand, um Signalkabel anzuschließen oder zu trennen.
- Schalten Sie bei Anzeichen auf Feuer-, Wasser- oder strukturellen Schäden keine Geräte ein.
- Trennen Sie, soweit in den Installations- und Konfigurationsanweisungen nicht anders beschrieben, alle Stromkabel, Kommunikationssysteme, Netzwerke und Modems, bevor Sie das Gehäuse eines Geräts öffnen.
- Befolgen Sie diese Schritte, wenn Sie dieses Produkt oder angeschlossene Geräte installieren, transportieren oder das Gehäuse öffnen.

Um Kabel anzuschließen:
1. Schalten Sie alle Geräte AUS.
2. Schließen Sie alle Kabel an die entsprechenden Geräte an.
3. Verbinden Sie die Signalkabel mit den Steckern.
4. Schließen Sie die Stromkabel an die Stromversorgung an.
5. Schalten Sie die Geräte EIN.

Um Kabel zu trennen:
1. Schalten Sie alle Geräte AUS.
2. Trennen Sie die Stromkabel von der Stromversorgung.
3. Trennen Sie die Signalkabel von den Steckern.
4. Trennen Sie alle Kabel von den entsprechenden Geräten.

- Arbeiten Sie unter gefährlichen Bedingungen nicht allein.
- Durch leitfähige Materialien geleiteter Strom kann schwere Verbrennungen zur Folge haben.
- Vergewissern Sie sich, dass sich Stromeingangskabel, Stecker und Steckdosen in guter Kondition befinden.
- Lassen Sie den Austausch von Verbindungssteckern an der USV nur von qualifiziertem Fachpersonal durchführen.
- Um das Stromschlagrisiko beim Erden zu reduzieren, entfernen Sie die Geräte vom Wechselstromanschluss, bevor Sie sie installieren oder an andere Geräte anschließen. Schließen Sie das Stromeingangskabel erst wieder an, wenn alle Verbindungen hergestellt sind.
- Berühren Sie keine Verbindungsstücke aus Metall, bevor die Stromversorgung abgeschaltet wurde.
- Schließen Sie Geräte an einen Dreifachanschluss (zwei Pole und Erde) an. Die Steckerbuchse muss an eine entsprechende Verzweigungsleitung/Netzstromsicherung (Sicherung oder Schaltkreis-Sicherung) angeschlossen sein. Das Anschließen an eine andere Art von Steckerbuchse kann Stromschlaggefahr zur Folge haben.
- *Nur HV Modelle:*
  - Gemäß der EMC-Bestimmungen, dürfen die an der USV angeschlossenen Ausgangskabel nicht länger als 10 m sein.
  - Für steckbare Typ A USVs darf der Gesamtkriechstrom von angeschlossenen Geräten und der USV 3.5 mA nicht überschreiten.

ACHTUNG! Abschaltsicherheit

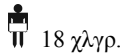
- Wenn das Gerät eine interne Energiequelle (Batterie) hat, kann die Ausgabe aktiviert werden, wenn die Einheit nicht an einen Wechselstromanschluss angeschlossenen ist.
- Um eine USV auszuschalten, betätigen Sie den AUS-Knopf. Entfernen Sie das Gerät vom Wechselstromanschluss. Trennen Sie nun, wenn angebracht, die externen Batterien und die interne Batterie (siehe Betriebs- und Setuphandbuch). Drücken Sie den EIN-Knopf, um die Kondensatoren auszuschalten.

ACHTUNG! Batteriesicherheit

- **Dieses Gerät weist gefährliche Stromspannung auf.** Hinweise über Teile, die vom Benutzer ausgetauscht werden können, finden Sie in Ihrer Produktdokumentation.
- Batterien dürfen nicht verbrannt werden; Explosionsgefahr.
- Batterien dürfen nicht geöffnet oder zerstört werden, da sie ein Elektrolyt enthalten, das schädlich für Haut und Augen ist.
- Um die Verletzungsgefahr zu verringern, entfernen Sie erst Armbanduhren und Schmuck, z.B. Ringe, bevor Sie Batterien austauschen. Benutzen Sie nur Werkzeug mit isolierten Griffen.
- Tauschen Sie Batterien mit derselben Anzahl und demselben Batterietyp aus, die original im Gerät installiert waren.

Bitte geben Sie alte Batterien zum Recycling.

IBM® Πληροφορίες ασφαλείας - ΦΥΛΑΞΤΕ ΑΥΤΟΝ ΤΟΝ ΟΔΗΓΟ

⚠ΠΡΟΣΟΧΗ! Ασφάλεια χειρισμού - Χρησιμοποιείτε ασφαλείς πρακτικές κατά την ανύψωση.

18 χλγρ. 32–55 χλγρ.

18–32 χλγρ. >55 χλγρ.

>10º

⚠⚠ΠΡΟΣΟΧΗ: Ηλεκτρική ασφάλεια

Το ηλεκτρικό ρεύμα που προέρχεται από καλώδια ρεύματος, τηλεφώνου και επικοινωνίας είναι επικίνδυνο. Διαβάστε τις ακόλουθες υποδείξεις ασφαλείας.

- Μην συνδέετε και μην αποσυνδέετε οποιαδήποτε καλώδια και μην πραγματοποιείτε εγκατάσταση, συντήρηση ή αναδιαμόρφωση αυτού του προϊόντος σε περίπτωση ηλεκτροθύελλας.
- Συνδέστε όλα τα καλώδια ρεύματος σε μια σωστά καλωδιωμένη και γειωμένη πρίζα ηλεκτρικού ρεύματος.
- Συνδέστε σε σωστά καλωδιωμένες πρίζες οποιονδήποτε εξοπλισμό που πρόκειται να συνδεθεί σε αυτό το προϊόν.
- Όταν αυτό είναι δυνατό, χρησιμοποιείτε μόνο ένα χέρι για να συνδέετε ή να αποσυνδέετε τα καλώδια σήματος.
- Ποτέ μην ανάβετε οποιοδήποτε μηχάνημα εάν υπάρχει ένδειξη φωτιάς, νερού ή δομικής ζημιάς.
- Αποσυνδέετε τα συνδεδεμένα καλώδια ρεύματος, τηλεπικοινωνιακά συστήματα, δίκτυα και μόντεμ πριν ανοίξετε τα καλύμματα συσκευών, εκτός εάν παρέχονται διαφορετικές οδηγίες στις διαδικασίες εγκατάστασης και διαμόρφωσης.
- Συνδέετε και αποσυνδέετε τα καλώδια όπως περιγράφεται στα παρακάτω βήματα κατά την εγκατάσταση, τη μετακίνηση ή το άνοιγμα των καλυμμάτων αυτού του προϊόντος ή των συνδεδεμένων συσκευών.

Για τη σύνδεση:
1. ΣΒΗΣΤΕ τα πάντα (Θέση OFF).
2. Συνδέστε πρώτα όλα τα καλώδια στις συσκευές.
3. Συνδέστε τα καλώδια σήματος στους ακροδέκτες.
4. Συνδέστε τα καλώδια ρεύματος στην πρίζα του τοίχου.
5. ΑΝΑΨΤΕ τη συσκευή (θέση ON).

Για την αποσύνδεση:
1. Σβήστε τα πάντα (θέση OFF).
2. Πρώτα βγάλτε τα καλώδια ρεύματος από την πρίζα τοίχου.
3. Αφαιρέστε τα καλώδια σήματος από τους ακροδέκτες.
4. Αφαιρέστε όλα τα καλώδια από τις συσκευές.

- Μην εργάζεστε μόνοι υπό επικίνδυνες συνθήκες.
- Δυνατό ρεύμα μέσω αγώγιμων υλικών μπορεί να προκαλέσει σοβαρά εγκαύματα.
- Βεβαιωθείτε ότι τα καλώδια ρεύματος και οι πρίζες και οι υποδοχές πρίζας είναι σε καλή κατάσταση.
- Χρησιμοποιείτε ειδικευμένο προσωπικό συντήρησης για να αλλάξετε την πρίζα του UPS.
- Όταν δεν είναι δυνατή η επαλήθευση της γείωσης, αποσυνδέστε τα μηχανήματα από την πρίζα παροχής ρεύματος πριν την εγκατάσταση ή τη σύνδεση με άλλο εξοπλισμό. Επανασυνδέστε το καλώδιο ρεύματος μόνο αφού κάνετε όλες τις υπόλοιπες συνδέσεις.
- Μην χειρίζεστε οποιοδήποτε μεταλλικό ακροδέκτη πριν αποσυνδέσετε το ρεύμα.
- Συνδέστε τον εξοπλισμό σε μια τριφασική πρίζα παροχής ρεύματος (δύο πόλοι και γείωση). Η πρίζα παροχής ρεύματος πρέπει να συνδεθεί στο κατάλληλο κύκλωμα διακλάδωσης/κύρια προστασία (ασφάλεια ή ασφαλειοδιακόπτη). Η σύνδεση σε οποιονδήποτε άλλο τύπο πρίζας παροχής ρεύματος μπορεί να προκαλέσει κίνδυνο ηλεκτροπληξίας.
- *Μόνο για τα μοντέλα HV:*
    - Προκειμένου να διατηρηθεί η συμμόρφωση με την οδηγία EMC για τα προϊόντα που πωλούνται στην Ευρώπη, το μήκος των καλωδίων εξόδου που συνδέονται στη συσκευή UPS δεν πρέπει να υπερβαίνει τα 10 μέτρα.
    - Το συνολικό ρεύμα διαρροής από τον συνδεδεμένο εξοπλισμό UPS δεν πρέπει να υπερβαίνει τα 3,5 mA για ένα UPS τύπου A με δυνατότητα σύνδεσης στο δίκτυο παροχής ρεύματος.

⚠⚠ΠΡΟΣΟΧΗ: Ασφάλεια απενεργοποίησης

- Η συσκευή UPS διαθέτει εσωτερική πηγή ρεύματος, την μπαταρία. Η έξοδος μπορεί να ενεργοποιηθεί όταν η μονάδα δεν είναι συνδεδεμένη σε πρίζα παροχής ρεύματος.
- Για την απενεργοποίηση της μονάδας UPS**,** πιέστε το κουμπί OFF για να σβήσετε τον εξοπλισμό. Αποσυνδέστε τη συσκευή UPS από την πρίζα παροχής ρεύματος. Αποσυνδέστε τις εξωτερικές μπαταρίες, όταν αυτό είναι εφικτό, και αποσυνδέστε την εσωτερική μπαταρία (βλ. *Οδηγός λειτουργίας και εγκατάστασης*). Πιέστε το κουμπί ON για να απενεργοποιήσετε τους πυκνωτές.

⚠⚠ ΠΡΟΣΟΧΗ: Ασφάλεια μπαταρίας

- **Αυτός ο εξοπλισμός περιέχει πιθανώς επικίνδυνες τάσεις ρεύματος**. Ανατρέξτε στην τεκμηρίωση του προϊόντος σας για να προσδιορίσετε ποια εξαρτήματα είναι δυνατό να αντικατασταθούν από το χρήστη.
- Μην πετάτε τις μπαταρίες σε φωτιά, υπάρχει κίνδυνος να εκραγούν.
- Μην ανοίγετε και μην κόβετε τις μπαταρίες. Περιέχουν ηλεκτρολύτη ο οποίος είναι τοξικός και επικίνδυνος για το δέρμα και τα μάτια.
- Για να αποφύγετε τυχόν τραυματισμό λόγω ηλεκτρικού ρεύματος, βγάζετε το ρολόι σας και τα κοσμήματά σας, όπως δαχτυλίδια, όταν αντικαθιστάτε τις μπαταρίες. Χρησιμοποιείτε εργαλεία με μονωμένες λαβές.
- Αντικαταστήστε τη μονάδα της μπαταρίας με τον ίδιο αριθμό και τύπο, όπως της μπαταρίας που είχε εγκατασταθεί αρχικά στον εξοπλισμό.

Βεβαιωθείτε ότι παραδώσατε την άδεια μπαταρία σε έναν οργανισμό ανακύκλωσης.

מידע בטיחות – נא לשמור מדריך זה

זהירות! בטיחות בטיפול – יש להקפיד על נוהלי בטיחות בעת הרמה

< 18 ק״ג (<40 ליב׳)

32-55 ק״ג (70-120 ליב׳)

18-32 ק״ג (40-70 ליב׳)

> 55 ק״ג (> 120 ליב׳)

10° <

זהירות! בטיחות חשמל

ישנה סכנה בזרם חשמלי שמקורו בכבלי מתח, טלפון ותקשורת. נא לקרוא את הוראות הבטיחות הבאות.

- אין לחבר או לנתק כבלים או לבצע פעולות התקנה, תחזוקה או הגדרת תצורה במוצר זה בעת סופה חשמלית.
- יש לחבר את כל חוטי החשמל לשקע חשמל שמחווט ומוארק כהלכה.
- יש לחבר לשקעי חשמל מחווטים ומוארקים כהלכה כל ציוד שיחובר למוצר זה.
- במידת האפשר, יש להשתמש ביד אחת בלבד לחיבור או לניתוק של כבלים להעברת אותות.
- לעולם אין להפעיל ציוד כלשהו כאשר יש סימנים לנזק שנגרם מאש, ממים או סימנים לנזק מבני.
- לפני פתיחת המכסים של מכשיר זה, יש לנתק את כבלי המתח, מערכות התקשורת, הרשתות והמודמים המחוברים אליו, אלא אם כן נאמר אחרת בנוהלי ההתקנה והגדרת התצורה.
- בעת התקנה, הזזה או פתיחת המכסים של מוצר זה או של מכשירים המחוברים אליו, יש לחבר או לנתק את הכבלים על פי השלבים המתוארים להלן:

לשם חיבור

1. **כבה** את כל המכשירים.
2. חבר תחילה את כל הכבלים למכשירים השונים.
3. חבר את הכבלים להעברת אותות למחברים.
4. חבר את כבלי המתח לשקעי החשמל.
5. **הדלק** את המכשיר.

לשם ניתוק

1. **כבה** את כל המכשירים.
2. נתק תחילה את כבלי המתח משקעי החשמל.
3. נתק את הכבלים להעברת אותות מהמחברים.
4. נתק את כל הכבלים מהמכשירים.

- אין לעבוד לבד בתנאים מסוכנים.
- זרם גבוה שעובר בחומרים מוליכים עלול לגרום לכוויות חמורות.
- יש לוודא שחוטי החשמל, התקעים והשקעים במצב תקין.
- יש להיעזר באנשי שירות מוסמכים לצורך החלפת התקע ביחידת האל-פסק.
- כאשר לא ניתן לוודא שישנה הארקה, יש לנתק את הציוד משקע החשמל לפני התקנתו או חיבורו לציוד אחר. יש לשוב ולחבר את כבל המתח לחשמל רק לאחר שבוצעו כל החיבורים.
- אין לגעת במחברים עשויים מתכת לפני ניתוק החשמל.
- יש לחבר את הציוד לשקע חשמל בעל שלושה תילים (שני קטבים והארקה). השקע חייב להיות מחובר למעגל צדדי/מעגל הגנה (נתיך או מפסק מקצר) מתאים. חיבור הציוד לשקע מסוג אחר עלול לגרום לסכנת התחשמלות.
- *דגמי HV בלבד:*
  - על מנת להבטיח עמידה בהנחיית EMC לגבי מוצרים שנמכרים באירופה, כבלי היציאה המחוברים ליחידת האל-פסק חייבים להיות באורך שאינו עולה על 10 מטרים.
  - זרם הזליגה הכולל מהציוד הנלווה ומיחידת האל-פסק חייב להיות נמוך מ-3.5 מיליאמפר עבור יחידת אל-פסק נתיקה מטיפוס A.

זהירות! בטיחות בפריקת אנרגיה

- ליחידת האל-פסק יש מקור אנרגיה פנימי - הסוללה. היציאה מהיחידה עשויה להיות טעונה באנרגיה גם כאשר היחידה אינה מחוברת לזרם החשמל.
- על מנת לפרוק את האנרגיה מיחידת האל-פסק, יש ללחוץ על מתג הכיבוי (OFF) כדי לכבות את הציוד, ולהוציא את התקע של היחידה משקע החשמל. לאחר מכן יש לנתק סוללות חיצוניות, במידה וישנן, ולנתק את הסוללה הפנימית (ראה *מדריך הפעלה והתקנה*). לחץ על מתג ההפעלה (ON) כדי לפרוק את האנרגיה מהקבלים.

זהירות! בטיחות בטיפול בסוללות

- **ציוד זה מכיל מתחים העלולים להיות מסוכנים**. יש לעיין בתיעוד הנלווה למוצר כדי לקבוע אלו חלקים ניתנים להחלפה על ידי המשתמש.
- אין להשמיד את הסוללות באמצעות שריפה; הסוללות עלולות להתפוצץ.
- אין לפתוח או להשחית את הסוללות. הן מכילות אלקטרוליט רעיל שגורם לפגיעה בעור ובעיניים.
- כדי להימנע מפציעה כתוצאה מסכנת אנרגיה, יש להסיר שעוני יד ותכשיטים כגון טבעות בעת החלפת הסוללות. יש להשתמש בכלי עבודה עם ידיות מבודדות.
- יש להחליף את מודול הסוללה בסוללה מסוג ומספר זהה לסוללה המקורית שהייתה מותקנת בציוד.

יש להקפיד להביא את הסוללה הריקה למתקן מחזור.

Biztonsági tudnivalók – ŐRIZZE MEG EZT AZ ÚTMUTATÓT!

FIGYELEM! Kezelési biztonsági tudnivalók – Emeléskor vegye figyelembe a munkavédelmi szempontokat.

<18 kg (<40 lb) 32–55 kg (70–120 lb)

18–32 kg (40–70 lb) >55 kg (>120 lb) >10º

FIGYELEM! Elektromos biztonsági tudnivalók

A tápkábelekben, telefonvezetékekben és kommunikációs kábelekben levő elektromos áram veszélyes. Kérjük, olvassa el az alábbi óvintézkedéseket.

- A kábelek csatlakoztatása vagy leszerelése, a termék üzembe helyezése, karbantartása vagy újrakonfigurálása tilos elektromos vihar idején.
- Az összes tápkábelt megfelelő módon huzalozott és földelt hálózati aljzatba kell csatlakoztatni.
- Azokat a berendezéseket, amelyeket a termékhez kíván csatlakoztatni, megfelelően huzalozott aljzatba kell csatlakoztatni.
- Ha erre mód van, a jelkábelek csatlakoztatását és kihúzását csak egy kézzel végezze el.
- Ne kapcsolja be egyik berendezést sem, ha szerkezeti károsodást, tűz vagy víz okozta kárt tapasztal.
- Szüntesse meg a tápkábelek, telekommunikációs rendszerek, hálózatok és modemek csatlakozását, mielőtt kinyitná a készülék fedelét, kivéve, ha az üzembe helyezési és konfigurációs eljárásoknál kifejezetten erre utasítják.
- A kábelek csatlakoztatásakor és leszerelésekor kövesse az alábbi lépéseket a termék és a csatlakoztatott berendezések üzembe helyezésekor, elmozdításakor vagy a fedőlapok kinyitásakor.

Csatlakoztatáskor:
1. Kapcsoljon KI mindent.
2. Először csatlakoztassa az összes kábelt a berendezésekhez.
3. Csatlakoztassa a jelkábeleket a csatlakozókhoz.
4. Csatlakoztassa a tápkábeleket a hálózati aljzatba.
5. Kapcsolja BE a készüléket.

Leszereléskor:
1. Kapcsoljon KI mindent.
2. Először húzza ki a tápkábeleket a hálózati aljzatból.
3. Húzza ki a jelkábeleket a csatlakozókból.
4. Szerelje le az összes kábelt a berendezésekről.

- Ne dolgozzon egyedül veszélyes munkakörülmények között.
- A vezetőképes anyagokon áthaladó nagyerősségű áram súlyos égési sérüléseket okozhat.
- Ellenőrizze, hogy a tápkábel(ek), dugasz(ok) és aljzatok jó állapotban vannak.
- A szünetmentes tápegység dugaszát szakképzett szerelővel kell kicseréltetni.
- Ha a földelés megléte nem bizonyítható, kapcsolja le a készüléket a hálózati áramról az üzembe helyezéskor és a berendezések csatlakoztatásakor. Csak akkor csatlakoztassa a tápkábelt, amikor minden más csatlakoztatás kész.
- Ne nyúljon semmilyen fémcsatlakozóhoz áramtalanítás nélkül.
- Csatlakoztassa a berendezést háromeres váltóáramú kimenethez (két pólus plusz földelés). A foglalat legyen megfelelő fő- vagy aláramköri védelemhez kötve (biztosítékhoz vagy áramkörmegszakítóhoz). Bármilyen más foglalathoz való csatlakoztatás áramütés veszélyével járhat.
- *Csak a HV modellek esetén:*
  - Az Európában értékesített termékekre vonatkozó EMC-irányelvek alapján a szünetmentes tápegységhez csatolt vezetékek hossza nem haladhatja meg a 10 métert.
  - A szünetmentes tápegységből és a csatlakoztatott berendezésekből származó szivárgási áram összmennyisége nem haladhatja meg a 3,5 mA-t a dugaljzatba csatlakoztatható A típusú szünetmentes tápegység esetén.

FIGYELEM! Áramtalanítás

- A szünetmentes tápegység belső energiaforrással, akkumulátorral rendelkezik. A kimenet áram alatt lehet akkor is, ha a készülék nem csatlakozik hálózati aljzathoz.
- A szünetmentes tápegység áramtalanításához nyomja meg a KI (OFF) gombot. Húzza ki a szünetmentes tápegység tápkábelét a hálózati aljzatból. Ha külső akkumulátort is használ, előbb szüntesse meg a külső akkumulátorok csatlakoztatását , ezután szüntesse meg a belső akkumulátor csatlakoztatását (lásd a *Felhasználói és üzembe helyezési kézikönyvet*). Nyomja meg a BE (ON) gombot a kondenzátorok áramtalanításához.

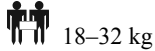
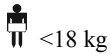
FIGYELEM! Az akkumulátorokra vonatkozó biztonsági tudnivalók

- **A berendezés belsejében veszélyes feszültség van**. Nézze meg a termékdokumentációban, melyek a felhasználó által kicserélhető alkatrészek.
- Az akkumulátorokat ne dobja tűzbe. Az akkumulátorok felrobbanhatnak.
- Ne nyissa ki, ne csonkítsa meg az akkumulátorokat. A bőrre és a szemre ártalmas, mérgező elektrolitot tartalmaznak.
- A személyi sérülések elkerülése érdekében az akkumulátor cseréjekor vegye le karóráját és gyűrűjét. Szigetelt nyelű szerszámokkal dolgozzon.
- Az akkumulátor kicserélésekor a berendezésbe eredetileg beszerelt típusú és számú akkumulátort kell használni.

A kimerült akkumulátorokat juttassa el egy újrahasznosító létesítménybe.

Informazioni di sicurezza - DA CONSERVARE

⚠ATTENZIONE. Sicurezza nel sollevamento e trasporto – Adottare misure di protezione durante il sollevamento.

<18 kg | 32–55 kg
18–32 kg | >55 kg | >10º

⚠⚠ ATTENZIONE. Sicurezza elettrica

La corrente elettrica proveniente dai cavi di alimentazione, di apparecchi telefonici e di comunicazione è pericolosa. Leggere le seguenti dichiarazioni in materia di sicurezza.

- Non collegare né scollegare alcun cavo e non installare, riparare o riconfigurare questo prodotto in presenza di una tempesta elettromagnetica.
- Collegare tutti i cavi di alimentazione ad una presa cablata correttamente e dotata di messa a terra adeguata.
- Inserire nelle prese corrette tutte le apparecchiature che dovranno essere allacciate a questo prodotto.
- Se possibile, utilizzare una sola mano per collegare o scollegare i cavi di segnale.
- Non accendere mai un'apparecchiatura in presenza di incendi, inondazioni o danni strutturali.
- Disinserire tutti i cavi di alimentazione, dei sistemi di telecomunicazione, di rete e dei modem collegati prima di aprire le coperture di un dispositivo, salvo quando le istruzioni di installazione e configurazione richiedono diversamente.
- Collegare e scollegare i cavi nel modo descritto nella procedura seguente per installare, spostare e aprire le coperture di questo prodotto o dei dispositivi collegati.

Per il collegamento:
1. Accendere tutte le unità.
2. Collegare per primi i cavi dei dispositivi.
3. Collegare i cavi di segnale ai connettori.
4. Inserire i cavi di alimentazione nelle prese.
5. Accendere il dispositivo.

Per lo scollegamento:
1. Accendere tutte le unità.
2. Rimuovere anzitutto i cavi di alimentazione dalle prese.
3. Rimuovere i cavi di segnale dai connettori.
4. Rimuovere tutti i cavi dai dispositivi.

- Non lavorare da soli in condizioni pericolose.
- Un'elevata corrente che attraversa materiali conduttori può provocare gravi ustioni.
- Verificare che i cavi di alimentazione, le spine e le prese siano in condizioni operative soddisfacenti.
- La sostituzione della spina del gruppo di continuità deve essere affidata esclusivamente al personale di assistenza qualificato.
- Quando non è possibile verificare la messa a terra, scollegare l'apparecchiatura dalla presa di alimentazione elettrica prima di installarla o collegarla ad altre apparecchiature. Ricollegare il cavo di alimentazione solamente dopo aver eseguito tutti gli altri collegamenti.
- Non toccare alcun connettore metallico prima di aver interrotto l'alimentazione.
- Collegare l'apparecchiatura ad una presa elettrica trifase (due poli più la terra). La presa deve essere collegata ad un'appropriata protezione per circuiti di derivazione/di rete (fusibile o interruttore automatico). Il collegamento a qualsiasi altro tipo di presa potrebbe comportare il pericolo di scariche elettriche.
- *Solo modelli HV:*
  - La conformità alla direttiva sulla compatibilità elettromagnetica (EMC) dei prodotti in vendita sul mercato europeo è garantita solo se i cavi in uscita collegati al gruppo di continuità non superano i 10 metri.
  - La corrente di dispersione totale proveniente dalle apparecchiature collegate e dal gruppo di continuità stesso non deve superare i 3,5 mA nel caso di un UPS scollegabile di tipo A.

⚠⚠ ATTENZIONE. Sicurezza relativa all'interruzione dell'alimentazione

- La batteria del gruppo di continuità è una sorgente di energia interna. L'uscita potrebbe essere sotto tensione quando l'unità non è collegata alla presa di alimentazione di rete.
- Per diseccitare un UPS, spegnere l'apparecchiatura premendo il tasto OFF. Scollegare il gruppo di continuità dalla presa di alimentazione di rete. Scollegare le batterie esterne (se pertinente) e la batteria interna (consultare il *Manuale di installazione*). Premere il tasto "ON" per diseccitare i condensatori.

⚠⚠ ATTENZIONE. Sicurezza relativa alla batteria

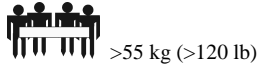
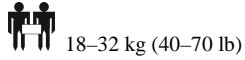
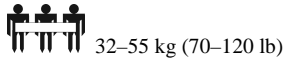
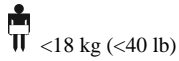
- **Questa apparecchiatura contiene tensioni potenzialmente pericolose**. Consultare la documentazione del prodotto per identificare i componenti che l'utente può sostituire personalmente.
- Non eliminare le batterie gettandole nelle fiamme, poiché potrebbero esplodere.
- Non aprire né manomettere le batterie, dal momento che contengono un elettrolito tossico e nocivo alla pelle e agli occhi.
- Per evitare infortuni derivanti dall'energia elettrica, prima di sostituire le batterie togliersi l'orologio da polso ed eventuali anelli, braccialetti, ecc. Ricorrere ad attrezzi con impugnature isolate.
- Sostituire il modulo della batteria con uno dello stesso tipo installato originariamente nell'apparecchiatura.

Restituire la batteria usata a un centro di riciclaggio.

안전 정보 – 본 안내서를 보관하십시오

주의! 취급 안전 – 들 때는 안전 지침을 이용하십시오.

<18 kg (<40 lb) 32–55 kg (70–120 lb)

18–32 kg (40–70 lb) >55 kg (>120 lb)

주의! 전기 안전

전원, 전화, 통신 케이블에서 발생하는 전류는 위험합니다. 다음 안전 지침을 읽으십시오.

- 천둥번개가 치는 동안 본 제품의 설치, 보수 또는 재구성을 수행하거나 케이블을 연결하거나 분리하지 마십시오.
- 모든 전원 코드를 올바르게 배선되고 접지된 전기 콘센트에 연결하십시오.
- 본 제품에 부착될 장비를 올바르게 배선된 콘센트에 연결하십시오.
- 가능하다면, 한 손만 사용해 신호 케이블을 연결하거나 분리하십시오.
- 불이나 물로 인한 손상 또는 구조적 손상의 흔적이 있을 경우 절대 장비를 켜지 마십시오.
- 설치나 구성 절차 시에 별도의 지시사항이 없을 경우, 장치 덮개를 열기 전에 부착된 전원 코드, 전기통신 시스템, 네트워크 및 모뎀을 분리하십시오.
- 본 제품이나 부착된 장치에서 덮개를 설치하거나, 옮기거나 열 때 다음 단계에서 설명된 대로 케이블을 연결하고 분리하십시오.

연결할 때:	분리할 때:
1. 모두 끄십시오.	1. 모두 끄십시오.
2. 먼저 모든 케이블을 장치에 부착하십시오.	2. 먼저 전원 코드를 콘센트에서 제거합니다.
3. 신호 케이블을 커넥터에 부착하십시오.	3. 신호 케이블을 커넥터에서 제거합니다.
4. 전원 코드를 콘센트에 부착하십시오.	4. 모든 케이블을 장치에서 제거합니다.
5. 장치를 켜십시오.	

- 위험한 상황에서 혼자 작업하지 마십시오.
- 전도성 물질을 통한 높은 전류는 심각한 화상을 유발할 수 있습니다.
- 전원 코드, 플러그 및 소켓의 상태가 좋은지 확인하십시오.
- UPS 에 부착된 플러그를 변경할 때는 자격을 갖춘 서비스 직원을 이용하십시오.
- 접지가 확인되지 않는 경우, 기타 장비를 설치하거나 연결하기 전에 유틸리티 전원 콘센트에서 장비를 분리하십시오. 모든 연결을 마친 후에만 전원 코드를 다시 연결하십시오.
- 전원을 분리하기 전에는 금속 커넥터를 취급하지 마십시오.
- 장비는 3 선 유틸리티 전원 콘센트(두 극에 접지를 더한 것)에 연결하십시오. 콘센트는 적절한 분기 회선/간선 보호장치(퓨즈 또는 차단기)에 연결되어야 합니다. 다른 유형의 콘센트에 연결할 경우 감전 위험을 초래할 수 있습니다.
- *HV 모델 전용:*
  - 유럽에서 판매되는 제품에 대한 EMC 지침에 대한 준수를 유지하기 위하여, UPS 에 부착된 출력 코드의 길이는 10m 를 초과해서는 안됩니다.
  - 연결 장비 및 UPS 의 총 누설 전류는 플러그를 꽂아 사용하는 A 타입 UPS 에 대해 3.5mA 를 초과해서는 안됩니다.

주의! 전압차단 안전

- UPS 에는 내장된 전력원인 배터리가 있습니다. 출력은 장치가 유틸리티 전원 콘센트에 연결되지 않았을 때 가압될 수 있습니다.
- UPS 의 전압을 차단하려면, OFF 버튼을 눌러 장비를 끄십시오. 유틸리티 전원 콘센트에서 UPS 의 플러그를 뽑으십시오. 외부 배터리가 적용되는 경우에는 이를 분리하고 내장 배터리를 분리하십시오(*작동 및 설치 안내서* 참조). ON 버튼을 눌러 축전기의 전압을 차단하십시오.

주의! 배터리 안전

- 본 장비에는 위험이 잠재된 전압이 포함되어 있습니다. 어떤 부품을 사용자가 교체할 수 있는지 확인하려면 제품 설명서를 참조하십시오.
- 배터리를 불 속에 버리지 마십시오. 배터리가 폭발할 수 있습니다.
- 배터리를 뜯거나 손상시키지 마십시오. 배터리에는 독성이 있어서 피부와 눈에 해로운 전해질이 들어 있습니다.
- 전기 위험으로 인한 부상을 예방하기 위하여, 배터리 교체 시 손목시계, 그리고 반지와 같은 보석류를 제거하십시오. 절연 손잡이가 달린 도구를 사용하십시오.
- 장비에 처음 설치된 배터리와 동일한 번호와 유형의 배터리로 교체하십시오.

다 쓴 배터리는 재활용 시설로 보내 주십시오.

Безбедносни инструкции – ЧУВАЈТЕ ГО ПРИРАЧНИКОВ

ВНИМАНИЕ! Упатства за безбедно ракување со опремата – Придржувајте се на безбедносните мерки при кревање.

<18 кг (<40 lb)

32–55 кг (70–120 lb)

18–32 кг (40–70 lb)

>55 кг (>120 lb)

>10º

ВНИМАНИЕ! Заштита од удар од електрична струја

Електричната струја од електричен приклучок, телефон и комуникациони кабли е опасна. Ве молиме прочитајте ги следните заштитни мерки:

- За време на бура не смее да се приклучуваат или исклучуваат кабли, да се извршува инсталација, поправка или реконфигурација на апаратот.
- Приклучете ги сите кабли за стуја на заземјени и правилно инсталирани штекери.
- Целокупната опрема што ќе биде приклучена на овој апарат треба да биде приклучена на правилно инсталирани штекери.
- Доколку е возможно, исклучувајте и вклучувајте ги каблите со една рака.
- Никогаш не вклучувајте го апаратот доколку има оган, вода или структурни оштетувања на просторијата каде што се наоѓа апаратот.
- Исклучете ги приклучените кабли за струја, телекомуникациони системи, компјутерски мрежи, модеми пред да го отворите капакот на апаратот, освен ако не е поинаку наведено во прирачникот за инсталирање и конфигурација.
- При инсталација, поместување или отворање на капакот на апаратот или приклучените апарати, каблите треба да се приклучат или исклучат според следниве упатства.

Да се приклучат:
1. Исклучете ги сите апарати.
2. Најпрво приклучете ги каблите за струја на апаратите.
3. Приклучете ги сигналните кабли на конекторите.
4. Приклучете ги каблите за струја во штекерите.
5. Вклучете ги апаратите.

Да се исклучат:
1. Исклучете ги сите апарати.
2. Најпрво исклучете ги каблите за струја од штекерите.
3. Исклучете ги сигналните кабли од конекторите.
4. Исклучете ги каблите за струја од апаратите.

- Не работете сами под опасни услови.
- Висока струја низ спроводни материјали може да предизвика сериозни изгоретини.
- Проверете ја исправноста на каблите, штекерите и електричните приклучоци.
- Само квалификувани електричари смеат да ги менуваат приклучниците на UPS-от.
- Ако не може да се утврди дали постои заземјување, исклучете го апаратот од мрежа пред да ги инсталирате или поврзете другите апарати. Повторно приклучете го на струја само откако сите други апарати се поврзани.
- Не ракувајте со метални конектори под напон.
- Приклучете ја опремата на шуко штек (две фази и нула). Приклучокот за струја мора да биде поврзан на соодветно споредно коло т.е. со заштита од главната мрежа (преку осигурувач односно исклучник). Во спротивно може да дојде до електро шок.
- *Само HV модели:*
  - Со цел да се запазат правилата на EMC што се однесуваат на производи наменети за европскиот пазар, излезните кабли на UPS-от не смеат да бидат подолги од 10 метри.
  - Целокупната загуба на енергија поради истекување од приклучената опрема и UPS-от не смее да надмине 3.5 mA за приклучлив UPS од тип A.

ВНИМАНИЕ! Сигурносни мерки при празнење на електрична енергија

- UPS-от има внатрешен извор на енергија, батерија. Излезот на апаратот може да биде под напон кога тој е исклучен.
- За да се разелектризира UPS-от, притиснете го OFF копчето за да ја исклучите опремата. Исклучете го USP-от од струјата. Исклучете ги надворешните батерии доколку постојат и исклучете ја внатрешната батерија (следете ги упатствата во прирачникот за инсталирање и употреба). Притиснете на ON копчето за да ги испразните кондензаторите.

ВНИМАНИЕ! Безбедно ракување со батериите

- **Оваа опрема содржи потенцијално опасен напон.** Погледнете ја документацијата за да видите кои делови можете сами да ги замените.
- Батериите не фрлајте ги во оган. Може да експлодираат.
- Не отварајте ги и не оштетувајте ги батериите. Батериите содржат отровен електролит штетен за кожата и очите.
- За да се избегнат повреди, отстранете ги рачните часовници и накит, на пр. прстени кога ја менувате батеријата. Користете алат со изолирани рачки.
- Заменете ги батериите со ист број и вид на батерии како оригиналните батерии во опремата.

Потрошената батерија обавезно предајте ја во центар за рециклирање.

Sikkerhetsinformasjon - TA VARE PÅ DENNE VEILEDNINGEN

OBS! Forsvarlig håndtering - Bruk sikre teknikker for løfting.

<18 kg (<40 pund) | 32–55 kg (70–120 pund)

18–32 kg (40–70 pund) | >55 kg (>120 pund)

>10º

OBS! Elektrisistet og sikkerhet

Elektrisk strøm fra strømledinger, telefon- og kommunikasjonskabler er farlig. Vennligst les de følgende sikkerhetsinstruksjonene.

- Du må ikke koble til eller fra kabler eller utføre installasjon, vedlikehold, eller omkonfigurering av denne enheten under lyn- og tordenvær.
- Koble alle strømledninger til en riktig koblet og jordet stikkontakt.
- Koble alt utstyr som skal sammenkobles med denne enheten til stikkontakter som er riktig koblet.
- Bruk bare én hånd til å koble til eller fra signalkabler når dette er mulig.
- Slå aldri på noen del av utstyret hvis det forekommer brann-, vann-, eller strukturelle skader.
- Koble fra strømledningene, telekommunikasjonssystemene, nettverkene og modemene som er tilkoblet enheten, før du åpner enhetsdekslene, med mindre du får instruksjon om annet i installasjons- og konfigurasjonsprosedyrene.
- Koble kablene til og fra slik som beskrevet i de følgende trinnene når du installerer, flytter, eller åpner deksler på denne enheten eller tilkoblede enheter.

Slik kobler du til:	Slik kobler du fra:
1. Slå AV alt.	1. Slå AV alt.
2. Koble først alle kabler til enhetene.	2. Trekk først ut strømledningene fra stikkontaktene.
3. Koble til signalkabler til kontaktene.	3. Fjern signalkabler fra kontaktene.
4. Sett strømledningene i stikkontaktene.	4. Fjern alle kabler fra enhetene.
5. Slå PÅ enheten.	

- Utfør ikke arbeid alene under risikofylte forhold.
- Høy spenning gjennom ledende materiale kan føre til alvorlig brannskade.
- Kontroller at strømledning(er), støpsel(er) og kontakter er i god stand.
- Bruk kvalifiserte fagkyndige til å skifte støpselet på UPS-en.
- Dersom jording ikke kan bekreftes, skal utstyret kobles fra stikkontakten før det installeres eller tilkobles annet utstyr. Sett ikke i strømledningen igjen før alle tilkoblinger er utført.
- Ta ikke i noen koblingsenheter av metall før strømmen er frakoblet.
- Koble utstyret til en trekablet stikkontakt for vekselstrøm (to poler pluss jord). Stikkontakten må være koblet til egnet beskyttelse av forgreining/hovednett (dvs. sikring eller kretsbryter). Tilkobling til alle andre typer stikkontakter kan føre til fare for elektrisk støt.
- *Bare HV-modeller:*
  - I den hensikt å oppnå overensstemmelse med EMC-direktivet for produkter som selges i Europa, skal utgangsledninger som er koblet til UPS-en, ikke være lenger enn 10 meter.
  - Total lekkasjestrøm fra det tilkoblede utstyret og UPS-en må ikke overstige 3,5 mA for en tilkoblings-UPS av type A.

OBS! Sikkerhet når enheter gjøres strømløse

- UPS-en har en intern strømkilde, batteriet. Utgangen kan være strømførende også når enheten ikke er koblet til en stikkontakt på strømnettet.
- UPS-en kan gjøres strømløs ved å trykke på AV-knappen slik at utstyret slås av. Ta ut kontakten til UPS-en fra stikkontakten. Frakoble det interne batteriet og eventuelt eksterne batterier (se *bruks- og installasjonsveiledningen*). Trykk på PÅ-knappen for å gjøre kondensatorene strømløse.

OBS! Batteri og sikkerhet

- **Dette utstyret er ladet med spenning som kan være farlig**. Slå opp i dokumentasjonen for enheten for å finne ut hvilke deler som kan skiftes ut av brukeren.
- Batterier skal ikke kastes på ild. Batteriene kan eksplodere.
- Batteriene skal ikke åpnes eller ødelegges. De inneholder et elektrolytt som er giftig og skadelig for hud og øyne.
- I den hensikt å unngå personskader på grunn av strømfare, må du ta av deg armbåndsur og smykker, f.eks. ringer, når batteriene skal skiftes ut. Bruk verktøy med isolerte håndtak.
- Skift batterier med samme antall og type batterier som opprinnelig sto i utstyret.

Lever det brukte batteriet til et resirkuleringssenter.

Informacje dotyczące bezpieczeństwa – NALEŻY ZACHOWAĆ NINIEJSZĄ INSTRUKCJĘ

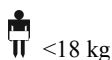
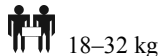
OSTRZEŻENIE! Bezpieczne przenoszenie – Przy podnoszeniu należy przestrzegać zasad bezpieczeństwa.

<18 kg

18–32 kg

32–55 kg

>55 kg

>10º

OSTRZEŻENIE! Zasady bezpieczeństwa dotyczące zagrożenia prądem elektrycznym

Prąd elektryczny z kabli zasilających, telefonicznych i telekomunikacyjnych jest niebezpieczny. Należy przeczytać poniższe instrukcje.

- Nie należy podłączać lub odłączać żadnych kabli, ani przeprowadzać instalacji, konserwacji lub rekonfiguracji tego wyrobu w czasie burzy z wyładowaniami elektrycznymi.
- Należy podłączyć wszystkie kable do właściwie oprzewodowanego i uziemionego gniazdka elektrycznego.
- Należy podłączyć do właściwie oprzewodowanych gniazdek wszelki sprzęt, który będzie podłączony do tego wyrobu.
- W miarę możliwości, należy używać tylko jednej ręki do podłączania lub odłączania kabli sygnałowych.
- Nigdy nie należy włączać żadnego sprzętu, w przypadku widocznych zniszczeń struktury lub spowodowanych ogniem lub wodą.
- Przed otwarciem pokryw urządzeń, należy odłączyć kable zasilające, systemy telekomunikacyjne, sieci i modemy, o ile opis procedur instalacji i konfiguracji nie podaje innych instrukcji.
- Przy instalacji, przemieszczaniu lub otwieraniu pokryw tego wyrobu lub podłączonych do niego urządzeń, należy podłączać lub odłączać kable w niżej opisany sposób.

  Podłączenie:
  1. WYŁĄCZ całość sprzętu.
  2. W pierwszej kolejności podłącz wszystkie kable do urządzeń.
  3. Podłącz kable sygnałowe do złączy.
  4. Podłącz kable zasilające do gniazda.
  5. WŁĄCZ sprzęt.

  Odłączenie:
  1. WYŁĄCZ całość sprzętu.
  2. W pierwszej kolejności odłącz kable zasilające od gniazda.
  3. Wyjmij kable sygnałowe ze złączy.
  4. Odłącz wszystkie kable od urządzeń.
- W warunkach niebezpiecznych nie należy pracować samemu.
- Duży prąd przepływający przez materiały przewodzące może spowodować poważne poparzenia.
- Należy sprawdzić, czy kabel(kable) zasilania, wtyczki i gniazdka są w dobrym stanie.
- Wymiana wtyczki zasilacza musi być wykonana przez wykwalifikowany personel techniczny.
- Kiedy nie jest możliwe sprawdzenie uziemienia, należy odłączyć urządzenie od gniazdka sieci zasilania przed instalacją lub podłączeniem do innego sprzętu. Można podłączyć kabel zasilania dopiero po podłączeniu wszystkich innych elementów.
- Nie należy dotykać żadnych złączy metalowych, zanim nie zostanie odłączone zasilanie.
- Sprzęt należy podłączyć do trójprzewodowego gniazda (dwa bieguny i uziemienie). Gniazdo musi być podłączone do odpowiednio zabezpieczonego (przy pomocy bezpiecznika lub wyłącznika automatycznego) obwodu lub głównego doprowadzenia z sieci. Podłączenie do gniazda innego rodzaju grozi porażeniem prądem.
- *Tylko modele HV:*
  - W celu zachowania zgodności z dyrektywą EMC dla produktów sprzedawanych w Europie, przewody wyjściowe podłączone do zasilacza nie powinny przekraczać 10 metrów długości.
  - Całkowity prąd upływowy z podłączonego sprzętu i zasilacza nie może przekraczać 3,5 mA dla zasilaczy typu A zasilanych przez kabel z wtyczką.

OSTRZEŻENIE! Zasady bezpieczeństwa przy wyłączaniu spod napięcia

- Zasilacz jest wyposażony w wewnętrzne źródło zasilania - akumulator. Na wyjściu z niego jest prąd, chociaż nie jest on podłączony do sieci.
- Aby wyłączyć zasilacz spod napięcia**,** należy nacisnąć przycisk OFF (Wyłącz) w celu wyłączenia dopływu zasilania do sprzętu. Następnie odłącz zasilacz od sieci. Odłącz zewnętrzne akumulatory, jeżeli są stosowane oraz akumulator wewnętrzny (patrz *Instrukcja obsługi i konfiguracji*). Naciśnij przycisk ON (Włącz), aby rozładować kondensatory.

OSTRZEŻENIE! Zasady bezpieczeństwa dotyczące akumulatorów

- **W sprzęcie występuje potencjalnie niebezpieczne napięcie**. Należy odwołać się do dokumentacji wyrobu w celu ustalenia, które części mogą być wymieniane przez użytkownika.
- Nie należy wrzucać akumulatorów do ognia; mogą one wybuchnąć.
- Nie należy otwierać, ani uszkadzać akumulatorów. Zawierają one trujący i szkodliwy dla skóry i oczu elektrolit.
- Aby uniknąć porażenia prądem, przy wymianie akumulatora należy zdjąć zegarek i pierścionki. Należy używać narzędzi z izolowanymi uchwytami.
- Należy wymienić zestaw akumulatorów na nowe w tej samej liczbie i tego samego rodzaju, jak oryginalnie zainstalowane w urządzeniu.

Zużyty akumulator należy odesłać do zakładu przerobu wtórnego.

ATENÇÃO! Segurança no manuseamento - Proceda com segurança quando levantar pesos.

 <18 kg (<40 lb)

 32–55 kg (70–120 lb)

18–32 kg (40–70 lb)

 >55 kg (>120 lb)

 >10º

ATENÇÃO! Segurança do sistema eléctrico

A corrente eléctrica proveniente de cabos de instalações eléctricas, telefones e comunicações representa um sério perigo. Leia, pois, as normas de segurança que vão a seguir.

- Não ligar ou desligar cabos nem proceder à instalação, manutenção ou reconfiguração deste produto durante uma tempestade eléctrica.
- Ligar todas as extensões eléctricas a tomadas que estejam devidamente instaladas e com ligação à terra.
- Ligar todo o equipamento que vier agregado a este produto a tomadas devidamente instaladas.
- Sempre que possível, usar só uma das mãos para ligar ou desligar cabos de sinal.
- Nunca ligar nenhum equipamento se se verificar a evidência de danos causados por fogo, água ou deficiência estrutural.
- Desligar as extensões eléctricas agregadas, sistemas de telecomunicações, redes e modems antes de abrir as tampas do dispositivo, a não ser que o procedimentos para instalação e configuração recomendem instruções diferentes.
- Ligar e desligar os cabos de acordo com o que vai exposto nos passos seguintes, sempre que se instalem, desloquem ou abram as tampas deste produto ou dos dispositivos agregados.

Para ligar:
1. Desligar todos os equipamentos [*OFF*].
2. Primeiro, ligar todos os cabos aos dispositivos.
3. Ligar cabos de sinal aos conectores.
4. Ligar as extensões eléctricas à tomada .
5. Ligar o dispositivo [*ON*]

Para desligar:
1. Desligar todos os equipamentos [*OFF*].
2. Primeiro, remover da tomada as extensões eléctricas.
3. Remover dos conectores os cabos de sinal.
4. Remover dos dispositivos todos os cabos.

- Não trabalhar sozinho em situações de risco.
- Corrente de alta intensidade através de materiais bons condutores pode causar queimaduras graves.
- Verificar se as extensões eléctricas, fichas e tomadas se encontram em boas condições.
- A mudança da ficha no UPS [*Uninterruptible Power Supply* (Fornecimento Permanente de Energia Eléctrica)] deve ser feita só por electricistas qualificados.
- Quando não for possível verificar a existência de ligação à terra, desligar o equipamento da tomada da rede eléctrica antes de instalar outros equipamentos ou de proceder à respectiva ligação. Voltar a fazer a ligação à corrente eléctrica somente depois de efectuadas todas as outras ligações.
- Não tocar em nenhum conector metálico se a corrente não estiver desligada.
- Ligar o equipamento a uma tomada de três orifícios (dois pólos e um terra). O receptáculo deve ser ligado à protecção correspondente do circuito ramal/linha principal (fusível ou disjuntor). A conexão a qualquer outro tipo de tomada é susceptível de causar choque eléctrico. .
- *Só para modelos HV:*
  - Para manter a conformidade com as directivas da EMC para produtos vendidos na Europa, o comprimento máximo das extensões de saída ligadas ao UPS não deverá exceder os 10 metros.
  - O total da fuga de corrente dos equipamentos ligados e do UPS não deverá exceder os 3,5 mA para um UPS inserível do tipo A.

ATENÇÃO! Segurança na desactivação

- O UPS está equipado com uma fonte de energia interna, uma bateria. Assim, a saída poderá estar activada mesmo quando a unidade não estiver ligada a uma tomada eléctrica.
- Para desactivar o UPS, premir o botão *OFF* para desligar o equipamento. Remover o UPS da tomada eléctrica. Desligar as baterias externas, se as houver, e desligar a bateria interna [consultar o *Operation and Setup Guide* (Guia de Montagem e Funcionamento)]. Premir o botão *ON* para desactivar os condensadores.

ATENÇÃO! Segurança da bateria

- **Este equipamento contém voltagens potencialmente perigosas**. Para saber quais as peças susceptíveis de substituição a efectuar pelo utilizador, consultar a documentação que acompanha o produto.
- Nunca lançar as baterias no fogo, pois elas poderão explodir.
- Não abrir nem deformar as baterias. Elas contêm um electrólito que é tóxico e nocivo à pele e aos olhos.
- Para evitar lesões causadas pela electricidade, remover relógios de pulso e jóias, incluindo anéis, quando se proceder à substituição das baterias. Utilizar ferramentas com cabos isolados.
- Ao substituir as baterias, utilizar o mesmo número e tipo das baterias inicialmente instaladas no equipamento.

Descartar a bateria usada num centro de reciclagem

Информация по технике безопасности – Сохраните это руководство

ПРЕДОСТЕРЕЖЕНИЕ! Безопасность при погрузке-разгрузке – При подъеме используйте безопасные приемы.

<18 kg (<40 lb)

32–55 kg (70–120 lb)

18–32 kg (40–70 lb)

>55 kg (>120 lb)

>10º

ПРЕДОСТЕРЕЖЕНИЕ! ЭЛЕКТРОБЕЗОПАСНОСТЬ

Находящиеся под током электрические кабели питания, телефонные линии и связные кабели опасны. Пожалуйста, прочтите следующие указания по технике безопасности.

- Не производите никаких подключений или отключений любых кабелей, а также не выполняйте никаких работ по монтажу, техобслуживанию или изменению конфигурации данного изделия во время грозы.
- Все сетевые шнуры должны быть подключены к правильно смонтированным и заземленным сетевым розеткам.
- Любое оборудование, которое будет подключено к данному изделию, должно питаться от правильно смонтированных сетевых розеток.
- По возможности, подключение или отключение сигнальных кабелей должно производиться одной рукой.
- Никогда не включайте питание любого оборудования при наличии признаков пожара, попадания воды или повреждении конструкции.
- Прежде чем открыть крышки устройства, всегда необходимо отсоединить подключенные шнуры питания, системы телекоммуникации, компьютерные сети и модемы., если только в инструкциях по монтажу и конфигурированию не оговорено иное.
- Подключение и отключение кабелей при монтаже, передвижении или открывании крышек на данном изделии или подключенных к нему устройствах должно производиться в последовательности, приведенной в следующей таблице:

Для подключения:	**Для отключения:**
1. Выключите все оборудование.	1. Выключите все оборудование.
2. Сначала подключите все кабели к устройствам.	2. Сначала отключите от сети все шнуры питания.
3. Подключите сигнальные кабели к разъемам.	3. Отсоедините сигнальные кабели от разъемов.
4. Подключите шнуры питания к сетевым розеткам.	4. Отключите все кабели от устройств.
5. Включите устройство.	

- В опасных условиях не допускается работа по одному.
- Протекание большого тока по проводящему материалу может вызвать серьезные ожоги.
- Проверяйте исправность и состояние сетевых шнуров, вилок и розеток..
- Замена вилки на источнике бесперебойногопитания (ИБП) должна производиться квалифицированным электриком.
- При невозможности проверить заземление, перед установкой другого оборудования или подключении к нему, произведите отключение оборудования от сети питания. Подключение к питающей сети допускается только после выполнения всех соединений.
- Не прикасайтесь к разъемам с металлическими корпусами до того как питание отключено.
- Оборудование должно подключаться к трехпроводной сетевой розетке (Два штыря плюс заземление). Розетка должна быть подключена к соответствующему сетевому/фазному защитному устройству (предохранитель или автоматический выключатель). Подключение к розетке любого другого типа может привести к риску поражения электрическим током.
- *Только для моделей HV:*
  - Для обеспечения соответствия с требованиями МЭК для Европейского рынка , длина выходных шнуров ИБП не должна превышать 10 метров.
  - Суммарный ток утечки от всего подключенного оборудования и ИБП не должен быть более 3,5 мА для сменного ИБП типа А (с подключением посредством вилки.).

ПРЕДОСТЕРЕЖЕНИЕ! Безопасность при отключении питания

- В ИБП имеется внутренний источник питания – аккумуляторная батарея. На выходе отключенного от розетки сетевого питания устройства может быть напряжение.
- Для того чтобы обесточить ИБП, нажмите кнопку OFF (ВЫКЛ) . Отсоедините вилку ИБП от сетевой розетки. Отключите наружные аккумуляторы (там где они имеются) и отключите внутренний аккумулятор (см. руководство по эксплуатации и настройке). Для разряда конденсаторов нажмите кнопку ON (ВКЛ).

ПРЕДОСТЕРЕЖЕНИЕ! Техника безопасности при работе с аккумуляторами

- **Данное оборудование содержит потенциально опасные напряжения.** Для определения деталей, замена которых разрешена потребителю, см. документацию на изделие.
- Не ликвидируйте аккумуляторы путем их сжигания, они могут взрываться.
- Не открывайте и не повреждайте аккумуляторы. Они содержат токсичный электролит, который вреден для кожи и глаз.
- Во избежание несчастных случаев, при замене акумуляторов следует снять наручные часы и ювелирные украшения подобные кольцам. Пользуйтесь инструментом с изолированными рукоятками.
- При замене аккумуляторных элементов используйте такое же количество и тот же тип что был первоначально установлен в оборудовании.

Обеспечьте доставку использованных аккумуляторов на пункт вторичной переработки.

Informácie o bezpečnosti - UCHOVAJTE TOHTO SPRIEVODCU

⚠ CAUTION! Handling Safety - Use safe practices when lifting.

<18 kg (<40 lb) | 32–55 kg (70–120 lb)

18–32 kg (40–70 lb) | >55 kg (>120 lb)

>10º

VÝSTRAHA! Bezpečnosť pri práci s elektrickým prúdom

Elektrický prúd v elektrických, telefónnych a komunikačných kábloch je nebezpečný. Prečítajte si, prosím, nasledujúce bezpečnostné pokyny.

- Nepripájajte ani neodpájajte žiadne káble ani nerobte inštaláciu, údržbu alebo zmenu konfigurácie tohto výrobku v prípade búrky.
- Všetky prívodné šnúry pripojte do riadne zapojených a uzemnených elektrických zásuviek.
- Do riadne zapojených zásuviek pripojte tiež všetky ostatné prístroje, ktoré budú pripojené k tomuto výrobku.
- Ak je to možné, použite na pripojenie alebo odpojenie signálnych káblov len jednu ruku.
- Nikdy nespúšťajte žiadne prístroje, keď je u nich náznak poškodenia ohňom, vodou, alebo štrukturálneho poškodenia.
- Pred otvorením krytov zariadenia odpojte pripojené prívodné šnúry, telekomunikačné systémy, siete a modemy, ak pokyny pre inštaláciu a zmeny konfigurácie nepožadujú iný postup.
- Keď budete inštalovať, premiestňovať alebo otvárať kryty na tomto výrobky alebo na pripojených prístrojoch, postupujte podľa nasledujúcich pokynov:

Pri pripájaní:	**Pri odpájaní:**
1. Turn everything OFF.	1. Turn everything OFF.
2. First attach all cables to devices.	2. First remove power cords from outlet.
3. Attach signal cables to connectors.	3. Remove signal cables from connectors.
4. Attach power cords to outlet.	4. Remove all cables from devices.
5. Turn device ON.	

- Nepracujte sami v nebezpečných podmienkach.
- Vysoký prúd spôsobený skratom cez vodivé materiály môže spôsobiť vážne popáleniny.
- Skontrolujte, či sú napájacie káble, zástrčky a elektrické zásuvky v dobrom stave.
- Na výmenu poistiek na UPS a na inštaláciu trvalo pripojených zariadení používajte kvalifikovaný servisný personál.
- Keď nemôžete overiť uzemnenie, pred inštaláciou alebo pripojením k inému zariadeniu odpojte zariadenie z elektrickej zásuvky. Napájací kábel znova zapojte až po vykonaní všetkých pripojení.
- Nedotýkajte sa žiadnych kovových konektorov skôr ako bolo napájanie odpojené.
- Pripojte zariadenie do elektrickej zásuvky s troma vodičmi (dva póly plus zem). Zásuvka musí byť pripojená k vhodnej ochrane pobočkového obvodu/hlavného vedenia (poistka alebo prerušovač obvodu). Pripojenie k akémukoľvek inému typu zásuvky môže mať za následok nebezpečie zranenia elektrickým prúdom.
- *Len pre modely HV [na vyššie napätie]:*
    - Kvôli udržaniu zhody so smernicami EMC pre produkty predávané v Európe nesmú výstupné káble pripojené do UPS presahovať dĺžku 10 metrov.
    - Celkový únik prúdu z pripojeného zariadenia a UPS nesmie u UPS typu A prekročiť 3,5 mA.

⚠⚠ VÝSTRAHA! Bezpečnosť pri vypínaní

- UPS má interný napájací zdroj, batériu. Výstup .môže byť pod napätím, aj keď jednotka nie je pripojená do elektrickej zásuvky.
- Náboj na UPS sa odstraňuje stlačením tlačidla OFF, ktorým sa zariadenie vypne. Potom odpojte UPS z elektrickej zásuvky. Tam, kde to je vhodné, odpojte vonkajší akumulátor a potom odpojte internú batériu (viď *Sprievodca pre nastavenie a prevádzku*). Stlačte tlačidlo ON, aby sa odstránil náboj z kondenzátora.

⚠⚠ VÝSTRAHA! Bezpe•nos• batérií

- **Toto zariadenie obsahuje potenciálne nebezpečné napätia**. Nepokúšajte sa rozoberať túto jednotku**. Jediná výnimka** je pre UPS, ktoré obsahujú batérie. Pozrite si detaily o postupoch pri výmene batérie v užívateľskej príručke. Jednotka neobsahuje okrem batérie žiadne užívateľom opraviteľné časti**.**
  Opravy by mal vykonávať len kvalifikovaný servisný personál.
- Nezahadzujte batérie do ohňa. Batérie by mohli vybuchnúť.
- Neotvárajte ani nepoškodzujte batérie. Obsahujú elektrolyt, ktorý je jedovatý a škodlivý pre pokožku a oči.
- Aby ste predišli zraneniu elektrickým prúdom, počas výmeny batérií si odložte náramkové hodinky a šperky ako sú prstene. Používajte nástroje s izolovanými rúčkami.
- Nahradzujte batérie rovnakým číslom a typom batérií, ako sú pôvodne nainštalované v zariadení.

Opotrebovaná batéria sa musí odovzdať do recyklovacieho strediska.

Informacije o varnosti – SHRANITE TA NAVODILA

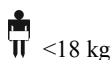
PREVIDNOST! Varnost pri rokovanju – Pri dvigovanju uporabite varnostne postopke.

<18 kg

18–32 kg

32–55 kg

>55 kg

>10º

PREVIDNOST! Varnost pri rokovanju z električnimi elementi

Električni tok iz priključnega, telefonskega in komunikacijskega kabla je nevaren. Prosim, preberite naslednja varnostna navodila.

- Med električno nevihto ne priklapljajte ali odklapljajte nobenih kablov, ter ne opravljajte instalacije, vzdrževanja ali rekonfiguracije tega proizvoda.
- Vsi priključni kabli morajo biti priklopljeni v pravilno vezane in ozemljene vtičnice .
- Vsa oprema, ki bo priklopljena na ta proizvod, mora biti priklopljena v pravilno vezane vtičnice.
- Kadar je to mogoče, uporabite samo eno roko za priklop ali odklop signalnih kablov.
- Nikoli ne vklopite opreme, ki je vidno poškodovana (sledi ognja, vode ali poškodbe konstrukcije).
- Preden odprete pokrove naprave, odklopite priključne kable, telekomunikacijske sisteme, omrežja in modeme, razen če navodila v instalacijskih in konfiguracijskih postopkih niso drugačna.
- Pri instalaciji, premikanju ali odpiranju pokrovov na tem proizvodu ali priključenih napravah kable priklopite in odklopite, kot je prikazano v naslednjih korakih.

Priklop:	**Odklop:**
1. Vse komponente IZKLOPITE.	1. Vse komponente IZKLOPITE.
2. Najprej priklopite vse kable naprav.	2. Izvlecite priključne kable iz vtičnice.
3. Priklopite signalne kable na konektorje.	3. Snemite signalne kable s konektorjev.
4. Vtaknite priključne kable v vtičnico.	4. Odklopite vse kable naprav.
5. VKLOPITE napravo.	

- V nevarnih pogojih ne delajte sami.
- Močan tok lahko skozi prevodne materiale povzroči hude opekline.
- Preverite, da so priključni kabel/kabli, vtič/vtiči in vtičnica/vtičnice v dobrem stanju.
- Zamenjavo vtiča na UPS (sistemu za neprekinjeno oskrbo z električno energijo) naj opravi pooblaščeno servisno osebje.
- Kadar ne morete preveriti ozemljitve, priključni kabel opreme izvlecite pred instalacijo ali priklopom k drugi opremi. Priključni kabel priklopite šele, ko so opravljene vse priključitve.
- Pred izklopom priključnega kabla se ne dotikajte nobenih kovinskih konektorjev.
- Opremo priključite na trožilno vtičnico (dva pola in zemlja), ki mora biti priključena na primerno zaščito glavnega omrežja ali njegove veje (varovalka ali prekinjalo toka). S priključitvijo na drugačno vtičnico lahko tvegate električni udar.
- *Samo visokonapetostni modeli:*
  - Za skladnost z elektro-magnetnimi predpisi za proizvode, namenjene prodaji v Evropi, na UPS priključeni izhodni kabli ne smejo preseči dolžine 10 m.
  - Skupni odvodni tokovi iz priključene opreme in UPS (sistema za neprekinjeno oskrbo z električno energijo) ne smejo preseči 3.5 mA za vtične UPS tipa A.

PREVIDNOST! Varnost pri izklopu

- UPS ima notranji vir energije, baterijo. Izhod je lahko aktiven tudi, kadar priključni kabel enote ni priklopljen v vtičnico..
- Za izklop UPS pritisnite gumb IZKLOP. Izvlecite vtič priključnega kabla UPS iz vtičnice. Odklopite zunanje baterije, če obstajajo. Odklopite notranjo baterijo (glej *Priročnik za uporabo in zagon*). Pritisnite gumb VKLOP za deaktivacijo kondenzatorjev.

PREVIDNOST! Varnost pri rokovanju z baterijami

- **Napetosti te opreme so potencialno nevarne**. V tehnični dokumentaciji preverite, katere sestavne dele lahko zamenja uporabnik sam.
- Baterij ne vrzite v ogenj, saj lahko eksplodirajo.
- Baterij ne odpirajte in ne poškodujte. Vsebujejo elektrolit, ki je strupen ter škodljiv za kožo in oči.
- Da bi se izognili poškodbam, pred zamenjavo baterij snemite ročno uro in nakit, posebno prstane. Uporabljajte orodje z izoliranimi ročaji.
- Baterijski element zamenjajte z elementom z enako številko in tipom, kot je bil originalno vgrajen v opremo.

Izpraznjeno baterijo reciklirajte.

Medidas de seguridad - GUARDE ESTA GUÍA

¡CUIDADO! Medidas de seguridad durante el transporte – Levante las cargas en forma segura.

<18 kg (<40 libras)

32–55 kg (70–120 libras)

18–32 kg (40–70 libras)

>55 kg (>120 libras)

>10º

¡CUIDADO! Medidas de seguridad eléctricas

La corriente eléctrica de los cables de electricidad, comunicación y de teléfono es peligrosa. Por favor, lea las siguientes medidas de seguridad.

- No conecte o desconecte ningún cable y no realice la instalación, tareas de mantenimiento o la reconfiguración de este producto durante tormentas eléctricas.
- Conecte todos los cables eléctricos a un tomacorriente correctamente cableado y con conexión a tierra.
- Conecte todos los equipos conectados a este producto a tomacorrientes correctamente cableados.
- Si es posible, use una sola mano para conectar o desconectar los cables de señal.
- Nunca encienda un equipo si observa fuego, agua o daño estructural en el mismo.
- Desconecte los cables de electricidad, sistemas de telecomunicaciones, redes y módems conectados antes abrir las tapas del dispositivo, salvo cuando los procedimientos de instalación y configuración indiquen lo contrario.
- Cuando instale, mueva o abra las tapas de este producto o de los dispositivos conectados, siga los pasos descritos a continuación para conectar y desconectar los cables.

Para conectar:
1. APAGUE todo.
2. Primero conecte todos los cables a los dispositivos.
3. Conecte los cables de señal a los conectores.
4. Conecte los cables eléctricos al tomacorriente.
5. ENCIENDA el dispositivo.

Para desconectar:
1. APAGUE todo.
2. Primero, desenchufe los cables de electricidad del tomacorriente.
3. Retire los cables de señal de los conectores.
4. Retire todos los cables de los dispositivos.

- No trabaje solo en condiciones peligrosas..
- La alta corriente que pasa por materiales conductivos puede causar graves quemaduras.
- Compruebe que los cables eléctricos, los enchufes y los tomacorrientes estén en buenas condiciones.
- Solicite al personal del servicio técnico autorizado que cambie el enchufe del SAI.
- Cuando no sea posible verificar la conexión a tierra, desconecte el equipo del tomacorriente de la red pública antes de instalarlo o conectarlo a otro equipo. Vuelva a conectar el cable eléctrico sólo después de realizar todas las demás conexiones.
- No toque conectores metálicos si no ha desconectado antes el suministro de corriente eléctrica.
- Conecte el equipo a un tomacorriente trifilar de la red pública (dos polos y conexión a tierra). El receptáculo debe estar conectado al circuito secundario o protección de línea principal (fusible o disyuntor) adecuado. Toda conexión a otro tipo de receptáculo puede producir descargas eléctricas.
- *Sólo para los modelos de alto voltaje:*
  - Para cumplir las normas de EMC correspondientes a los productos vendidos en Europa, los cables de salida conectados al sistema de alimentación ininterrumpida no deben tener más de 10 metros de largo.
  - La corriente de fuga total proveniente del equipo conectado y el SAI no debe ser superior a 3,5 mA en el caso de un SAI enchufable Tipo A.

¡CUIDADO! Medidas de seguridad al desenergizar

- Como el SAI posee una fuente de energía interna, la batería, la salida puede estar energizada aun cuando la unidad no esté conectada a un tomacorriente de la red pública.
- Para desenergizar el SAI, presione el botón OFF (apagar) para apagar el equipo. Desenchufe el SAI del tomacorriente de la red pública. Desconecte las baterías externas (si las hubiere) y la batería interna (consulte la Guía de Operación y Configuración). Presione el botón ON (encendido) para desenergizar los capacitores.

¡CUIDADO! Medidas de seguridad para la batería

- **Este equipo contiene voltajes que pueden ser peligrosos.** Consulte la documentación del producto para determinar qué piezas pueden ser reemplazadas por el usuario.
- No arroje las baterías al fuego ya que pueden explotar.
- No abra o mutile las baterías. Las baterías contienen un electrolito que es tóxico y dañino para la piel y los ojos.
- Para evitar lesiones personales debido al peligro de descargas eléctricas, quítese los relojes de pulsera y todas las joyas y anillos que tenga puestos cuando sustituya la batería. Use herramientas con manijas aisladas.
- Sustituya el módulo de las baterías por otro del mismo número y tipo que el instalado originalmente en el equipo.

No olvide enviar la batería usada a un centro de reciclado.

Säkerhetsinformation – SPARA DENNA HANDLEDNING

OBS! Säkerhet vid hanteringen – Utöva ett säkert förfarande vid lyftning.

<18 kg (<40 lb) 32–55 kg (70–120 lb)

18–32 kg (40–70 lb) >55 kg (>120 lb)

>10º

OBS! Elektrisk säkerhet

Elektrisk ström från el-, telefon- och datakommunikationskablar utgör säkerhetsrisk. Var god läs igenom följande påpekanden rörande säkerhet.

- Vid förestående eller rådande åskväder får ingen kabel ur- eller ikopplas, och ej heller utföras installation, underhåll eller konfiguration av denna produkt.
- Anslut alla elsladdar till korrekt installerat och jordat elektriskt uttag.
- Koppla all utrustning som ska anslutas till denna produkt till korrekt installerade uttag.
- Om det är möjligt ska endast ena handen användas för att koppla i eller urkoppla signalkablar.
- Slå aldrig på utrustning i förekommande fall av eld, vatten eller konstruktionsskada.
- Koppla ur anslutna elsladdar, telekommunikationssystem, nätverk och modem innan du öppnar lock/lucka/kåpa i utrustningen, om ej andra anvisningar har givits för installation och konfiguration.
- Koppla i och urkoppla kablar enligt beskrivningen i det följande vid installation, förflyttning eller öppnande av lock/lucka/kåpa på denna produkt eller tillhörande utrustning.

Att ansluta:	**Att urkoppla:**
1. Stäng AV (OFF) allting.	1. Stäng AV (OFF) allting.
2. Anslut samtliga kablar till utrustningens enheter.	2. Ta ur elsladdarna från uttaget.
3. Anslut signalkablarna till kontakterna.	3. Avlägsna signalkablarna från kontakterna.
4. Koppla sladdarna till el-uttaget.	4. Ta bort samtliga kablar från enheterna.
5. Slå PÅ (ON) enheten.	

- Arbeta inte ensam under riskfyllda förhållanden.
- Starkström genom ledande material kan leda till allvarliga brännskador.
- Se till att elsladden/-sladdarna, stickkontakten/-kontakterna, och uttagen är i gott skick.
- Låt kvalificerad servicepersonal utföra stickkontaktsbyte på UPS-enheten.
- Ifall jordning ej kan verifieras, ska utrustningen urkopplas från kraftspänningsuttaget innan installering eller anslutning sker till annan utrustning. Koppla återigen i elsladden efter att samtliga anslutningar upprättats.
- Kontakt av metall får ej hanteras innan strömmen har urkopplats.
- Anslut utrustningen till ett 3-tråds kraftuttag (två poler plus jord). Sockeln måste vara kopplad till lämplig grenkrets/huvudnätsskydd (säkring eller effektbrytare). Anslutning till annan typ av sockel kan resultera i risk för elchock.
- *Endast HV-modeller:*
  - För att uppfylla fordringarna enligt EMC-direktivet för produkter sålda i Europa, ska uttagssladd som kopplas till UPS-enhet inte överskrida en längd av 10 meter.
  - Total läckström från ansluten utrustning och från UPS-enhet får ej överskrida 3,5 mA för UPS-enhet av instickbar typ A.

OBS! Säkerhet när utrustning görs strömlös

- UPS-enheten har en invändig energikälla, nämligen batteriet. Utgången kan vara strömsatt även om enheten inte är tillkopplad ett kraftspänningsuttag.
- Gör UPS-enheten strömlös genom att att pressa på OFF-knappen så att utrustningen stängs av. Koppla ur UPS-enheten från kraftspänningsuttaget. Koppla ur de utvändiga batterierna i förekommande fall samt koppla ur det invändiga batteriet (se *Operation and Setup Guide, Handledning för drift och uppsättning*). Gör kondensatorerna strömlösa genom att trycka på ON-knappen.

OBS! Batterisäkerhet

- **Denna utrustning innehåller potentiellt farlig elspänning**. Se efter i produktdokumentationen för uppgift om vilka delar som kan bytas ut av användaren.
- Batterierna får inte deponeras i eld. Batterierna kan explodera.
- Batterierna får ej öppnas eller manipuleras med. De innehåller en elektrolyt som är toxisk och skadlig för ögon och hud.
- Undvik personskada vid batteribyte genom att ta av klockarmband, ringar, smycken osv. Använd verktyg med isolerade handtag.
- Byt ut batterimodulen mot modul av samma nummer och typ som den som originalinstallerades i utrustningen.

Se till att det förbrukade batteriet levereras till en återvinningscentral.

9: 保証情報

IBM の限定保証表明 Z125-4753-07 11/2002

パート 1 「一般条項」

パート 1 「一般条項」

*この限定保証表明には、パート 1「一般条項」、パート 2「国別条件」、およびパート 3「保証情報」が含まれています。パート 2 の条項はパート 1 の条項に取って代わるか、それらを修正するものです。この限定保証表明で IBM が定める保証は、再販用ではなくご自分で使用するために購入される本機にのみ適用されます。「本機」という用語は、IBM のコンピュータ、その機能、コンバージョン、アップグレード、構成要素もしくは付属装置、またはそれらの組み合わせを意味します。「本機」という用語には、本機に組込み済みか、その後インストールされるかなどを問わず、ソフトウェアプログラムは含まれません。**この限定保証表明のいかなる規定も、契約によって放棄したり制限することのできない消費者の法律上の権利には影響しません。***

この保証の適用内容

IBMは、各本機が、1）材料と仕上がりに欠陥がなく、2）請求があり次第提供されるIBMの正式公表規格（「本件規格」）に適合することを保証します。本機の保証期間は最初のインストール日から開始され、パート3「保証情報」に明記されています。IBMまたはお客様の販売店が別段のお知らせをしていない限り、請求書か領収書の日付がインストール日になります。機能、コンバージョンまたはアップグレードには、部品の取外しやそれらのIBMへの返却がかかわることがよくあります。取り外した部品と交換される部品は、取り外された部品の保証サービス状況を引き継ぎます。IBMが別途定めていない限り、それらの保証はお客様が本機を購入された国や地域でのみ適用されます。

これらの保証はお客様に対する排他的な保証であり、商品性と特定目的適合性の黙示の保証や条件を含めそれだけに限定されませんが、明示・黙示を問わず他の全ての保証や条件に取って代わるものです。州または管轄地域によっては、明示または黙示の保証の除外を認めていないところもありますので、上記の特別規定がお客様には適用されない場合もあります。この場合、かかる保証は期間について保証期間だけに限定されます。当該期間以後は保証は適用されません。州または管轄地域によっては黙示保証の継続期間に対する制限を認めていないところもありますので、上記の制限がお客様には適用されない場合もあります。

本保証の適用対象外

この保証では以下の項目は対象になりません。

- 本機に組込み済みか一緒に出荷されたか、その後インストールされたかを問わず、すべてのソフトウェアプログラム
- 誤用（IBMから書面で許可されている以外の本機の性能や機能の使用を含めそれだけに限定されない）、事故、変更、不適切な物理的もしくは運用上の環境またはお客様による不適切な保守から生じる不具合
- IBMが責任を負わない製品を原因とする不具合
- お客様のご要望によりIBMが調達してIBMの本機に添付したか組込んだものも含め、IBM以外のすべての製品

本保証は、本機またはその部品上の識別ラベルを削除したり改変した場合は無効になります。

IBMは本機において中断がないか、または誤作動のない運用は保証しません。

「操作方法」に関する質問および本機のセットアップやインストールに関する質問に対する電話での支援など、保証に基づき本機に提供される技術上その他のサポートは、**あらゆる種類の保証なし**に提供されるものです。

保証サービスを受ける方法

保証期間中に本機が保証どおりに作動しない場合、保証サービスを受けるためIBMまたはお客様の販売店にお問合せください。IBMに本機をご登録されない場合、保証サービスを受ける権利の証拠として購入証明書を提示することが要求されることがあります。

問題解決の際の**IBM**の措置

サービスを要求するときは、お客様にはIBMが指定する問題の把握と解決のための手続きに従って頂くことになります。技術スタッフがお客様の問題の初期分析を試みて、電話でその解決のお手伝いを致します。

お客様の本機に適用される保証サービスの種類につきましては、パート3「保証情報」に定めてあります。

お客様は、IBMのインターネットウェブサイトまたは他の電子媒体から指定される機械コード（マイクロコード、基本入出力システムコード（「BIOSと呼ばれる」）、ユーティリティプログラム、デバイスドライバ、およびIBM本機と一緒に出荷される診断プログラム）および他のソフトウェアのアップデートをダウンロードしてインストールし、IBMが与える指示に従う責任があります。

お客様の問題がお客様による交換可能部品（「CRU」）（キーボード、マウス、スピーカー、メモリ、ハードディスクドライブおよび他の簡単に交換可能な部品など）によって解決できる場合、IBMはお客様による交換のためそれらの部品をお客様に発送致します。

本機が保証期間中に保証どおりに動作せず、お客様の問題が電話、機械コードやソフトウェアアップデートの利用またはCRUでは解決できない場合、IBMまたはIBMから保証サービスの提供について認可されている場合のお客様の販売店はその判断に基づき、1）保証どおりに動作するよう修理するか、または2）少なくとも同等の機能のあるもので交換することになります。IBMがどちらにも対応できない場合、お客様は本機をお買い求めの場所に返品されれば、代金を弁済してもらうことができます。

IBMまたはお客様の販売店は本機に適用される厳選した技術上の変更を管理してインストールすることもあります。

本機または部品の交換

保証サービスに本機や部品の交換がかかわるときは、IBMまたはお客様の販売店が交換した部品はそれらの財産となり、交換された部品がお客様の所有物となります。お客様は取り外された全ての品目が本物であり、変更されていないことを表明されます。交換する部品は新品でないこともありますが、良好な動作状態のものであり、交換された部品と少なくとも機能上は同等のものです。交換する部品は交換された部品の保証サービスの状況を引き継ぎます。

お客様の追加の責任

IBMまたはお客様の販売店が本機や部品を交換する前に、お客様は保証サービスの対象とはならないすべての機能、部品、オプション、変更内容および付属装置を取り外すことに同意されます。

また以下の項目にも同意されます。

1. 本機にはその交換を妨げるような法的な義務や制限がないことを保証すること。
2. ご自分が所有されない本機をIBMまたはお客様の販売店に修理させるための許可を所有者から取得すること。
3. 適用される場合は、サービスが提供される前に以下の規定に従うこと。
    a. IBMまたはお客様の販売店が提供するサービス要請手続きに従う。
    b. 本機に含まれるすべてのプログラム、データおよび資産のバックアップを取るか、安全を確保する。
    c. IBMがその義務を履行できるようにするため、IBMまたはお客様の販売店がお客様の施設に十分に、自由かつ安全に立ち入れるようにする。
    d. IBMまたはお客様の販売店に本機の設置場所における変更について知らせる。
4. a） 確認されているか確認可能な個人に関するすべての情報（個人データ）を確実に本機から削除する（技術的に可能な範囲で）、（b） IBMまたはお客様の販売店がこの限定保証表明に基づく義務を履行するのに必要とみなす残りの個人データをお客様に代わってIBM、お客様の販売店またはIBMのサプライヤーが処理するのを許可する（これにはかかる処理のため世界中の他のIBMのサービス拠点に本機を発送することが含まれることがある）、ならびに（c）かかる処理が当該個人データに適用される法律を遵守していることを確認すること。

責任の制限

IBMはお客様の本機における紛失または損害については、それが1）IBMの所有下にあるか、2）IBMが運送費に責任を持つときの運送中の場合にのみ責任を持ちます。

IBMとお客様の販売店のいずれも、お客様がIBMに返却される本機に含まれる秘密、専有または個

人的な情報についてはいかなる理由でも責任を負いません。お客様はご返却の前に本機からかかるすべての情報を削除しなければなりません。

IBMによる不履行か他の責任のためお客様がIBMから賠償を受ける権利が生じる状況も発生する可能性があります。かかるすべての場合には、お客様がIBMから賠償を請求できる根拠にかかわらず（根本的違反、過失、不実表記または他の契約や不法行為に対するクレームを含む）、準拠法により放棄したり制限することができない責任を除き、IBMは次の項目以外の責任を負いません。

1. 人身被害（死亡を含む）の損害賠償および不動産と有形動産の損害賠償

2. クレームの対象となる本機についてその他の実際の直接的損害の賠償額については最高で料金金額（再発の場合は12カ月間の料金が適用される）。本項の目的上、「本機」という用語には機械コードと実施許諾対象内部コード（「LIC」）が含まれます。

この制限はIBMのサプライヤーとお客様の販売店にも適用されます。これはIBM、そのサプライヤーおよびお客様の販売店が全体として責任を負う最大限の賠償額です。

IBM、そのサプライヤーまたは再販業者はどのような状況であれ、その可能性について知らされていた場合でも、次のいずれの事態についても責任を負いません。1） 損害についてのお客様に対する第三者請求（上記の最初の項目に基づく賠償以外）、2） データの紛失もしくは損害、3）特別、付随的もしくは間接的な損害、または経済的な間接損害、4）利益、事業、収益、暖簾もしくは予想された節約における損失。州または管轄地域によっては付随的または間接的な損害の除外を認めていないところもありますので、上記の制限や除外がお客様には適用されない場合もあります。州または管轄地域によっては黙示保証の継続期間に対する制限を認めていないところもありますので、上記の制限がお客様には適用されない場合もあります。

<u>準拠法</u>

お客様とIBMは、この限定保証表明の対象事項に起因もしくは何らかの形で関連して生じるお客様とIBMの権利、義務および責任のすべてを支配し、解釈し、強制執行する際には、抵触法の原則を考慮せずに、お客様が本機を購入された国の法律が適用されることに合意します。

これらの保証はお客様に法律上の特定の権利を与えるものであり、さらにお客様は州毎または管轄地域毎に異なる他の権利も有する可能性があります。

<u>裁判管轄</u>

私たちの権利、義務および責任は、すべてお客様が本機を購入された国の裁判所の判断に服することになります。

パート 2 「国別条件」

<u>南米</u>

アルゼンチン

準拠法： *最初のセンテンスの後に次の規定が追加されます。*

この限定保証表明から生じる一切の訴訟は、ブエノスアイレス市の通常の商事法廷によって専属的に解決が図られます。

ブラジル

準拠法： *最初のセンテンスの後に次の規定が追加されます。*
この限定保証表明から生じる一切の訴訟は、リオデジャネイロの裁判所によって専属的に解決が図られます。

ペルー

責任の制限： *本条の最後には次の規定が追加されます。*

ペルーの民法典の 1328 条に従って、本条に定める制限と除外の規定は、IBM の故意の違反行為（“dolo”）または重大な過失（“culpa inexcusable”）から生じる損害には適用されません。

北米

保証サービスを受ける方法： *本条には次の規定が追加されます。*
カナダまたは米国でIBMから保証サービスを受けるには、1-800-IBM- SERV （426-7378）までお電話してください。

カナダ

責任の制限： *本条の第1項は次の規定に差し替えられます。*

1. IBMの過失から生じる人身被害（死亡を含む）または不動産および有形動産の物的損害に対する損害賠償

準拠法： *最初のセンテンスの「お客様が本機を取得された国の法律」という文言は、次の文言によって差し替えられます。*
オンタリオ州の法律

米国

準拠法： *最初のセンテンスの「お客様が本機を取得された国の法律」という文言は、次の文言によって差し替えられます。*
ニューヨーク州の法律

アジア太平洋

オーストラリア

本保証の適用内容： *本条には次の文章が追加されます。*
本条に定める保証は、1974年商取引法または他の類似の法律に基づきお客様が有する可能性のある権利に追加されるものであり、適用法規で認められる範囲に制限されます。

責任の制限： *本条には次の規定が追加されます。*
1974年商取引法または他の類似の法律により暗示される条件や保証にIBMが違反している場合、IBMの責任は物品の修理や交換または同等の物品の提供だけに制限されます。かかる条件や保証が販売権、平穏享有または完全な権原に関連するか、物品が個人や家庭での使用や消費のため通常入手できる種類のものである場合、この節のいかなる制限も適用されません。

準拠法： *最初のセンテンスの「お客様が本機を取得された国の法律」という文言は、次の文言によって差し替えられます。*
州または準州の法律

カンボジア、ラオスおよびベトナム

準拠法： *最初のセンテンスの「お客様が本機を取得された国の法律」という文言は、次の文言によって差し替えられます。*
米国、ニューヨーク州の法律

カンボジア、インドネシア、ラオスおよびベトナム

仲裁： *この見出しのもとでは次の規定が追加されます。*
この限定保証表明に起因もしくは関連して生じる紛争は、その時点で有効なシンガポール国際仲裁センターの仲裁規則（「SIAC規則」）に従ってシンガポールで実施される仲裁によって最終的な解決が図られるものとします。仲裁判断は最終的なもので、控訴されることなく両当事者を拘束するものであり、書面によるものとし、事実認定と法律上の結論が記載されるものとします。

仲裁人の人数は3名とし、紛争の各当事者が1名の仲裁人を指名する権利を持ちます。両当事者によって指名されるかかる2名の仲裁人は、仲裁手続きの委員長を務める3人目の仲裁人を指名するものとします。委員長の役職が空席の場合、SIACの所長によって補充されるものとします。他の空席は指名するそれぞれの当事者によって補充されるものとします。手続きは空席が発生した段階から継続されるものとします。

当事者の一方が相手方の指名日から30日以内に仲裁人の指名を拒否するか、その他指名を行なわない場合、最初に指名された仲裁人が唯一の仲裁人になるものとします。但し、かかる仲裁人が有効かつ適切に指名されていたことを条件とします。

かかる手続きに提出されるすべての文書を含め、手続きはすべて英語によって行なわれるものとします。この限定保証表明の英語版はその他すべての言語版にも優先します。

中国の香港行政特別区および中国のマカオ行政特別区

準拠法：*最初のセンテンスの「お客様が本機を取得された国の法律」という文言は、次の文言によって差し替えられます。*
中国香港特別行政区の法律

インド

責任の制限：*本条の1項と2項は次の規定に差し替えられます。*

1. 人身被害（死亡を含む）または不動産および有形動産の損害に対する損害賠償はIBMの過失を原因とするものに制限されます。
2. この限定保証表明の対象事項に基づくか、または何らかの形で関連するIBMの不履行がかかわる状況において生じるその他の実際の損害については、クレームの対象となる個々の本機に対しお客様が支払われた料金。本項の目的上、「本機」という用語には機械コードと実施許諾対象内部コード（「LIC」）が含まれます。

仲裁：*この見出しのもとでは次の規定が追加されます。*

この限定保証表明に起因もしくは関連して生じる紛争は、その時点で有効なインドの法律に従ってインドのバンガロールで実施される仲裁によって最終的な解決が図られるものとします。仲裁判断は最終的なもので、控訴されることなく両当事者を拘束するものであり、書面によるものとし、事実認定と法律上の結論が記載されるものとします。

仲裁人の人数は3名とし、紛争の各当事者が1名の仲裁人を指名する権利を持ちます。両当事者によって指名されるかかる2名の仲裁人は、仲裁手続きの委員長を務める3人目の仲裁人を指名するものとします。委員長の役職が空席の場合、インドの法曹協会の会長によって補充されるものとします。他の空席は指名するそれぞれの当事者によって補充されるものとします。手続きは空席が発生した段階から継続されるものとします。

当事者の一方が相手方の指名日から30日以内に仲裁人の指名を拒否するか、その他指名を行なわない場合、最初に指名された仲裁人が唯一の仲裁人になるものとします。但し、かかる仲裁人が有効かつ適切に指名されていたことを条件とします。

かかる手続きに提出されるすべての文書を含め、手続きはすべて英語によって行なわれるものとします。この限定保証表明の英語版はその他すべての言語版にも優先します。

日本

準拠法：*本条には次の文章が追加されます。*
この限定保証表明に関する疑問については、まず最初に当事者間で誠実に相互信頼の原則に立って解決が図られるものとします。

マレーシア

責任の制限：*5番目のパラグラフの項目3にある「***特別***」という用語は削除されます。*

この保証の適用内容：*本条には以下の規定が追加されます。*
本条に定める保証は、1993年消費者保障法または他の類似の法律に基づきお客様が有する可能性のあるもので、除外したり制限することのできない権利に追加されるものです。お客様が1993年消費者保障法に定義される事業の目的で物品を要求される場合、IBMが提供する物品について同法は適用されません。

責任の制限：*本条には次の規定が追加されます。*

1993年消費者保障法に定義される事業の目的で本機が取得されているわけではない場合、本条の制限は同法の制限の対象になります。

中華人民共和国（PRC）

準拠法：*最初のセンテンスの「お客様が本機を取得された国の法律」という文言は、次の文言によって差し替えられます。*

米国、ニューヨーク州の法律（現地法で別段の要求がされる場合を除く。）

フィリピン

責任の制限：*5番目のパラグラフの項目3は次の文言によって差し替えられます。*

経済的な間接損害についての特別損害（名目的損害賠償と懲罰的損害賠償を含む）、道徳的、付随的または間接的な損害

仲裁： *この見出しのもとでは次の規定が追加されます。*

この限定保証表明に起因もしくは関連して生じる紛争は、その時点で有効なフィリピンの法律に従ってフィリピンのマニラ首都圏で実施される仲裁によって最終的な解決が図られるものとします。仲裁判断は最終的なもので、控訴されることなく両当事者を拘束するものであり、書面によるものとし、事実認定と法律上の結論が記載されるものとします。

仲裁人の人数は3名とし、紛争の各当事者が1名の仲裁人を指名する権利を持ちます。両当事者によって指名されるかかる2名の仲裁人は、仲裁手続きの委員長を務める3人目の仲裁人を指名するものとします。委員長の役職が空席の場合、フィリピン紛争解決センターの所長によって補充されるものとします。他の空席は指名するそれぞれの当事者によって補充されるものとします。手続きは空席が発生した段階から継続されるものとします。

当事者の一方が相手方の指名日から30日以内に仲裁人の指名を拒否するか、その他指名を行なわない場合、最初に指名された仲裁人が唯一の仲裁人になるものとします。但し、かかる仲裁人が有効かつ適切に指名されていたことを条件とします。

かかる手続きに提出されるすべての文書を含め、手続きはすべて英語によって行なわれるものとします。この限定保証表明の英語版はその他すべての言語版にも優先します。

シンガポール

責任の制限： *5番目のパラグラフの項目3にある*「**特別**」および「**経済的**」*という用語は削除されます。*

ヨーロッパ、中東、アフリカ（**EMEA**）

すべてのEMEA諸国には次の条件が適用されます。

この限定保証表明の条件はIBMまたはIBMの再販業者から購入される本機に適用されます。

保証サービスを受ける方法： お客様がオーストリア、ベルギー、キプロス、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、アイスランド、アイルランド、イタリア、ラトビア、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルクセンブルグ、モナコ、オランダ、ノルウェイ、ポルトガル、スペイン、サンマリノ、スウェーデン、スイス、イギリスまたはバチカン市国で本機を購入される場合、お客様はそれらのいずれの国でも、（1）保証サービスの実施について承認されているIBMの再販業者または（2）IBMのいずれかから本機の保証サービスを受けることができます。但し、お客様がサービスを受けることを希望している国でIBMによって本機が発表されており、市販されていることが条件になります。お客様がアルバニア、アルメニア、ベラルーシ、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ブルガリア、クロアチア、チェコ共和国、グルジア、ハンガリー、カザフスタン、キルギスタン、ユーゴスラビア連邦共和国、旧ユーゴスラビア共和国の一つマケドニア（FYROM）、モルドバ、ポーランド、ルーマニア、ロシア、スロバキア共和国、スロベニアまたはウクライナでパーソナルコンピュータを購入された場合、お客様はそれらのいずれの国でも、（1）保証サービスの実施について承認されているIBMの再販業者または（2）IBMのいずれかから本機の保証サービスを受けることができます。

お客様が中東またはアフリカの国で本機を購入される場合、購入された国のIBMの法人が当該国で保証サービスを提供している場合はそこから、または当該国で本機の保証サービスの実施についてIBMから承認されているIBMの再販業者から、お客様は本機の保証サービスを受けることができます。アフリカでの保証サービスは、IBMが承認するサービスプロバイダーの50キロ圏内で利用できます。IBMが承認するサービスプロバイダーの50キロ圏外に置かれている本機の輸送費についてはお客様が負担することになります。

西ヨーロッパ（*オーストリア、ベルギー、キプロス、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、アイスランド、アイルランド、イタリア、リヒテンシュタイン、ルクセンブルグ、モナコ、オランダ、ノルウェイ、ポルトガル、スペイン、サンマリノ、スウェーデン、スイス、英国、バチカン市国）には次の段落を追加します。*

西ヨーロッパで取得される本機の保証は、かかる国々で本機が発表されており、市販されていることを条件にすべての西ヨーロッパ諸国で有効に適用されるものとします。

準拠法：

「お客様が本機を取得された国の法律」という文言は、次の文言に差し替えられます。

1）アルバニア、アルメニア、アゼルバイジャン、ベラルーシ、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ブルガリア、クロアチア、グルジア、ハンガリー、カザフスタン、キルギスタン、**FYR**マケドニア、モルドバ、ポーランド、ルーマニア、ロシア、スロバキア、スロベニア、タジキスタン、トルクメニスタン、ウクライナ、ウズベキスタンおよび**FR**ユーゴスラビアにおける「オーストリアの法律」、

2）アルジェリア、ベニン、ブルキナファソ、カメルーン、カーボベルデ、中央アフリカ共和国、チャド、コモロ、コンゴ共和国、ジブチ、コンゴ民主共和国、赤道ギニア、フランス領ギアナ、フランス領ポリネシア、ガボン、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、コートジボアール、レバノン、マダガスカル、マリ、モーリタニア、モーリシャス、マヨット島、モロッコ、ニューカレドニア、ニジェール、レユニオン、セネガル、セイシェル、トーゴ、チュニジア、バヌアツおよびワリー・エ・フトゥーナ諸島における「フランスの法律」、3） エストニア、ラトビアおよびリトアニアにおける「フィンランドの法律」、4）アンゴラ、バーレーン、ボツワナ、ブルンジ、エジプト、エリトリア、エチオピア、ガーナ、ヨルダン、ケニア、クウェート、リベリア、マラウイ、マルタ、モザンビーク、ナイジェリア、オマーン、パキスタン、カタール、ルワンダ、サントメ、サウジアラビア、シエラレオネ、ソマリア、タンザニア、ウガンダ、アラブ首長国連邦、英国、ウェストバンク／ガザ、イエメン、ザンビアおよびジンバブエにおける「英国の法律」、ならびに5）南アフリカ、ナミビア、レソトおよびスワジランドにおける「南アフリカの法律」。

裁判管轄： *本条には次の特別規定が追加されます。*

1） オーストリアでは、この限定保証表明の存在を含め、それに起因もしくは関連して生じるすべての紛争の裁判管轄の選択は、オーストリアのウィーン（インナーシティ）にある管轄裁判所になります。2） アンゴラ、バーレーン、ボツワナ、ブルンジ、エジプト、エリトリア、エチオピア、ガーナ、ヨルダン、ケニア、クウェート、リベリア、マラウイ、マルタ、モザンビーク、ナイジェリア、オマーン、パキスタン、カタール、ルワンダ、サントメ、サウジアラビア、シエラレオネ、ソマリア、タンザニア、ウガンダ、アラブ首長国連邦、ウェストバンク／ガザ、イエメン、ザンビアおよびジンバブエでは、略式手続きを含め、この限定保証表明からまたはその履行に関連して生じるすべての紛争は、英国の裁判所の専属的裁判管轄権に付託されます。3）ベルギーおよびルクセンブルグでは、この限定保証表明からまたはその解釈や履行に関連して生じるすべての紛争については、お客様の登録事務所および／または営業場所がある国の法律および首都の裁判所が唯一の裁判管轄になります。4） フランス、アルジェリア、ベニン、ブルキナファソ、カメルーン、カーボベルデ、中央アフリカ共和国、チャド、コモロ、コンゴ共和国、ジブチ、コンゴ民主共和国、赤道ギニア、フランス領ギアナ、フランス領ポリネシア、ガボン、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、コートジボアール、レバノン、マダガスカル、マリ、モーリタニア、モーリシャス、マヨット島、モロッコ、ニューカレドニア、ニジェール、レユニオン、セネガル、セイシェル、トーゴ、チュニジア、バヌアツおよびワリー・エ・フトゥーナ諸島では、略式手続きを含めこの限定保証表明からまたはその違反や履行に関連して生じるすべての紛争は、パリの商事法廷によって専属的に解決が図られます。5）ロシアでは、この限定保証表明の解釈、違反、終了、履行の無効に起因もしくは関連して生じるすべての紛争は、モスクワの仲裁裁判所によって解決が図られるものとします。6）南アフリカ、ナミビア、レソトおよびスワジランドでは、当事者の双方がこの限定保証表明に関連するすべての紛争をヨハネスブルグの高等裁判所の管轄権に委ねることに合意します。7） トルコでは、この限定保証表明に起因もしくは関連して生じるすべての紛争はトルコ共和国のイスタンブール中央（Sultanahmet）裁判所およびイスタンブール執行管理局で解決が図られるものとします。8）以下に指定されるそれぞれの国では、この限定保証表明から生じる法的クレームはすべて次の各号にある管轄裁判所に提起されて専属的に解決されます。a） ギリシアのアテネ、b） イスラエルのテルアビブ・ヤッファ、c）イタリアのミラノ、d） ポルトガルのリスボン、およびe） スペインのマドリード。 9） 英国では、当事者の双方がこの限定保証表明に関連するすべての紛争をイギリスの裁判所の管轄権に付託することに合意します。

仲裁：*この見出しのもとでは次の規定が追加されます。*

アルバニア、アルメニア、アゼルバイジャン、ベラルーシ、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ブルガリア、クロアチア、グルジア、ハンガリー、カザフスタン、キルギスタン、**FYR**マケドニア、モルドバ、ポーランド、ルーマニア、ロシア、スロバキア、スロベニア、タジキスタン、トルクメニスタン、ウクライナ、ウズベキスタンおよび**FR**ユーゴスラビアでは、この限定保証表明に起因するかその違反、終了または無効に関連して生じるすべての紛争は、ウィーンの連邦経済裁判所国際仲裁センターの仲裁・調停規則（ウィーン規則）に基づき、当該規則に従って任命される3名の仲裁人によって最終的に解決されます。仲裁はオーストリアのウィーンで行なわれ、手続きの公式言語は英語になります。仲裁人の決定は最終的なもので当事者双方に対し拘束力を持ちます。したがって、オーストリアの民事訴訟手続き法の598条（2）に基づき、両当事者は同法の595（1）項図7を明示的に放棄します。但し、IBMはインストールした国の管轄裁判所に手続きを提起することができます。

エストニア、ラトビアおよびリトアニアでは、この限定保証表明に関連して生じるすべての紛争は、その時点で有効なフィンランドの仲裁法に従ってフィンランドのヘルシンキで行なわれる仲裁において最終的に解決されます。各当事者は1名の仲裁人を指名します。次のそれらの仲裁人が共同で委員長を指名します。仲裁人らが委員長に合意できない場合、ヘルシンキにある中央商工会議所が委員長を指名します。

欧州連合（**EU**）

***EU**のすべての加盟国には次の条件が適用されます。*

消費者は消費財の販売に適用される国の準拠法に基づき法的権利を有しています。かかる権利はこの限定保証表明に定める保証によって影響を受けることはありません。

保証サービスを受ける方法：*本条には次の文言が追加されます。*

EU諸国でIBMから保証サービスを受けるには、パート3「保証情報の電話番号」を参照してください。

IBMの次の住所に問い合わせることもできます。

IBM Warranty & Service Quality Dept.
PO Box 30
Spango Valley
Greenock
Scotland PA16 0AH

オーストリア、デンマーク、フィンランド、ギリシャ、イタリア、オランダ、ポルトガル、スペイン、スウェーデンおよびスイス

責任の制限：*次の規定によって本条の条件全体が差し替えられます。*

強行法規により別段の定めがある場合を除きます。

1. この限定保証表明に基づくか関連する義務の履行の結果として、またはこの限定保証表明に関連するその他の原因により生じる損害および損失に対するIBMの責任は、かかる義務の不履行（IBMに過失がある場合）またはかかる原因の直接的な結果として実際に発生し証明された損害や損失の補償だけに制限され、最高の補償額はお客様が本機に支払った料金に等しい金額となります。本項の目的上、「本機」という用語には機械コードと実施許諾対象内部コード（「LIC」）が含まれます。

上記の制限は、IBMに法的責任のある人身被害（死亡を含む）および不動産と有形動産の損害に対する損害賠償には適用されないものとします。

2. **IBM**、そのサプライヤーまたは再販業者はどのような場合でも、その可能性について知らされていた場合でも、次のいずれの事態についても責任を負いません。**1**） データの紛失もしくは損害、**2**） 付随的、間接的損害または経済的間接損害、**3**） 損害を発生させた事態の直接的な結果として生じる場合の逸失利益、または**4**）事業、収益、暖簾もしくは予想された節約における損失。

フランスとベルギー

責任の制限：*次の規定によって本条の条件全体が差し替えられます。*

強行法規により別段の定めがある場合を除きます。

1. この限定保証表明に基づくか関連する義務の履行の結果として生じる損害および損失に対するIBMの責任は、かかる義務の不履行（IBMに過失がある場合）の直接的な結果として実際に発生し証明される損害や損失に対する補償だけに制限され、最高の補償額は損害を発生させた本機に対しお客様が支払った料金に等しい金額となります。本項の目的上、「本機」という用語には機械コードと実施許諾対象内部コード（「LIC」）が含まれます。

上記の制限は、IBMに法的責任のある人身被害（死亡を含む）および不動産と有形動産の損害に対する損害賠償には適用されないものとします。

2. **IBM**、そのサプライヤーまたは再販業者はどのような状況でも、その可能性について知らされていた場合でも、次のいずれの事態についても責任を負いません。**1**） データの紛失もしくは損害、**2**） 付随的、間接的損害または経済的間接損害、**3**） 損害を発生させた事態の直接的な結果として生じる場合の逸失利益、または**4**）事業、収益、暖簾もしくは予想された節約における損失。

以下の条件は以下に指定される国に適用されます。

オーストリア

この保証の適用内容：*以下の規定によって本条の最初の段落の最初のセンテンスが差し替えられます。*

IBMの本機の保証は、通常の使用の際の本機の機能性および本件仕様への本機の適合性に適用されます。

本条には次の規定が追加されます。

本機の保証期間は引渡日から12カ月です。保証違反に対する消費者の出訴期限は最低として法定期間になります。IBMまたはお客様の販売店がIBMの本機を修理できない場合、お客様は修理されない本機の価値の低下から正当である限り部分的な払戻しを要求したり、本機に対応する契約の解除を要求して代金の払戻しを受けることができます。

2番目の段落は適用されません。

問題解決のためのIBMの措置：*本条には次の規定が追加されます。*

保証期間中、不具合のある本機をIBMに引き渡すための運送費はIBMが負担します。

責任の制限： *本条には次の規定が追加されます。*

限定保証表明に定める制限と除外は、詐欺もしくは重大な過失によりIBMが引き起こした損害および明示的な保証には適用されません。

項目2の最後には次の規定が追加されます。

本項に基づくIBMの責任は、通常の過失の場合、基本的な契約条件の違反だけに制限されます。

エジプト

責任の制限： *次の規定によって本条の項目2が差し替えられます。*
その他の実際の直接損害については、IBMの責任はクレームの対象になっている本機に対しお客様が支払った合計金額に制限されます。本項の目的上、「本機」という用語には機械コードと実施許諾対象内部コード（「LIC」）が含まれます。

サプライヤーと再販業者の適用性（変更なし）。

フランス

責任の制限： *次の規定によって本条の最初の段落の2番目のセンテンスが差し替えられます。*
かかる場合、お客様がIBMに損害賠償を請求できる根拠にかかわらず、IBMは以下の項目以外の責任は負いません（項目の1と2は変更なし）。

ドイツ

この保証の適用内容： *次の規定によって本条の最初の段落の最初のセンテンスが差し替えられます。*

IBM本機に対する保証は、通常の使用の際の本機の機能性および本件仕様への本機の適合性に適用されます。

本条には次の段落が追加されます。

本機の最低保証期間は12カ月です。IBMまたはお客様の販売店がIBMの本機を修理できない場合、お客様は修理されない本機の価値の低下から正当である限り部分的な払戻しを要求したり、本機に対応する契約の解除を要求して代金の払戻しを受けることができます。

2番目の段落は適用されません。

問題解決のためのIBMの措置：*本条には次の規定が追加されます。*

保証期間中、不具合のある本機をIBMに引き渡すための運送費はIBMが負担します。

責任の制限： *本条には次の規定が追加されます。*

限定保証表明に定める制限と除外は、詐欺もしくは重大な過失によりIBMが引き起こした損害および明示的な保証には適用されません。

項目2の最後には次の規定が追加されます。

本項に基づくIBMの責任は、通常の過失の場合、基本的な契約条件の違反だけに制限されます。

ハンガリー

責任の制限：*本条の最後には次の規定が追加されます。*

本条に定める制限と除外は、重大な過失または犯罪行為によって意図的に発生した生命や健康を損なう契約違反に対する責任には適用されません。

両当事者は責任の制限を有効な規定として受諾し、ハンガリーの民法典の314条（2）は取得価格およびこの限定保証表明から生じる他の利益がこの責任の制限と同等なときに適用されることを表明します。

アイルランド

この保証の適用内容：*本条には次の規定が追加されます。*
これらの条件に明示規定がある場合を除き、黙示のすべての保証を含め一切の法定条件は、但し前記の一般性を損なうことなく、1893年物品販売法または1980年の物品の販売とサービスの供給に関する法律によるすべての黙示の保証も含め、本契約からは除外されます。

責任の制限：*次の規定によって本条の条件全体が差し替えられます。*

本条の目的上、「不履行」とは、契約、不法行為を問わずIBMがお客様に対し法的責任のあるものについて、この限定保証表明の対象事項に関連するIBMによる行為、表明、不作為または過失を意味します。実質上同一の損失または損害をもたらしたか引き起こす原因となった一連の不履行は、かかる最後の不履行の発生日に発生した1件の不履行として取り扱われます。

不履行のため、お客様がIBMから損害賠償を受ける権利が生じる状況が発生する場合があります。

本条ではIBMの責任の範囲とお客様の唯一の救済措置について記載します。

1. IBMはIBMの過失によって生じる死亡または人身被害に対し無制限の責任を引き受けます。
2. 常に以下の**IBMが責任を負わない項目**に従うことを条件に、IBMはIBMの過失から発生するお客様の有形動産における物的損害について無制限の責任を引き受けます。
3. 上記の1項と2項に定める場合を除き、1件の不履行の実際の損害に対するIBMの全責任は、いかなる場合でも、1） 125,000ユーロ、または2） 不履行に直接関係する本機に対しお客様が支払った金額の125%のうち大きい方の金額を超えることはありません。

IBMが責任を負わない項目

上の1項に記載される責任に関する場合を除き、IBM、そのサプライヤーまたは再販業者は、たとえIBMまたはそれらの者が損失の可能性について知らされていた場合でも、いかなる場合でも次の事態について責任を負いません。

1. データの紛失または損害
2. 特別、間接的または派生的な損害
3. 利益、事業、収益、暖簾または予想される節約における損失

スロバキア

責任の制限：*最後の段落の最後には次の規定が追加されます。*

スロバキアの商法の373条から386条に基づき禁じられていない場合に当該制限が適用されます。

南アフリカ、ナミビア、ボツワナ、レソトおよびスワジランド

責任の制限：*本条には次の規定が追加されます。*

この保証表明の対象事項に関してIBMの不履行がかかわるあらゆる状況で生じる実際の損害についてのお客様に対するIBMの全責任は、IBMに対するクレームの対象となる個々の本機に対してお客様から支払われた料金に制限されます。

英国

責任の制限：*次の規定によって本条の条件全体が差し替えられます。*

本条の目的上、「不履行」とは、契約、不法行為を問わずIBMがお客様に対し法的責任のあるものについて、この限定保証表明の対象事項に関するIBMによる行為、表明、不作為または過失を意味します。実質上同一の損失または損害をもたらしたか引き起こす原因となった一連の不履行は、かかる最後の不履行の発生日に発生した1件の不履行として取り扱われます。

不履行のため、お客様がIBMから損害賠償を受ける権利が生じる状況が発生する場合があります。

本条ではIBMの責任の範囲とお客様の唯一の救済措置について記載します。

1. IBMは以下の項目について無制限の責任を引き受けます。
    a. IBMの過失によって生じる死亡または人身被害
    b. 1979年物品販売法の12条もしくは1982年の物品とサービスの供給に関する法律の2条、または当該条項のいずれかの法律上の修正や再制定により暗示される義務の違反
2. 常に以下の**IBMが責任を負わない項目**に従うことを条件に、IBMはIBMの過失から発生するお客様の有形動産における物的損害について無制限の責任を引き受けます。
3. 上記の1項と2項に定める場合を除き、1件の不履行の実際の損害に対するIBMの全責任は、いかなる場合でも、1） 75,000ポンド、または2） 不履行に直接関係する本機に対し支払うべき合計購入価格または料金の125%のうち大きい方の金額を超えることはありません。

これらの制限はIBMのサプライヤーと再販業者にも適用されます。これはIBMおよびかかるサプライヤーと再販業者が全体として責任を負う最高額を表明するものです。

IBMが責任を負わない項目

上の1項に記載される責任に関する場合を除き、IBM、そのサプライヤーまたは再販業者は、たとえIBMまたはそれらの者が損失の可能性について知らされていた場合でも、いかなる場合でも次の事態については責任を負いません。

1. データの紛失または損害
2. 特別、間接的または派生的な損失
3. 利益、事業、収益、暖簾または予想される節約における損失

パート 3 「保証情報」

このパート3では、IBMが提供する保証期間と保証サービスの種類を含め、お客様の本機に適用される保証内容について記載します。

保証期間

保証期間は国や地域毎に変わる場合があり、以下の表に定められています。

注： 「地域」とは、中国の香港またはマカオのいずれかの行政特別区を意味します。

本機： IBM UPS750TJV、UPS1000TJV、UPS1500TJV のタワー型 UPS （無停電電源装置）

購入される国または地域	保証期間	保証サービスのタイプ*
世界中	部品：3年、役務：3年	4
* 「保証サービスのタイプ」については保証サービスのタイプという見出しとその説明を参照してください。		

部品については 3 年、役務については 1 年という保証期間は、IBM が無料で以下の保証サービスを提供するという意味です。

1. 保証期間の 1 年目は部品と役務
2. 保証期間の 2 年目と 3 年目は交換を条件に部品のみ。IBM は保証期間の 2 年目と 3 年目における修理や交換の履行の際に提供される役務については料金を請求します。

保証サービスのタイプ

要求される場合、IBM は上記の表でお客様の本機に指定される保証サービスのタイプに応じて、以下に記載される修理または交換のサービスを提供します。保証サービスの遂行について IBM から承認されている場合、お客様の販売店からも保証サービスを受けられることがあります。サービスの

実施予定はお客様からの電話の時期によって異なり、部品が入手できるかどうかに左右されます。サービスレベルは対応時間の目標であって、保証されているわけではありません。指定されるレベルの保証サービスが世界中のすべての拠点で利用できるわけではありません。IBM の通常のサービス地域以外では追加料金が適用されることがありますので、国や地域毎のの情報については最寄の IBM の代理店か販売店までお問合せください。

1. お客様による交換可能部品（「**CRU**」）サービス

   IBM はお客様による交換のため CRU 部品をお客様に発送します。IBM がお客様に対し交換後の CRU を返却するよう指示する場合、お客様は IBM の指示に従ってそれを IBM まで返却する責任があります。IBM がかかる指示を出したときに、お客様が交換用の CRU の受領後 30 日以内に欠陥のある CRU を返却されない場合、IBM は交換のための料金をお客様に請求することがあります。

2. オンサイトサービス

   IBM またはお客様の販売店は、欠陥のある本機をお客様の現場で修理するか交換してその動作を確認します。お客様からは IBM の本機の分解と再組立が行えるよう適切な作業領域を提供して頂くことになります。作業領域はその目的のため清潔で十分な照明のある適切な場所でなければなりません。**一部の本機の場合、修理によっては本機を IBM のサービスセンターに発送することが必要になる場合があります。**

3. クーリエまたは回収サービス*

   お客様には IBM によって手配される回収のため不具合のある本機を切り離して頂くことになります。IBM はお客様が本機を指定されたサービスセンターに返送するための配送容器を提供します。クーリエはお客様の本機を引き取って、指定されるサービスセンターに引き渡します。IBM はその修理または交換後に、本機をお客様の場所に返送するための手配をします。その後のインストールと確認についてはお客様が責任を持ちます。

4. お客様による持込みまたは郵送

   お客様には適切に梱包された不具合のある本機を IBM が指定する場所まで、IBM の指示に従って持込むか郵送（IBM が別段の指示をしない限り料金は前払い）して頂くことになります。IBM が本機を修理するか交換した後で、IBM はお客様が回収できるように準備するか、または郵送の場合、IBM が別段の指定をしない限り、IBM は IBM の費用負担でお客様に返送します。その後の本機のインストールと検証についてはお客様が責任をもたれます。

* このタイプのサービスは一部の国ではThinkPad EasyServまたはEasyServと呼ばれています。

本機の保証のためのIBMのワールドワイドウエブサイトの http://www.ibm.com/servers/support/machine_warranties/ では、製品サポートページにリンクの付いた、IBMによる本機の限定保証、IBM定義の用語集、よく出される質問（FAQs）および製品（本機）毎のサポートについて世界中から閲覧できます。**またこのサイトではIBMの限定保証表明が29カ国語で閲覧できます。**

保証サービスを受ける際には、IBM またはお客様の販売店にお問合せください。カナダまたは米国では、1-800-IBM-SERV （426-7378）にお電話してください。EU 諸国については、以下の電話番号表を参照してください。

EU 諸国の電話リスト

電話番号は予告なしに変更される場合があります。

オーストリア：43-1-24592-5901	イタリア： 39-02-482-9202
ベルギー： 02-718-4339	ルクセンブルグ： 352-360385-1
デンマーク： 4520-8200	オランダ： 020-514-5770
フィンランド： 358-9-4591	ポルトガル： 351-21-7915-147
フランス： 0238-557-450	スペイン： 34-91-662-4916
ドイツ： 07032-15-4920	スウェーデン： 46-8-477-4420
ギリシャ： 30-210-688-1220	英国： 01475-555-055
アイルランド： 353-1-815-4000	

10: 告知、商標および無線周波数の警告

告知

この情報は米国で提供される製品とサービスのために作成されたものです。

IBMは本書で述べている製品、サービスまたは機能を他の国では提供しないこともあります。お客様の地域で現在利用できる製品とサービスについては最寄のIBMの代理店にお問合せください。IBMの製品、プログラムまたはサービスに対する言及は、かかるIBMの製品やプログラムまたはサービスだけがご使用になれるということを表明したり示唆することを意図したものではありません。IBMの知的所有権を侵害しない機能的に同等の製品、プログラムまたはサービスを代わりに使用することもできます。但し、IBM以外の製品やプログラムまたはサービスの動作を評価して検証するのは利用者の責任になります。

本書に記載される内容に関してIBMが特許を所有していたり、特許申請中である場合があります。本書の提供は、お客様にそれらの特許のライセンスを与えるものではありません。ライセンスについてのお問合せは以下の宛先まで書面で行うことができます。

IBM Director of Licensing

IBM Corporation

North Castle Drive

Armonk, NY 10504-1785

U.S.A.

International Business Machines 社は本書を「現状のまま」で提供しており、侵害がないこと、商品性または特定目的適合性の黙示の保証を含めそれらだけに限定されませんが、明示・黙示を問わずいかなる種類の保証も提供しておりません。州によっては、取引の際に明示・黙示の保証の否認を認めていないところもありますので、この表明がお客様には適用されない可能性もあります。

本書には技術的に不正確な個所や表記ミスが含まれている可能性があります。本書の内容については定期的に変更が行われています。そうした変更は本書の新しい版に盛り込まれます。IBMは本書に記載されている製品および／またはプログラムについていつでも予告なしに改良および／または変更を行う場合があります。

本書におけるIBM以外のウェブサイトに対する言及はあくまでも便宜のために記載されているものであり、いかなる形でもそれらのウェブサイトを保証するものではありません。それらのウェブサイトの内容はこのIBM製品の内容の一部ではありませんので、それらのウェブサイトはお客様の責任において利用してください。

IBM は自らが適切とみなすいかなる方法でもお客様から提供される情報を使用したり頒布することができ、その際にお客様に対する責任が生じることはありません。

生命維持装置についての注意！

American Power Conversion（APC）社と International Business Machines（IBM）社およびそれぞれの世界中の関係会社と子会社は、製品の故障や誤作動によって生命維持装置の故障を引き起こしたり、その安全性や効果に著しい影響を及ぼすことが合理的に予想できる場合に、それらのいずれかの製品を生命維持の用途に使用することはお薦めしません。APC と IBM はそれらの製品のいずれについても患者の直接的な治療に使用することは許可しておりません。APC と IBM はかかる用途での使用のためそれらの製品を意図的に販売することはありません。

生命維持装置に該当するとみなされる装置の例には、新生児の酸素分析器、神経刺激装置（麻酔、鎮痛その他の目的で使用されるものなど）、自家輸血装置、血液ポンプ、細動除去器、不整脈検出器と警報装置、ペースメーカー、血液透析システム、腹膜透析システム、新生児人工呼吸保育器、大人と幼児用の人工呼吸装置、麻酔吸入装置、薬物注入ポンプ、および米国の食品医薬品局によって「重要」として指定されるその他の装置を含みますが、それらだけに限定されません。

医療上の安全基準に適合する病院用の等級の配線装置と漏洩電流の低減については多くの UPS システムでオプションとして注文することができます。APC と IBM はかかる修正を施されたユニットが APC、IBM または他の機関からかかる装置として認定されているか記載されていると主張するものではありません。これらの装置は患者の直接治療での使用条件には適合していません。

版権告知

商標

IBM、Intellistation および xSeries は、米国、他の国々またはその両方における International Business Machines Corporation の商標です。

APC、Smart-UPS および PowerChute は、American Power Conversion （APC） Corporation の登録商標です。その他の会社、製品またはサービスの名称は、他人の商標やサービスマークである場合があります。

重要事項

プロセッサの速度はマイクロプロセッサの内部クロックの速度を示すものであり、他の要因もアプリケーションの性能に影響します。

CD-ROM ドライブの速度は可変の読取り速度を記載しています。実際の速度は変化し、可能な最大速度を下回ることもよくあります。

プロセッサの記憶装置、実記憶と仮想記憶またはチャネル容量を指す場合、KB は約 1000 バイトで、MB は約 1 000 000 バイトに相当し、GB は約 1 000 000 000 バイトに相当します。

ハードディスクドライブの容量または通信容量を指す場合、MB は 1_ 000_ 000 バイトを表し、GB は 1_ 000 000 000 バイトを表します。ユーザーがアクセス可能な総容量は動作環境によって異なる場合があります。

内蔵ハードディスクドライブの最大容量では、標準のハードディスクドライブとハードディスクドライブベイ全体を IBM がサポートしているもので現在入手可能な最大のドライブと交換した場合を想定しています。

記憶装置を最大にするには、標準のメモリをオプションのメモリモジュールと交換する必要がある場合もあります。

IBM は、商品性と特定目的適合性の黙示の保証を含めそれだけに限定されませんが、ServerProven に該当する IBM 以外の製品とサービスについては何らの表明や保証も行いません。それらの製品はあくまでもサードパーティーから提供され保証されるものです。

IBMは、IBM以外の製品については何らの表明や保証も行いません。IBM以外の製品のサポート（ある場合）は、IBMではなく、サードパーティーから提供されています。

ソフトウェアによっては小売用の製品（市販されている場合）とは異なるものがあり、取扱説明書やプログラムのすべての機能が含まれていないものもあります。

製品のリサイクルと処分

このユニットには、回路基板、ケーブル、電磁整合性ガスケット、および製品寿命の最後に特殊な取扱いや処分が要求されるリード線や銅・ベリリウムの合金を含む可能性のあるコネクタなどの材料が含まれています。このユニットを処分する前に、これらの材料を取り外して、適用される規則に従ってリサイクルするか廃棄しなければなりません。IBMではいくつかの国で製品回収プログラムを提供しています。製品のリサイクルサービスに関する情報は、IBMのインターネットサイトのhttp://www.ibm.com/ibm/environment/products/prp.shtmlで閲覧することができます。

バッテリー回収プログラム

この製品には鉛、ニッケルカドミウム、ニッケル・水素、リチウム、またはリチウムイオンなどの電池が含まれている可能性があります。個々のバッテリーの情報についてはお手持ちのユーザーマニュアルまたはサービスマニュアルを参照してください。バッテリーは適切にリサイクルするか処分しなければなりません。お客様の地域にはリサイクル施設がないこともあります。米国以外でのバッテリーの処分については、http://www.ibm.com/ibm/environment/products/batteryrecycle.shtmlにアクセスするか、地元の廃棄物処理施設に問い合わせてください。

IBMは米国において、IBM装置からの使用済みのIBM製鉛、ニッケルカドミウム、ニッケル・水素およびバッテリーパックの再利用、リサイクルまたは適切な処分のための回収体制を構築しています。これらのバッテリーの適切な処分については、IBMの1-800-426-4333にお問合せください。電話をされる前に、お手持ちのバッテリーに記載されているIBMの部品番号を控えておいてください。

オランダでは次のシンボルが適用されます。

電磁放射に関する注意事項

連邦通信委員会（**FCC**）の公表基準

注：この装置はFCC規則パート15に従って検査されており、クラスAデジタル装置の制限に適合していることが判明しています。これらの制限は装置が商業環境で使用されたときに有害な電波障害に対する適切な保護を与えるよう設定されています。この装置は無線周波エネルギーを発生させ、使用し、放射することができるものなので、取扱説明書に従って接地され使用されない場合、無線通信に有害な電波障害を引き起こすことがあります。この装置を住宅地域で使用すると有害な電波障害を引き起こす可能性がありますので、その場合には利用者が自らの費用負担で障害を是正することが要求されます。

FCCの放射制限に適合するためには適切に遮蔽され設置されたケーブルとコネクタを使用しなければなりません。推奨される以外のケーブルやコネクタの使用または本装置に対する無許可の変更や修正により生じるラジオやテレビの電波妨害についてIBMは責任を負いません。無許可の変更や修正の場合、お客様が装置を使用する権利が無効になることがあります。

この装置は FCC 規則のパート 15 に準拠しています。ご利用の際は、（1）この装置が有害な電波障害を引き起こすことがなく、（2）この装置が好ましくない動作を引き起こす可能性のある妨害を含め、受信する妨害電波を受け入れなければならない、という 2 つの条件を遵守することになります。

インダストリーカナダのクラス **A** 放射の遵守表明

このクラスAデジタル装置はカナダのICES-003に準拠しています。

Avis de conformité à la réglementation d'Industrie Canada.

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

オーストラリアとニュージーランドのクラス **A** に関する表明

注意： これはクラス A の製品です。この製品は家庭環境において無線妨害を引き起こす可能性がありますので、その場合、利用者には適切な対策を講じることが要求されることがあります。

英国における電気通信の安全要件

お客様に対する告知

この装置は、英国における公共の電気通信システムへの間接接続について、認定番号 NS/G/1234/J/100003 に基づき認定されています。

欧州連合の EMC 指令に関する適合表明

この製品は電磁整合性に関する加盟国の法律の概要に基づく EU 議会指令の 89/336/EEC の保護要件に適合しています。IBM 以外のオプションカードの装着を含め推奨されていない製品の修正から発生する保護要件に適合しない場合については IBM は責任を負いかねます。

この製品は CISPR 22／欧州規格 EN 55022 に従って検査されており、クラス A 情報技術装置の制限に適合することが判明しています。クラス A 装置のためのこの制限は、承認済みの通信機器への電波妨害に対し適切な保護を提供するため、商業および産業での環境用に設定されたものです。

注意：これはクラス A の製品です。この製品は家庭環境において無線障害を引き起こす可能性がありますので、その場合、利用者には適切な対策を講じることが要求されることがあります。

台湾の電磁放射に関する表明

警告使用者：
這是甲類的資訊產品，在居住的環境中使用時，可能會造成射頻干擾，在這種情形下，使用者會被要求採取某些適當的對策。

中国のクラス A に関する警告

声　　明
此为 A 级产品。在生活环境中，该产品可能会造成无线电干扰。在这种情况下，可能需要用户对其干扰采取切实可行的措施。

情報処理装置等電波障害自主規制協議会基準に対する適合表明

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＡ情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

電源コード

お客様の安全のため、IBMはこのIBM製品に使用して頂くため接地用の差込プラグが付いた電源コードを提供しています。電気ショックを防止するため、常にこの電源コードを使用して、適切に接地されたコンセントに差し込んでください。

米国とカナダで使用される IBM の電源コードは、損害保険者研究所（UL）によって記載されており、カナダ規格協会（CSA）から認定されています。115 ボルトで使用されることが意図されるユニットの場合：最低 18 AWG、タイプが SVT または SJT、導線 3 本のコード、長さが最長 6 フィートで並列ブレードの定格が 15 アンペア、125 ボルトの接地タイプの差込プラグで構成される UL 記載で CSA 認定のコードセットを使用してください。

230 ボルトで使用されることが意図されるユニットの場合（米国での使用）：最低 18 AWG、タイプが SVT または SJT、導線 3 本のコード、長さが最長 6 フィートで並列ブレードの定格が 15 アンペア、250 ボルトの接地タイプの差込プラグで構成される UL 記載で CSA 認定のコードセットを使用してください。

230ボルトで使用することが意図されるユニットの場合（米国以外）：接地タイプの差込プラグの付いたコードセットを使用してください。コードセットは装置がインストールされる国の安全性に関する適切な認定を受けていなければなりません。

特定の国や地域用の IBM の電源コードは、通常は当該の国や地域だけで入手できるものです。